

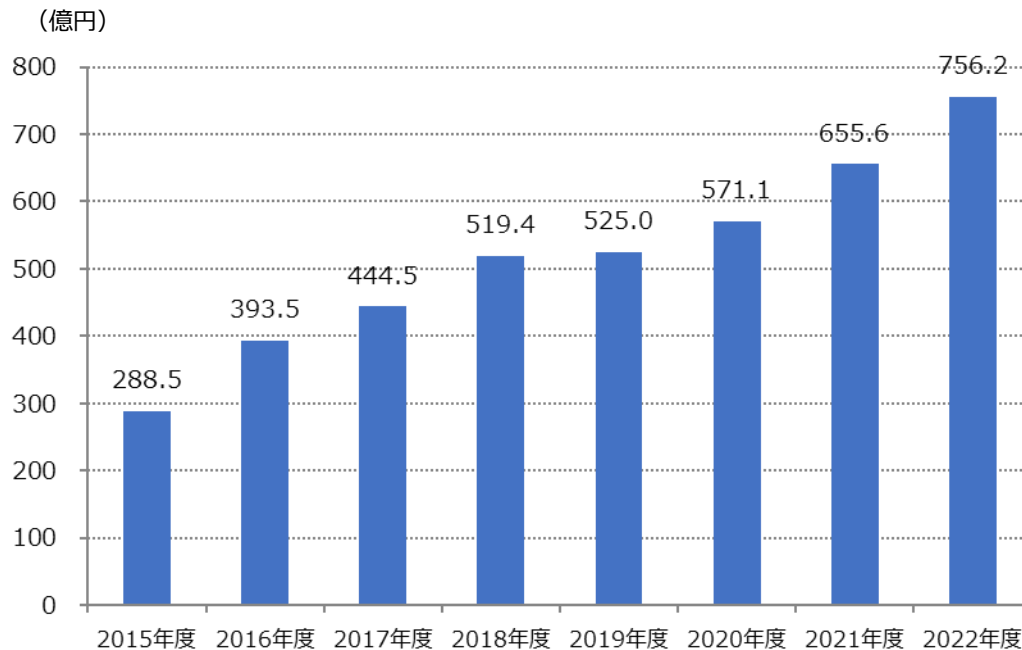
放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2022年度)

令和 6 年 4 月

総務省 情報流通行政局
情報通信作品振興課
放送コンテンツ海外流通推進室

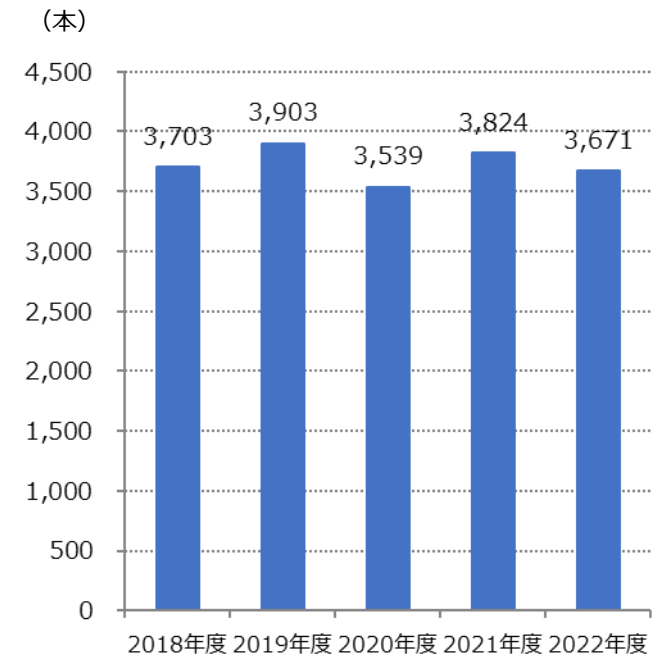
- 総務省では、我が国の放送コンテンツの海外展開に関する実態と動向を把握することを目的に、放送コンテンツの海外輸出額及び海外販売作品数に関する調査を実施している。
- 2022年度の放送コンテンツ海外輸出額は約756.2億円、海外販売作品数は3,671本であった。

海外輸出額



※ 海外輸出額：番組放送権、インターネット配信権、ビデオ・DVD化権、番組フォーマット・リメイク権、商品化権等の海外売上高の総額

海外販売作品数



※ 海外販売作品数：番組販売権の海外販売作品数に限る。
 ※ 海外販売作品数については、2018年度より調査を開始したため、2015～2017年度のデータはない。

調査の概要

調査項目	2022年度における放送コンテンツの海外輸出額 2022年度における放送コンテンツの海外販売作品数
調査方法	電子メールによるアンケート調査

調査の対象

調査対象の区分	回答数
地上基幹放送事業者 NHK、民放キー局、民放在阪準キー局及びローカル局のテレビジョン放送事業者	51
衛星放送事業者、CATV事業者 - 一般社団法人衛星放送協会 正会員社 - 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 正会員社	6
プロダクション等 - 一般社団法人全日本テレビ番組製作社連盟 正会員社 - 一般社団法人日本動画協会 正会員社 - 一般社団法人日本映像ソフト協会 正会員社 - 放送コンテンツの海外展開を行う広告代理店、商社等 ※ 「海外輸出額」については、2015年度調査において海外輸出額が計上された社に限定して集計。	21
合 計	78

・番組放送権

→ 放送番組を展開先の国で放送する権利（翻訳（字幕・吹替）等の展開先の国・地域にローカライズする権利も一般に含む。）

※ 独立行政法人国際交流基金の「放送コンテンツ等海外展開支援事業」（対日理解促進や親日感情醸成のため、国際交流基金が費用を負担し、商業ベースでは海外展開が困難な国・地域を中心に日本のコンテンツを無償で提供する事業）による海外展開については、本調査分析の目的に鑑み、一部の表において集計の対象に含めていない。

・インターネット配信権

→ 放送番組をインターネットで配信する権利（翻訳（字幕・吹替）等の展開先の国・地域にローカライズする権利も一般に含む。）

・ビデオ・DVD化権（ビデオグラム化権）

→ 放送番組をビデオ・DVD等の記録媒体にパッケージ化して販売する権利（翻訳（字幕・吹替）等の展開先の国・地域にローカライズする権利も一般に含む。）

・番組フォーマット・リメイク権

→ 放送番組のコンセプトや制作手法をフォーマット化し、それに基づいて展開先の放送局・制作会社が現地出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送する権利

・商品化権

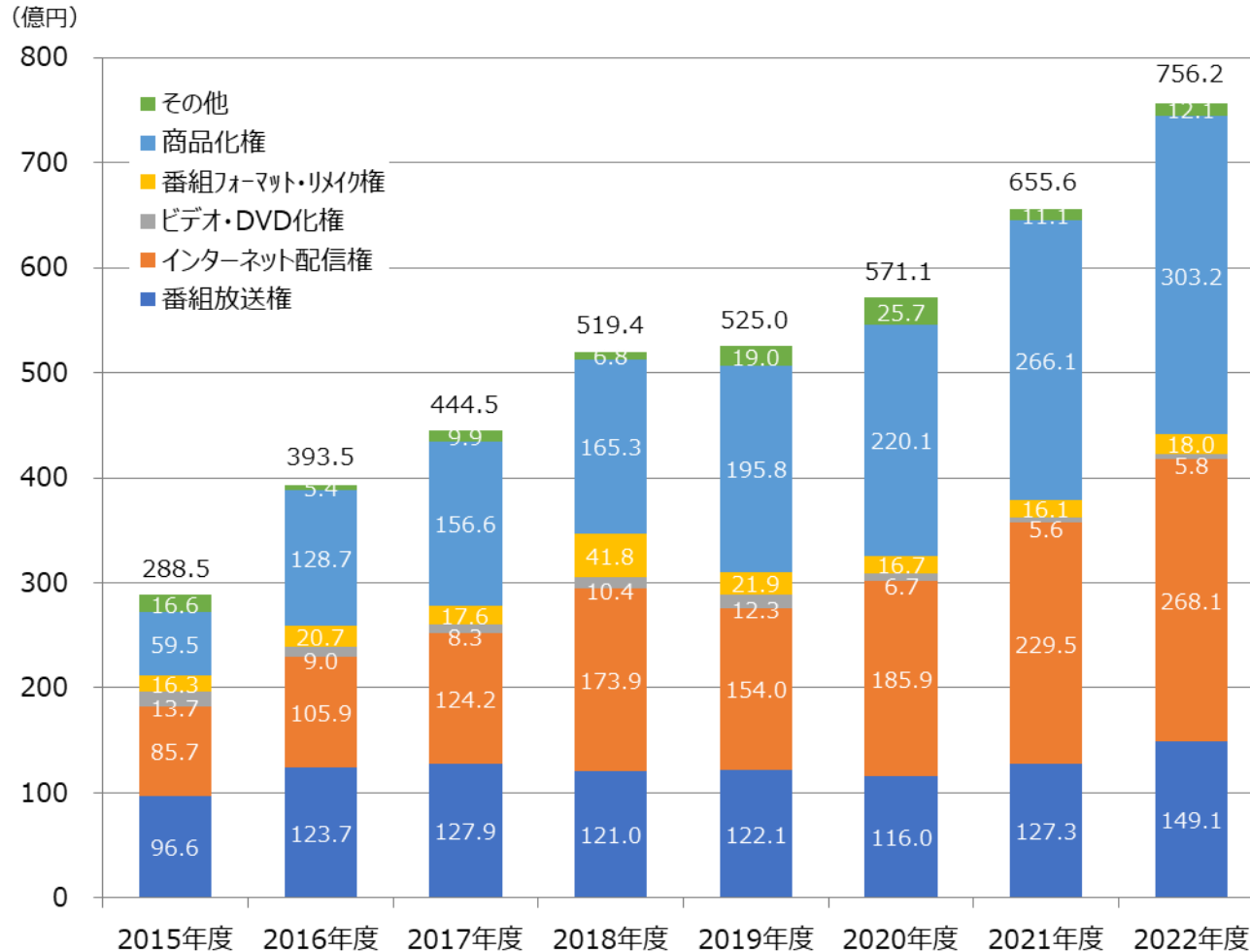
→ 例：アニメ等の放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利

※ 2016年度以降の調査ではゲーム化権を明確に含めて算出

・その他

→ 例：放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材（フッテージ）として活用する権利等

- 2022年度の放送コンテンツ海外輸出額は約**756.2億円（前年度比100.6億円増）**であった。
- 「**番組放送権**」、「**インターネット配信権**」がともに前年度比約**17%増**と大きな伸びをみせている。



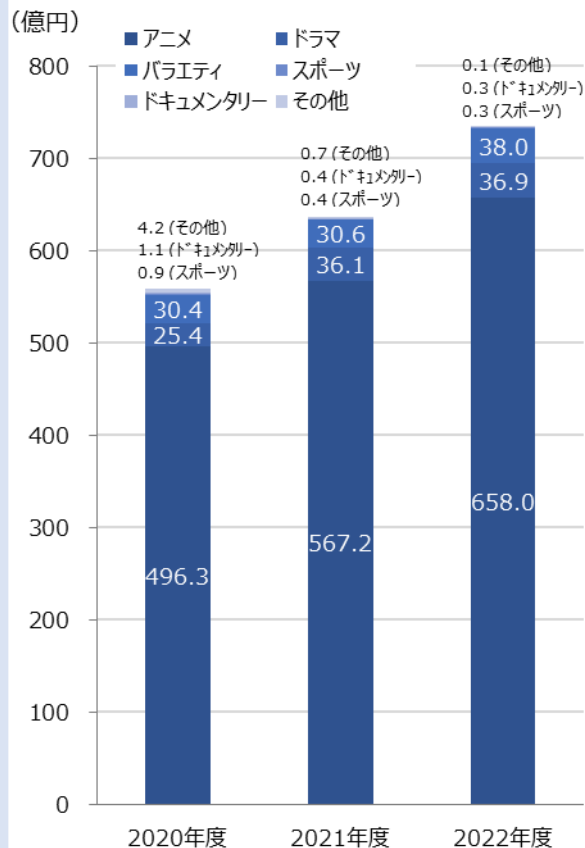
※ 番組放送権を含む複数の権利が販売されている場合や区分が未回答の場合等、各項目に明確に区分できない場合は、「番組放送権」として計上している（例えば、番組放送権とインターネット配信権等がセットで販売されている場合は、「番組放送権」に計上している。）。

※ 国際交流基金の事業による海外展開分は、本集計に含めていない。

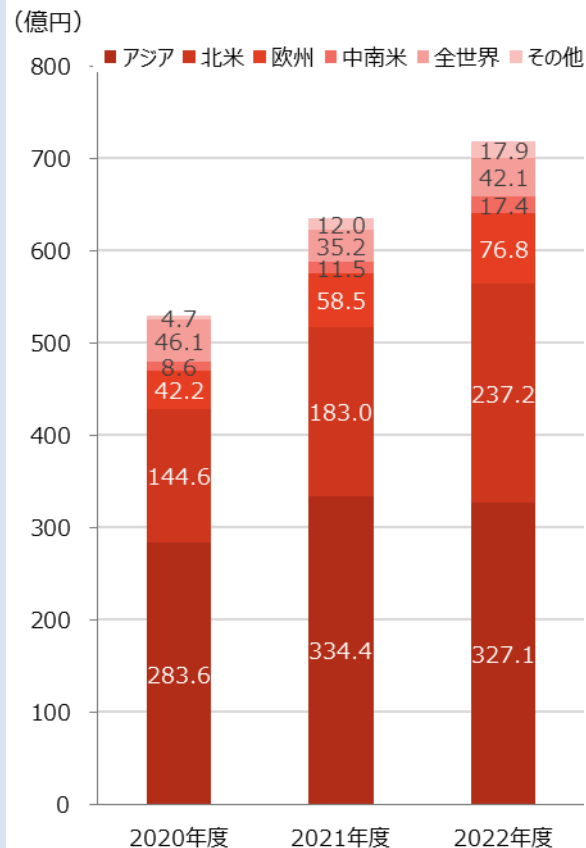
※ 2016年度以降の海外輸出額については、商品化権にゲーム化権を明確に含めて集計している。

- ジャンル別では「アニメ」が、輸出先別では「北米」、「欧州」が伸び、海外輸出額の増加につながった。

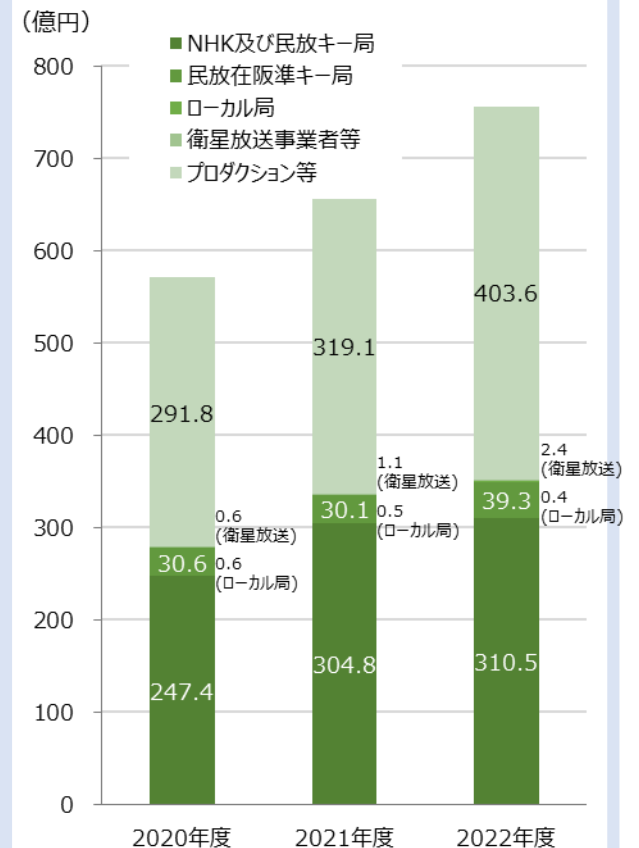
海外輸出額【ジャンル別】



海外輸出額【輸出先別】

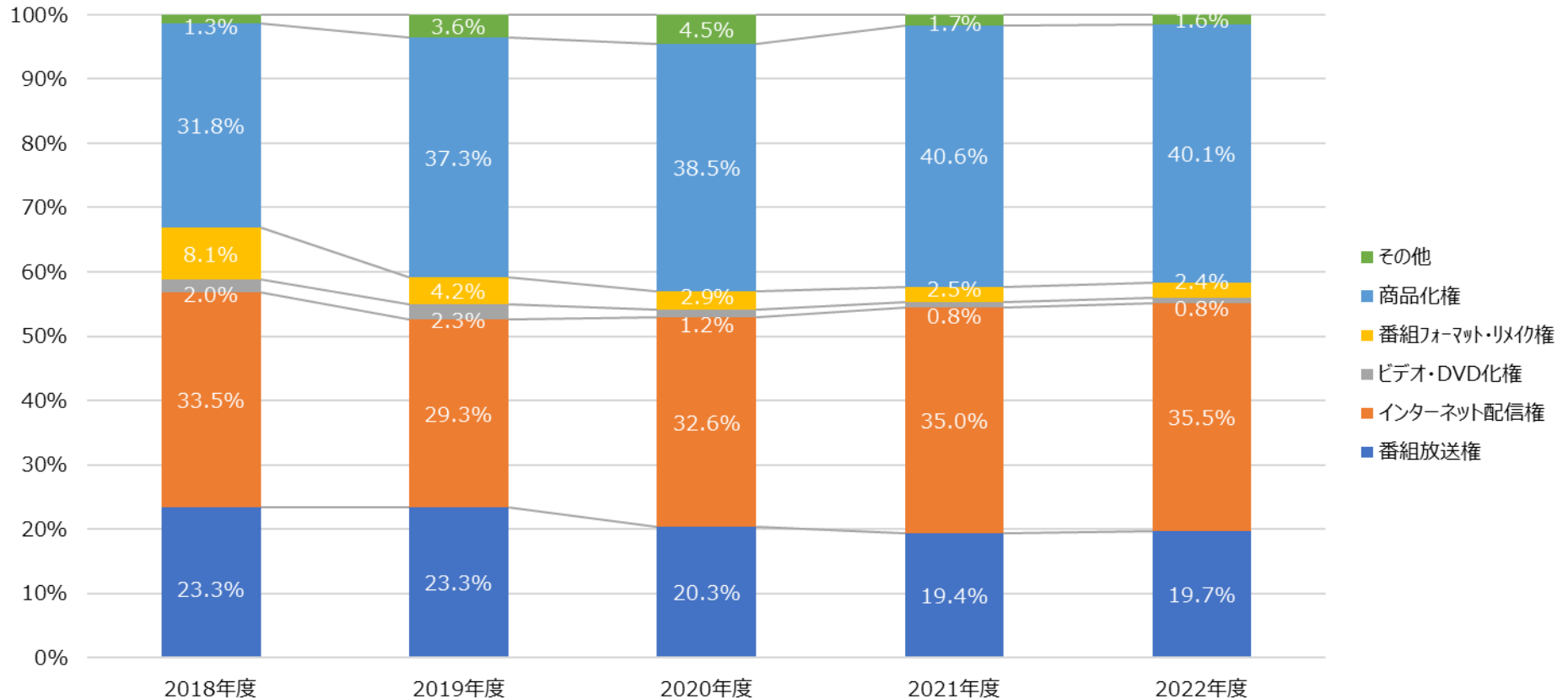


海外輸出額【主体別】



※ ジャンル別及び輸出先別のグラフは、不明分を除いて集計。主体別のグラフは、国際交流基金の事業を通じた海外輸出額を除いて集計。

- 「番組放送権」、「インターネット配信権」及び「商品化権」が放送コンテンツの海外展開の大部分を占める。
- 「ビデオ・DVD化権」、「番組フォーマット・リメイク権」は近年減少傾向にある。



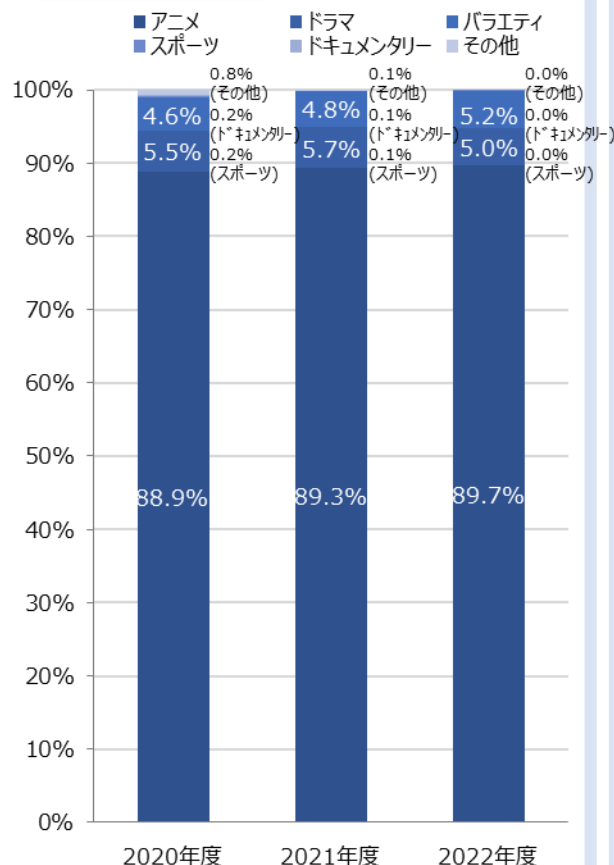
※ 各項目のパーセンテージは、放送コンテンツ海外輸出額に占める割合（国際交流基金の事業を通じた海外輸出額は除外して集計）。

※ 「商品化権」及び「ビデオ・DVD化権」には、キャラクター等の商品、ビデオ・DVD等の媒体そのものを海外に販売した場合の売上は含まない。

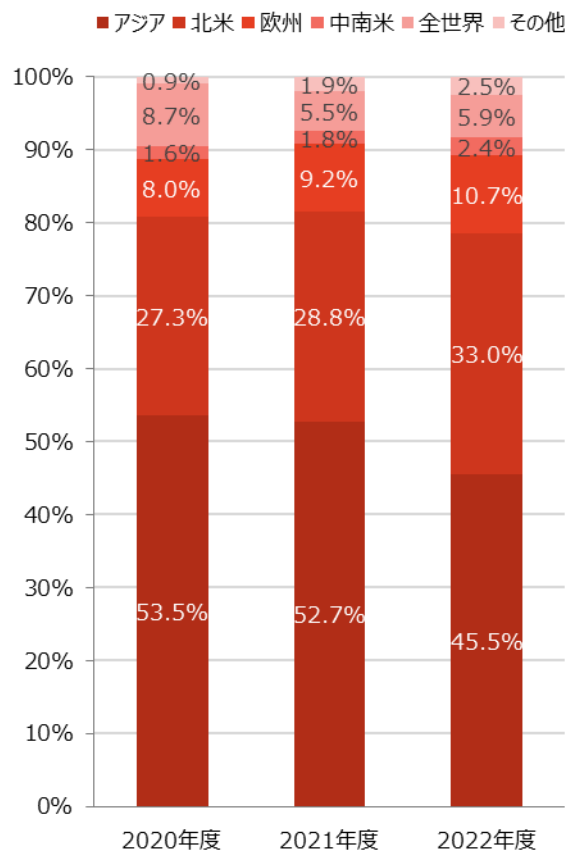
※ 番組放送権を含む複数の権利が販売されている場合や区分が未回答の場合等、各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。

- 放送コンテンツ海外輸出額の大部分を「アニメ」が占めており、その割合も増加傾向にある。
- 輸出先は「アジア」及び「北米」が中心である。

ジャンル別割合



輸出先別割合



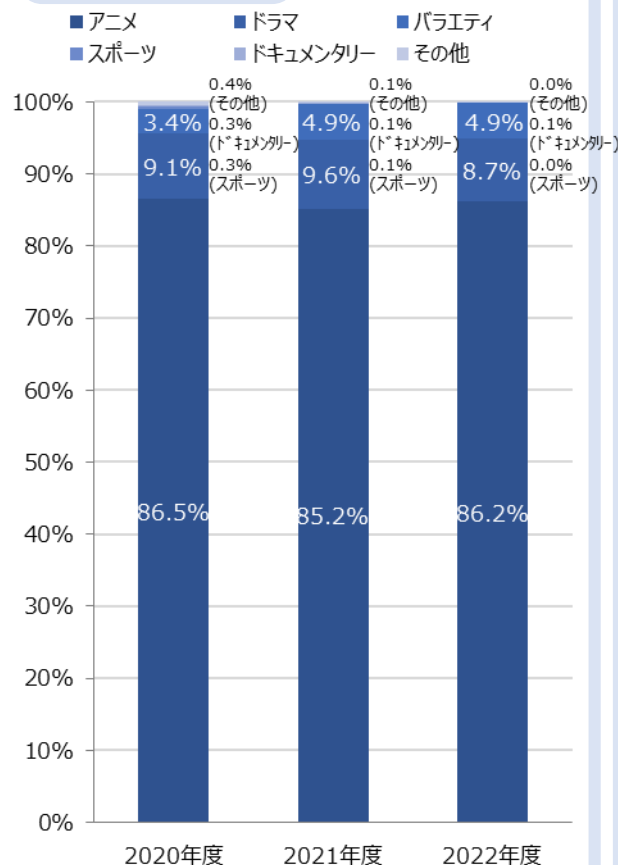
主体別割合



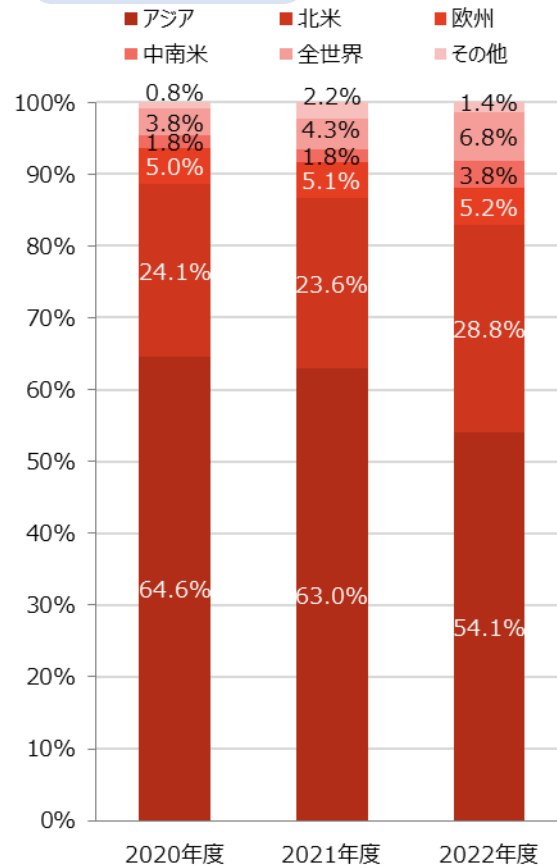
※ ジャンル別及び輸出先別のグラフは、不明分を除いて集計。主体別のグラフは、国際交流基金の事業を通じた海外輸出額を除いて集計。

- 放送コンテンツ海外輸出額のうち「番組販売権」についても、「アニメ」が大部分を占めている。
- 輸出先は「アジア」及び「北米」が中心である。

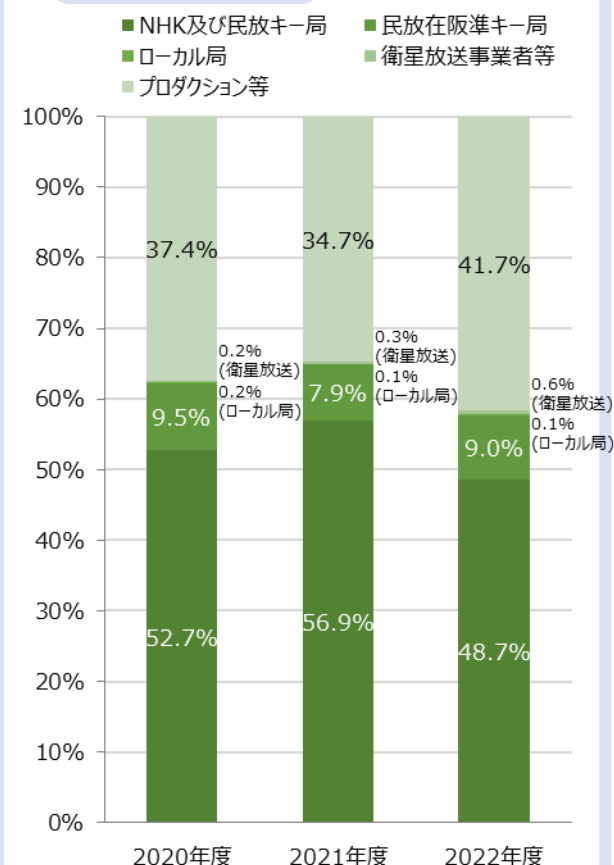
ジャンル別割合



輸出先別割合



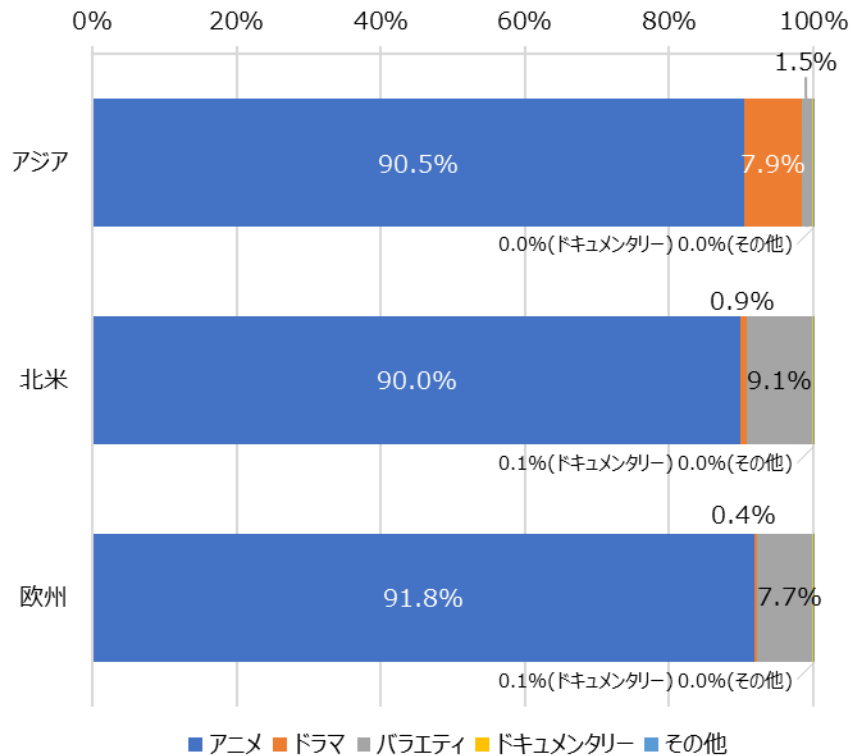
主体別割合



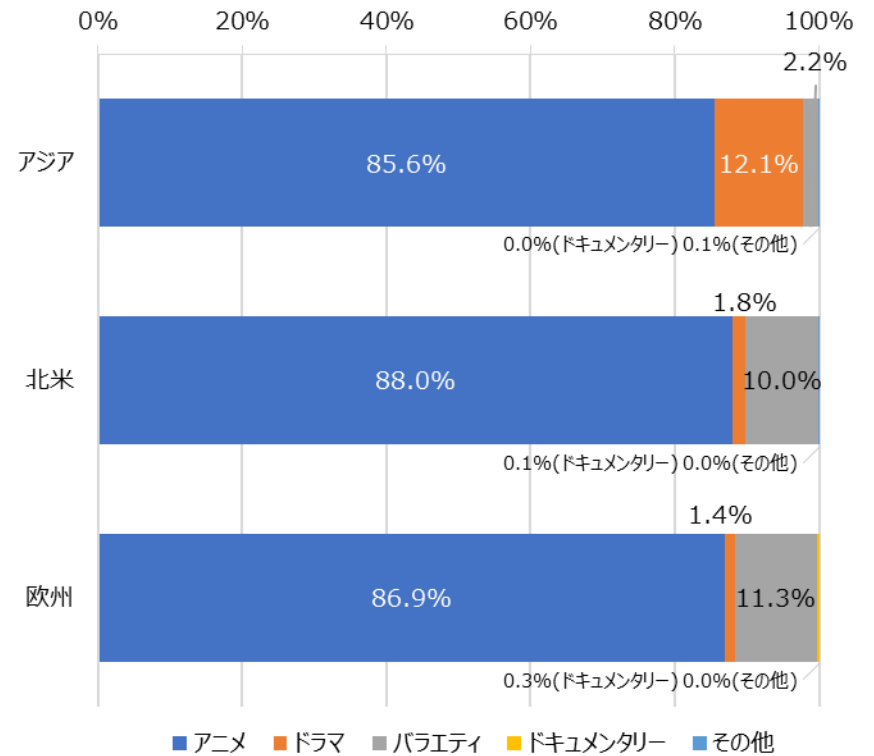
※ ジャンル別及び輸出先別のグラフは、不明分を除いて集計。主体別のグラフは、国際交流基金の事業を通じた海外輸出額を除いて集計。

- 放送コンテンツの主要な輸出先である「アジア」、「北米」、「欧州」のいずれの地域においても「アニメ」が大部分を占めているが、「アジア」では「ドラマ」も一定の割合がある。

全体



番組販売権



● 番組販売権等

アニメ	不滅のあなたへ 第2シリーズ 魔術士オーフェンはぐれ旅 アーバンラマ編/聖域編 クレヨンしんちゃん BLEACH 千年血戦篇 ラブオールプレー 火狩りの王	ドラマ	鎌倉殿の13人 金田一少年の事件簿(2022) 未来への10カウント マイファミリー silent みなと商事コインランドリー エルピス ヒル
バラエティ	筋肉番付 大改造!!劇的ビフォーアフター WANKO BATTLE もぎたてテレビ かごしまソロ活	ドキュメンタリー	ジャパニーズダイアリー 良心の実弾 -医師・中村哲が遺したもの
		その他	おかわり！新潟一番サンデープラス スイーツ男子 シーズン2

● 番組フォーマット・リメイク権

バラエティ	料理の鉄人 カトちゃんケンちゃんごきげんテレビ 「おもしろビデオコーナー」 クイズポン	ドラマ	Woman
--------------	--	------------	-------

● 海外輸出額【主体別】^{注1}
(百万円)

2022年度	全体	番組販売権
NHK及び民放キー局	31,052	20,590
民放在阪準キー局	3,925	3,810
ローカル局	41	32
衛星放送事業者等	243	241
プロダクション等	40,364	17,627
合 計	75,625	42,300

● 海外輸出額【ジャンル別】
(百万円)

2022年度	全体	番組販売権
アニメ	65,796	34,531
ドラマ	3,688	3,496
バラエティ	3,803	1,979
スポーツ	28	18
ドキュメンタリー	34	33
その他の	17	16
不明	2,415	2,382
合 計	75,780	42,456

● 海外輸出額【輸出先別】
(百万円)

2022年度	全体	番組販売権
東南アジア	1,071	660
南アジア	83	71
東アジア	31,553	20,232
北米	23,716	11,156
欧州	7,682	1,997
中南米	1,735	1,471
中東	1,046	180
アフリカ	25	19
オセアニア	722	349
全世界	4,210	2,618
不明	3,937	3,703
合 計	75,780	42,456

注1：海外輸出額【主体別】については、国際交流基金の事業を通じた海外輸出額は含まれていない。

● アジア向け海外輸出額

(百万円)

2022年度	全体	番組販売権
ア ニ メ	29,594	17,941
ド ラ マ	2,599	2,541
バ ラ エ テ イ	494	461
ス ポ ー ツ	1	1
ドキュメンタリー	6	6
その他の	12	12
合 計	32,707	20,962

● 北米向け海外輸出額

(百万円)

2022年度	全体	番組販売権
ア ニ メ	21,342	9,821
ド ラ マ	207	203
バ ラ エ テ イ	2,150	1,115
ス ポ ー ツ	4	4
ドキュメンタリー	12	12
その他の	0	0
合 計	23,716	11,156

● 欧州向け海外輸出額

(百万円)

2022年度	全体	番組販売権
ア ニ メ	7,053	1,736
ド ラ マ	31	29
バ ラ エ テ イ	590	226
ス ポ ー ツ	0	0
ドキュメンタリー	7	7
その他の	1	0
合 計	7,682	1,997

● アニメの海外輸出額

(百万円)

2022年度	全体	番組販売権
東南アジア	900	519
南 ア ジ ア	79	67
東 ア ジ ア	28,615	17,355
北 米	21,342	9,821
欧 州	7,053	1,736
中 南 米	1,698	1,459
中 東	758	170
ア フ リ カ	23	17
オセアニア	588	311
全 世 界	3,780	2,228
不 明	959	849
合 計	65,796	34,531

● ドラマの海外輸出額

(百万円)

2022年度	全体	番組販売権
東南アジア	87	81
南 ア ジ ア	0	0
東 ア ジ ア	2,512	2,460
北 米	207	203
欧 州	31	29
中 南 米	10	10
中 東	92	0
ア フ リ カ	2	2
オセアニア	1	1
全 世 界	359	359
不 明	387	351
合 計	3,688	3,496

● バラエティの海外輸出額

(百万円)

2022年度	全体	番組販売権
東南アジア	82	58
南 ア ジ ア	3	2
東 ア ジ ア	409	401
北 米	2,150	1,115
欧 州	590	226
中 南 米	26	2
中 東	196	10
ア フ リ カ	0	0
オセアニア	133	37
全 世 界	70	31
不 明	143	97
合 計	3,803	1,979

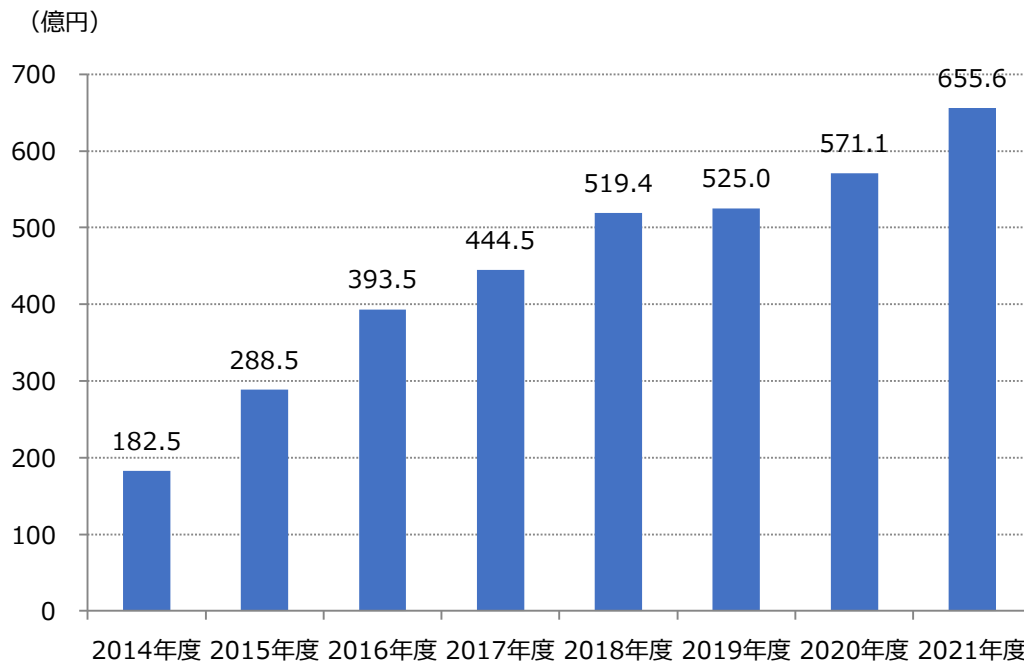
放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2021年度)

令和 5 年 8 月

総務省 情報流通行政局
情報通信作品振興課
放送コンテンツ海外流通推進室

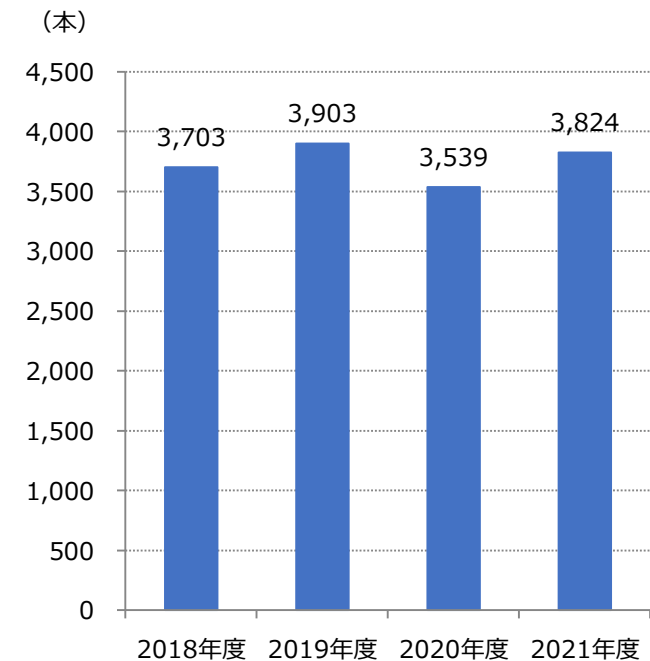
- 総務省では、我が国の放送コンテンツの海外展開に関する実態と動向を把握することを目的に、放送コンテンツの海外輸出額及び海外販売作品数に関する調査を実施している。
- 2021年度の放送コンテンツ海外輸出額は約655.6億円、海外販売作品数は3,824本であった。

海外輸出額



※ 海外輸出額：番組放送権、インターネット配信権、ビデオ・DVD化権、番組フォーマット・リメイク権、商品化権等の海外売上高の総額

海外販売作品数



※ 海外販売作品数：番組販売権の海外販売作品数に限る。
 ※ 海外販売作品数については、2018年度より調査を開始したため、2015～2017年度のデータはない。

調査の概要

調査項目	・ 2021年度における放送コンテンツの海外輸出額 ・ 2021年度における放送コンテンツの海外販売作品数
調査方法	電子メールによるアンケート調査

調査の対象

調査対象の区分	回答数
地上基幹放送事業者 ・ NHK、民放キー局、民放在阪準キー局及びローカル局のテレビジョン放送事業者	84
衛星放送事業者、CATV事業者 ・ 一般社団法人衛星放送協会 正会員社 ・ 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 正会員社	133
プロダクション等 ・ 一般社団法人全日本テレビ番組製作社連盟 正会員社 ・ 一般社団法人日本動画協会 正会員社 ・ 一般社団法人日本映像ソフト協会 正会員社 ・ 放送コンテンツの海外展開を行う広告代理店、商社等 ※ 「海外輸出額」については、2015年度調査において海外輸出額が計上された社に限定して集計。	26
合 計	243

・番組放送権

→ 放送番組を展開先の国で放送する権利（翻訳（字幕・吹替）等の展開先の国・地域にローカライズする権利も一般に含む。）

※ 独立行政法人国際交流基金の「放送コンテンツ等海外展開支援事業」（対日理解促進や親日感情醸成のため、国際交流基金が費用を負担し、商業ベースでは海外展開が困難な国・地域を中心に日本のコンテンツを無償で提供する事業）による海外展開については、本調査分析の目的に鑑み、一部の表において集計の対象に含めていない。

・インターネット配信権

→ 放送番組をインターネットで配信する権利（翻訳（字幕・吹替）等の展開先の国・地域にローカライズする権利も一般に含む。）

・ビデオ・DVD化権（ビデオグラム化権）

→ 放送番組をビデオ・DVD等の記録媒体にパッケージ化して販売する権利（翻訳（字幕・吹替）等の展開先の国・地域にローカライズする権利も一般に含む。）

・番組フォーマット・リメイク権

→ 放送番組のコンセプトや制作手法をフォーマット化し、それに基づいて展開先の放送局・制作会社が現地出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送する権利

・商品化権

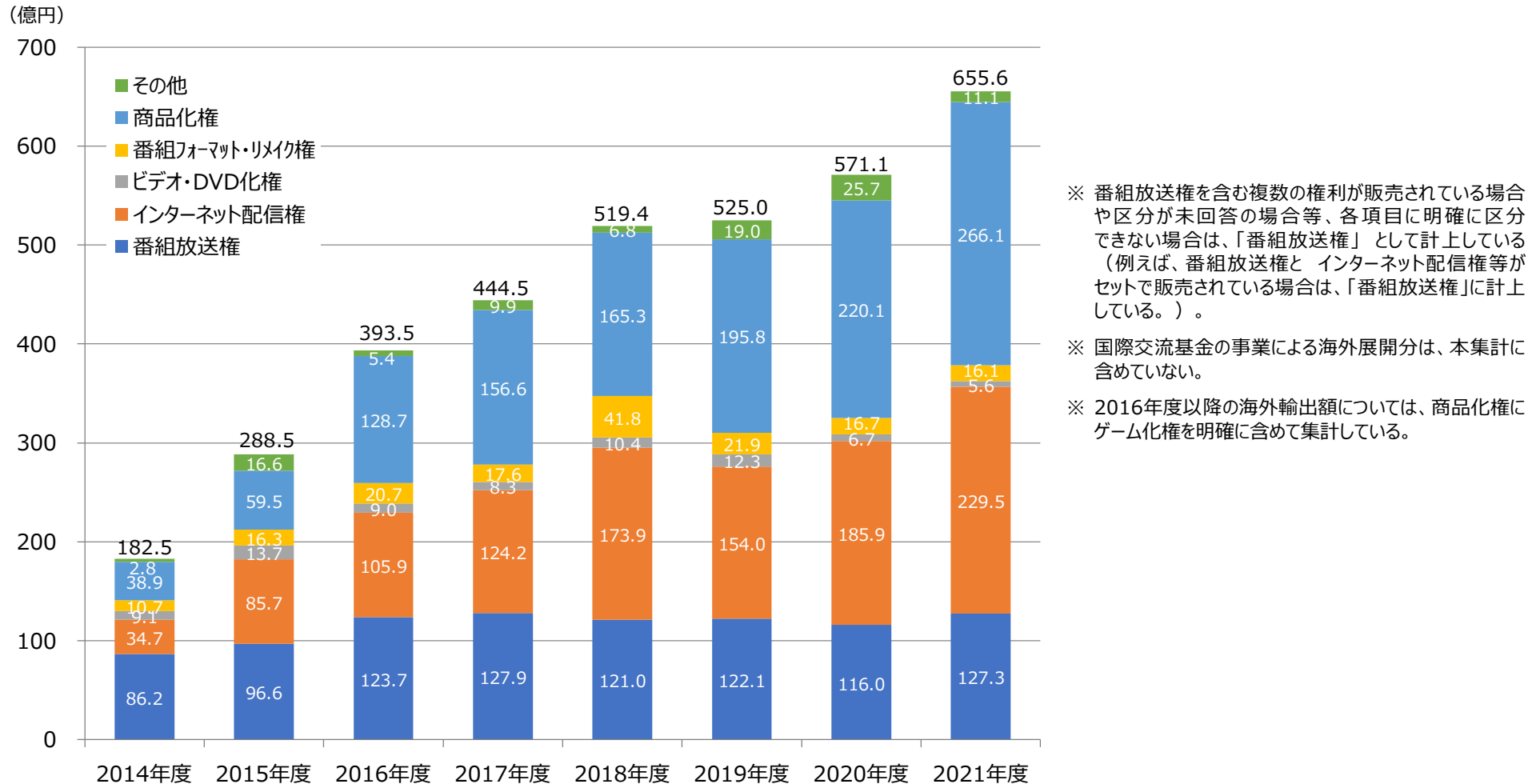
→ 例：アニメ等の放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利

※ 2016年度以降の調査ではゲーム化権を明確に含めて算出

・その他

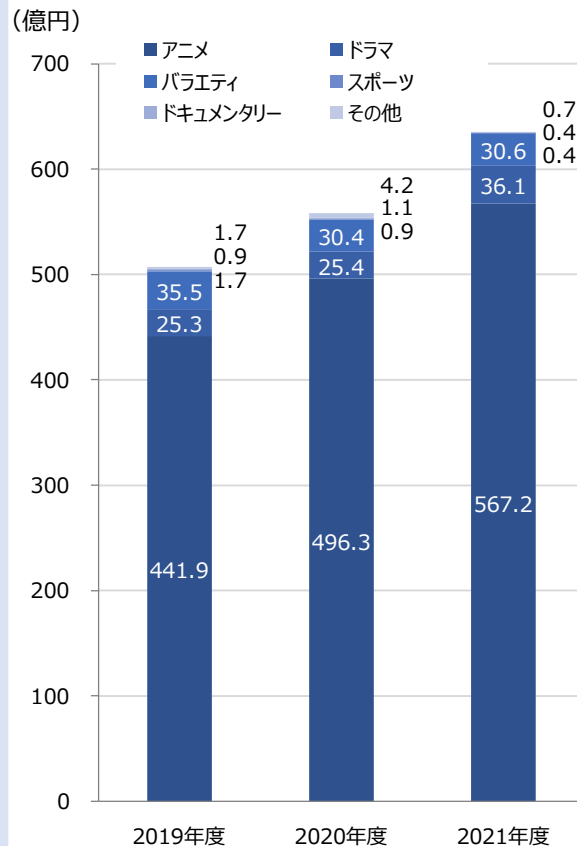
→ 例：放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材（フッテージ）として活用する権利等

- 2021年度の放送コンテンツ海外輸出額は約**655.6億円（前年度比84.5億円増）**であった。
- 「インターネット配信権」が前年度比約**23%増**と大きな伸びをみせている。

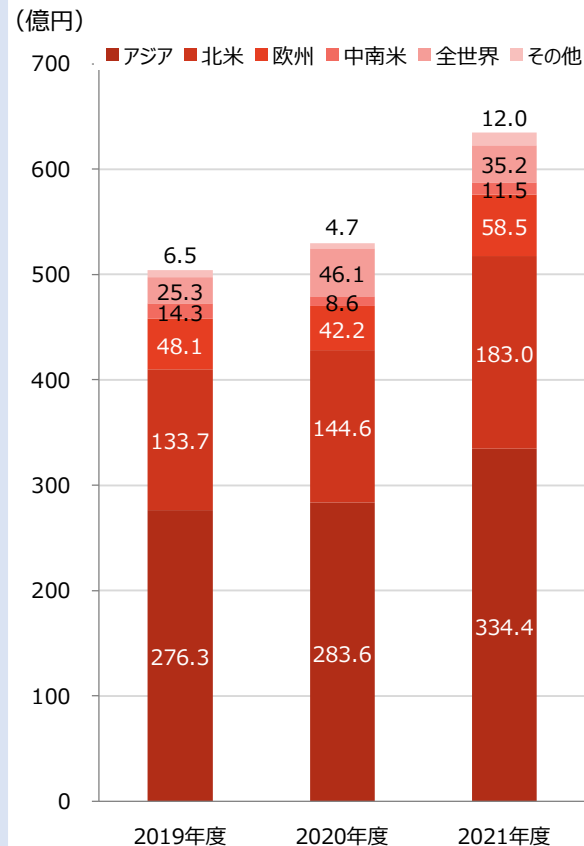


- ジャンル別では「アニメ」が、輸出先別では「アジア」、「北米」、「欧州」が伸び、海外輸出額の増加につながった。

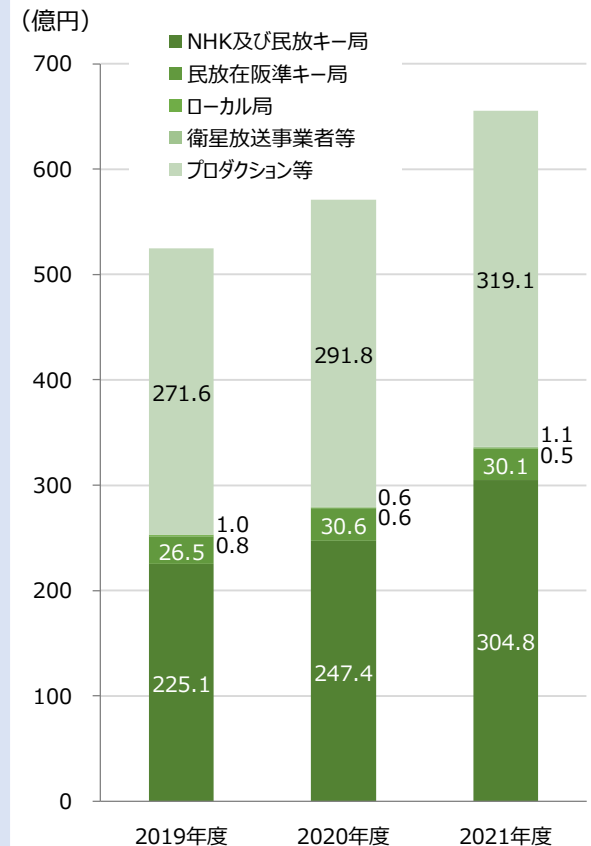
海外輸出額【ジャンル別】



海外輸出額【輸出先別】

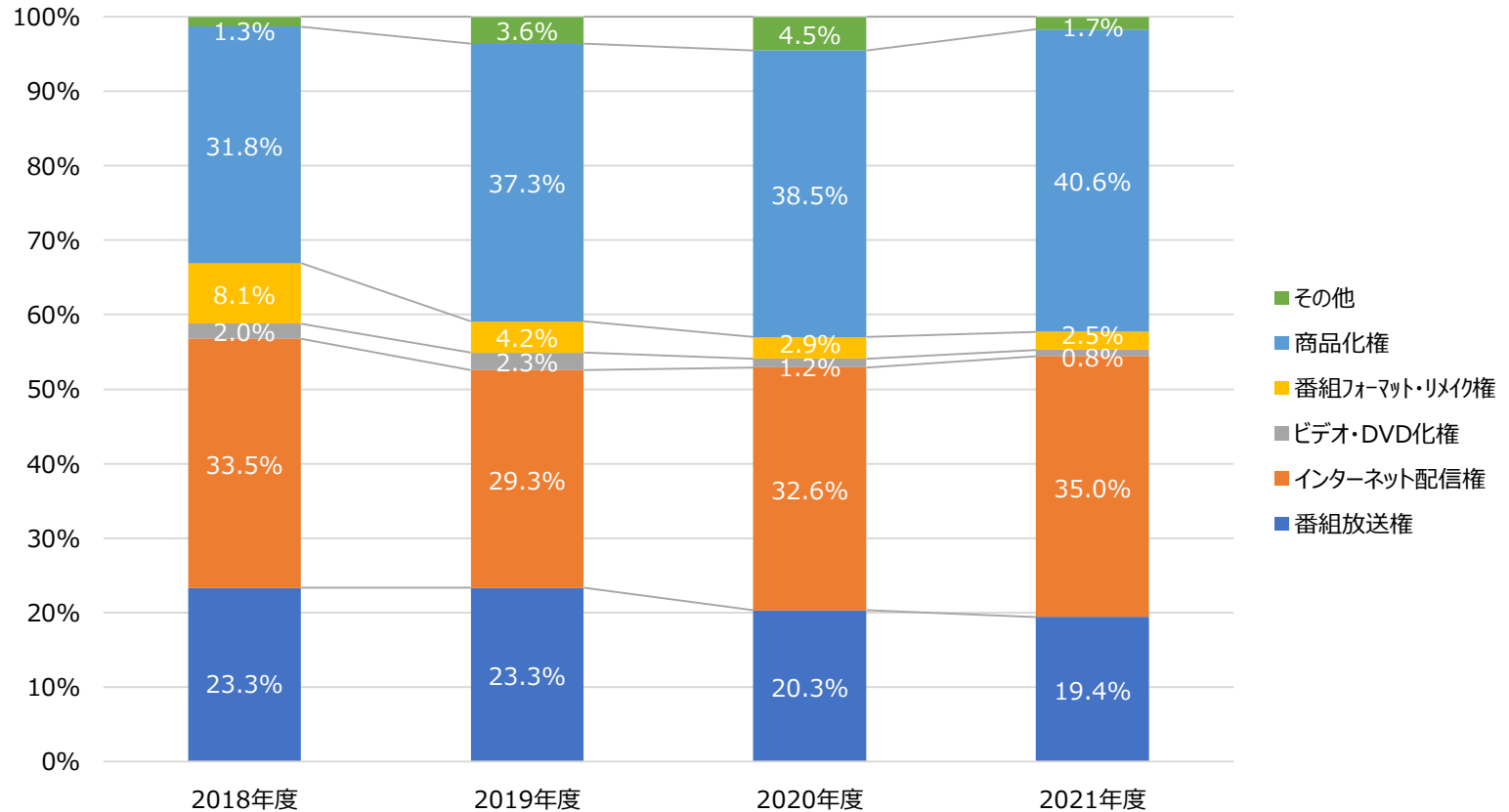


海外輸出額【主体別】



※ ジャンル別及び輸出先別のグラフは、不明分を除いて集計。主体別のグラフは、国際交流基金の事業を通じた海外輸出額を除いて集計。

- 「番組放送権」、「インターネット配信権」及び「商品化権」が放送コンテンツの海外展開の大部分を占める。
- 「番組放送権」、「ビデオ・DVD化権」、「番組フォーマット・リメイク権」は近年減少傾向にある。



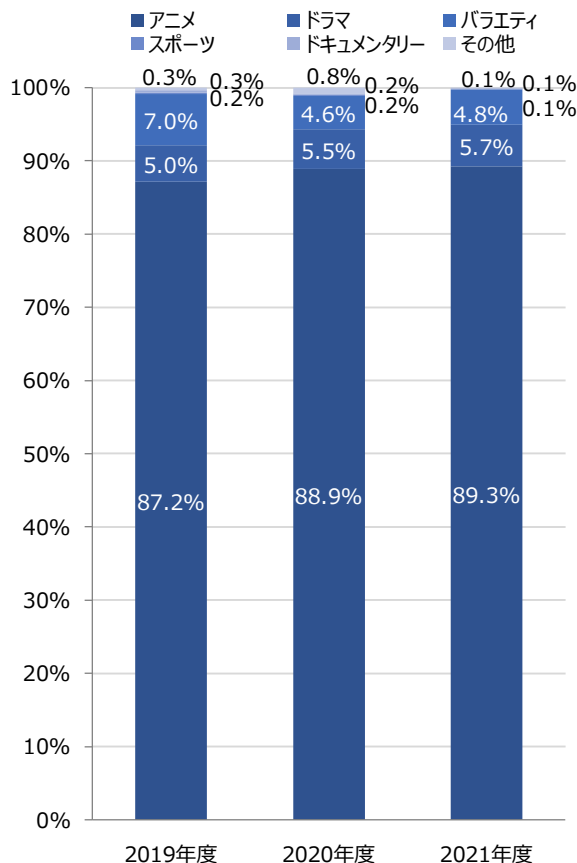
※ 各項目のパーセンテージは、放送コンテンツ海外輸出額に占める割合（国際交流基金の事業を通じた海外輸出額は除外して集計）。

※ 「商品化権」及び「ビデオ・DVD化権」には、キャラクター等の商品、ビデオ・DVD等の媒体そのものを海外に販売した場合の売上は含まない。

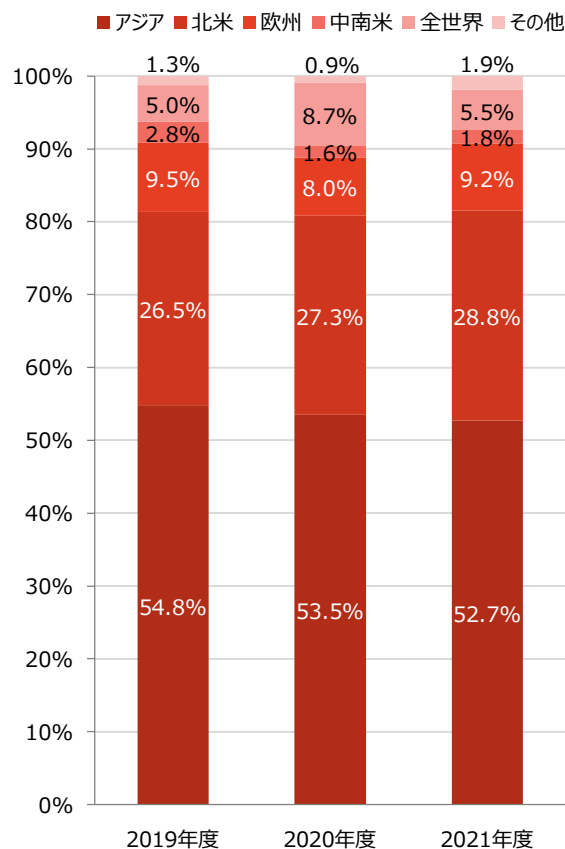
※ 番組放送権を含む複数の権利が販売されている場合や区分が未回答の場合等、各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。

- 放送コンテンツ海外輸出額の大部分を「アニメ」が占めており、その割合も増加傾向にある。
- 輸出先は「アジア」及び「北米」が中心である。

ジャンル別割合



輸出先別割合



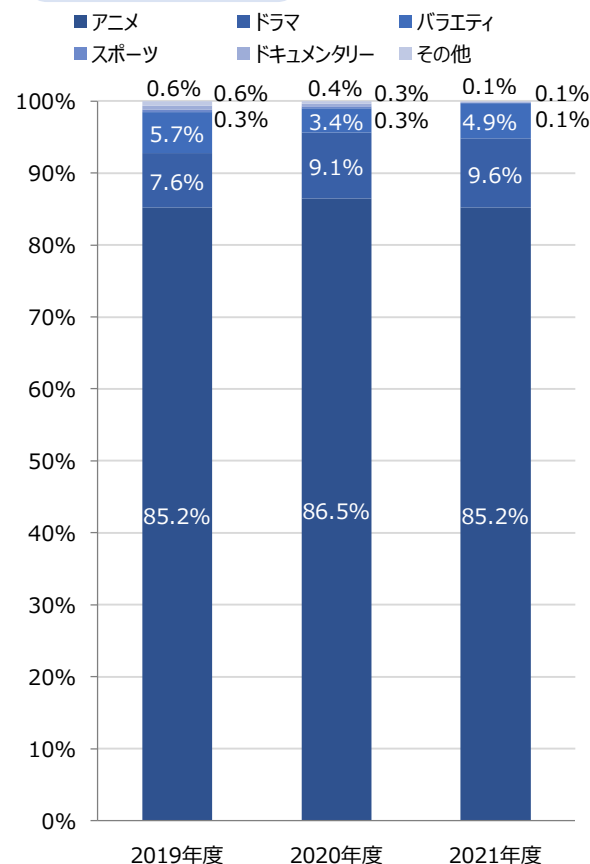
主体別割合



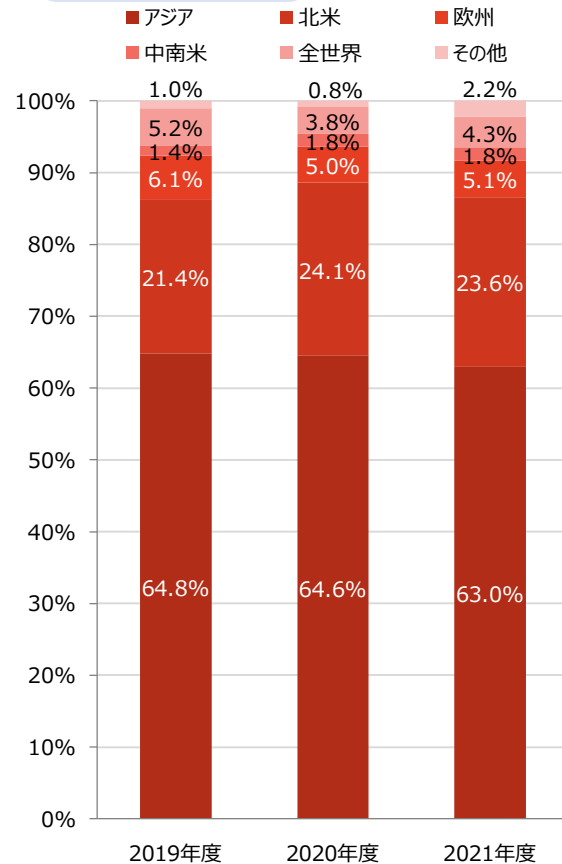
※ ジャンル別及び輸出先別のグラフは、不明分を除いて集計。主体別のグラフは、国際交流基金の事業を通じた海外輸出額を除いて集計。

- 放送コンテンツ海外輸出額のうち「番組販売権」についても、「アニメ」が大部分を占めている。
- 輸出先は「アジア」及び「北米」が中心である。

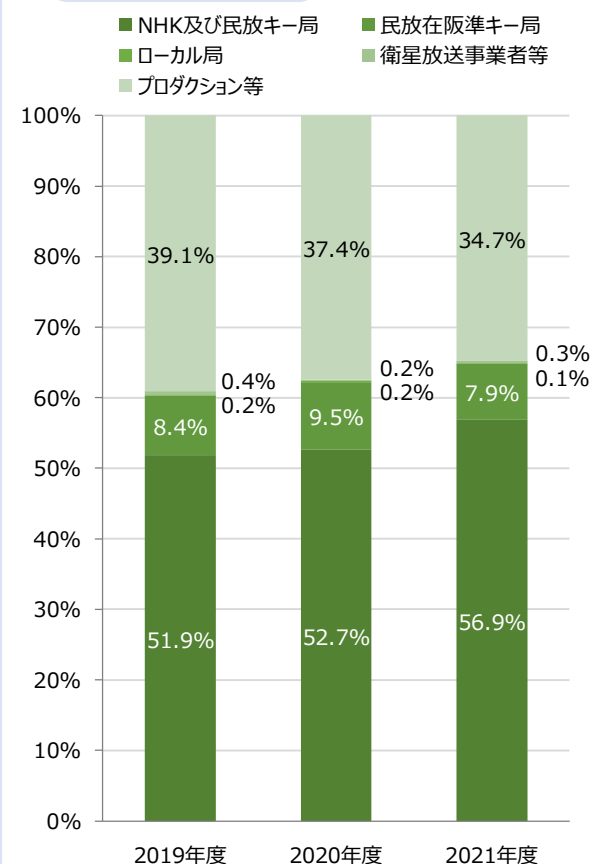
ジャンル別割合



輸出先別割合



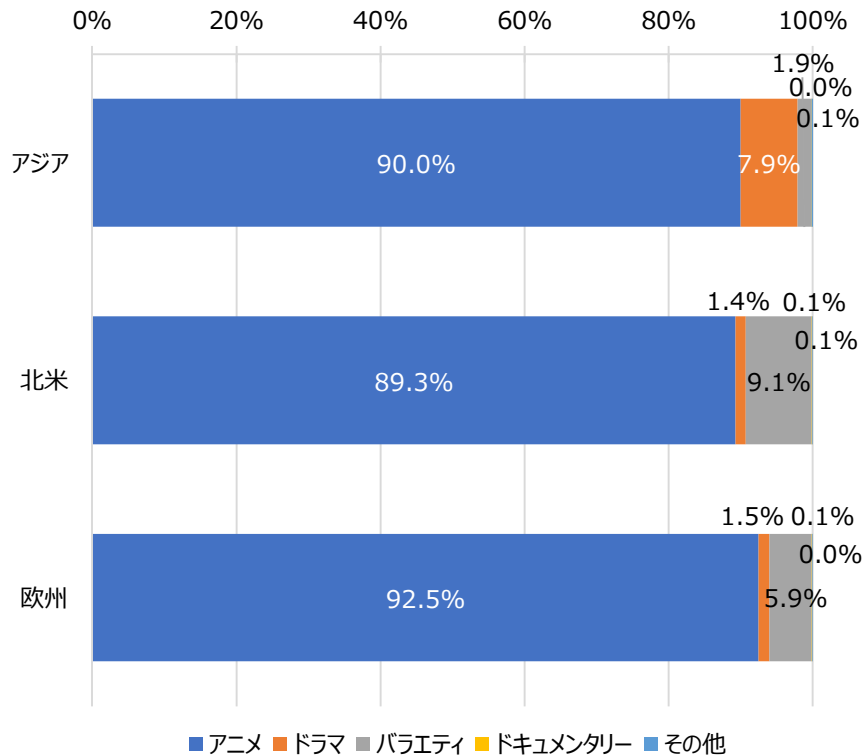
主体別割合



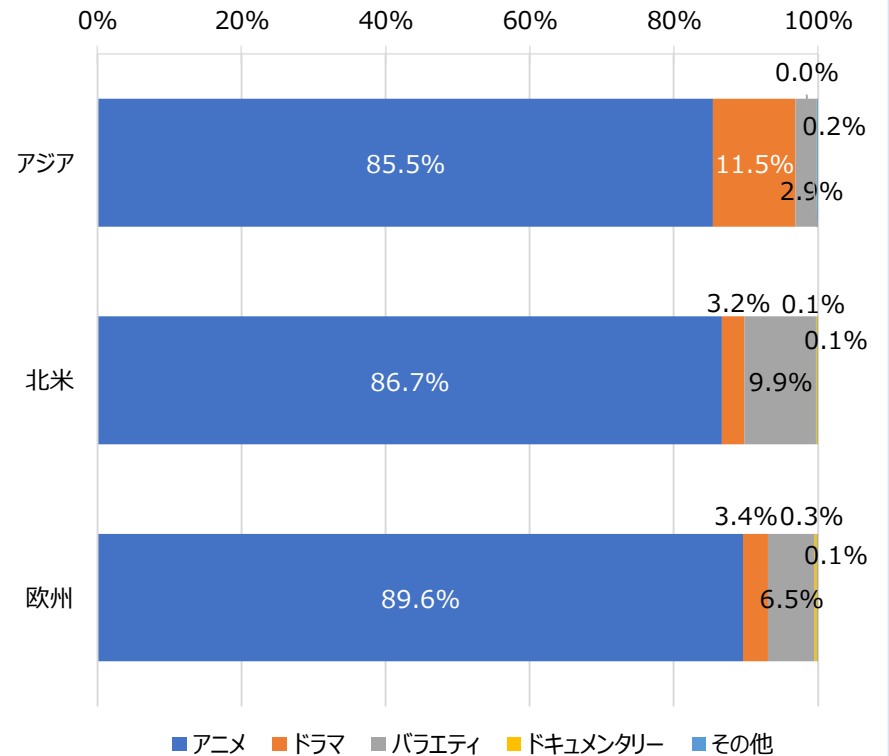
※ ジャンル別及び輸出先別のグラフは、不明分を除いて集計。主体別のグラフは、国際交流基金の事業を通じた海外輸出額を除いて集計。

- 放送コンテンツの主要な輸出先である「アジア」、「北米」、「欧州」のいずれの地域においても「アニメ」が大部分を占めているが、「アジア」では「ドラマ」も一定の割合がある。

全体



番組販売権



● 番組販売権等

アニメ	サムライ7 不滅のあなたへ ブラックローバー 名探偵コナン やくならマグカップも ラブライブ！スーパースター!! ルパン三世 PART6	ドラマ	イチケイのカラス 推しの王子様 恋はDeepに ゴシップ # 彼女が知りたい本当の○○ 桜の塔 鉄神ガンライザーシリーズ TOKYO MER～走る緊急救命室～ his
バラエティ	あざとくて何が悪いの？ 世界の果てまでイッテQ ナンデモ特命係 発見らくちゃく！ 発見！タカトシランド はじめてのおつかい BACKSTAGE PS純金 ペダルこぎこぎ しまなミステリー	ドキュメン タリー	色と記憶 育て！ウガンダ野球 常田大希 混沌東京 2人のほのか
		その他	極上の新潟を楽しもう

● 番組フォーマット・リメイク権

バラエティ	SASUKE/Ninja Warrior 風雲！たけし城 ¥マネーの虎	ドラマ	天国と地獄～サイコな2人～
-------	---	-----	---------------

● 海外輸出額〔主体別〕^{注1}
(百万円)

2021年度	全体	番組販売権
NHK及び民放キー局	30,479	20,633
民放在阪準キー局	3,008	2,878
ローカル局	48	44
衛星放送事業者等	113	110
プロダクション等	31,911	12,573
合 計	65,559	36,239

● 海外輸出額〔ジャンル別〕
(百万円)

2021年度	全体	番組販売権
アニメ	56,721	29,155
ドラマ	3,610	3,279
バラエティ	3,061	1,684
スポーツ	40	24
ドキュメンタリー	44	44
その他の	74	28
不明	2,431	2,447
合 計	65,982	36,661

● 海外輸出額〔輸出先別〕
(百万円)

2021年度	全体	番組販売権
東南アジア	1,746	1,238
南アジア	616	598
東アジア	31,075	19,667
北米	18,303	8,056
欧州	5,850	1,734
中南米	1,148	631
中東	600	455
アフリカ	54	48
オセアニア	548	238
全世界	3,520	1,458
不明	2,523	2,539
合 計	65,982	36,661

注1：海外輸出額〔主体別〕については、国際交流基金の事業を通じた海外輸出額は含まれていない。

● アジア向け海外輸出額

(百万円)

2021年度	全体	番組販売権
ア ニ メ	30,078	18,376
ド ラ マ	2,657	2,465
バ ラ エ テ イ	645	623
ス ポ ー ツ	16	15
ドキュメンタリー	7	6
その他の	34	18
合 計	33,437	21,502

● 北米向け海外輸出額

(百万円)

2021年度	全体	番組販売権
ア ニ メ	16,348	6,981
ド ラ マ	258	255
バ ラ エ テ イ	1,674	799
ス ポ ー ツ	6	6
ドキュメンタリー	10	10
その他の	7	6
合 計	18,303	8,056

● 欧州向け海外輸出額

(百万円)

2021年度	全体	番組販売権
ア ニ メ	5,412	1,554
ド ラ マ	86	60
バ ラ エ テ イ	344	113
ス ポ ー ツ	0	0
ドキュメンタリー	6	6
その他の	2	2
合 計	5,850	1,734

● アニメの海外輸出額

(百万円)

2021年度	全体	番組販売権
東南アジア	1,400	911
南 ア ジ ア	590	584
東 ア ジ ア	28,088	16,880
北 米	16,348	6,981
欧 州	5,412	1,554
中 南 米	912	401
中 東	462	427
ア フ リ カ	23	17
オセアニア	398	174
全 世 界	3,087	1,225
不 明	0	0
合 計	56,721	29,155

● ドラマの海外輸出額

(百万円)

2021年度	全体	番組販売権
東南アジア	163	162
南 ア ジ ア	10	10
東 ア ジ ア	2,484	2,293
北 米	258	255
欧 州	86	60
中 南 米	149	149
中 東	74	2
ア フ リ カ	26	26
オセアニア	30	30
全 世 界	269	231
不 明	61	61
合 計	3,610	3,279

● バラエティの海外輸出額

(百万円)

2021年度	全体	番組販売権
東南アジア	177	163
南 ア ジ ア	0	0
東 ア ジ ア	468	460
北 米	1,674	799
欧 州	344	113
中 南 米	81	74
中 東	62	25
ア フ リ カ	1	1
オセアニア	120	33
全 世 界	119	0
不 明	15	15
合 計	3,061	1,684

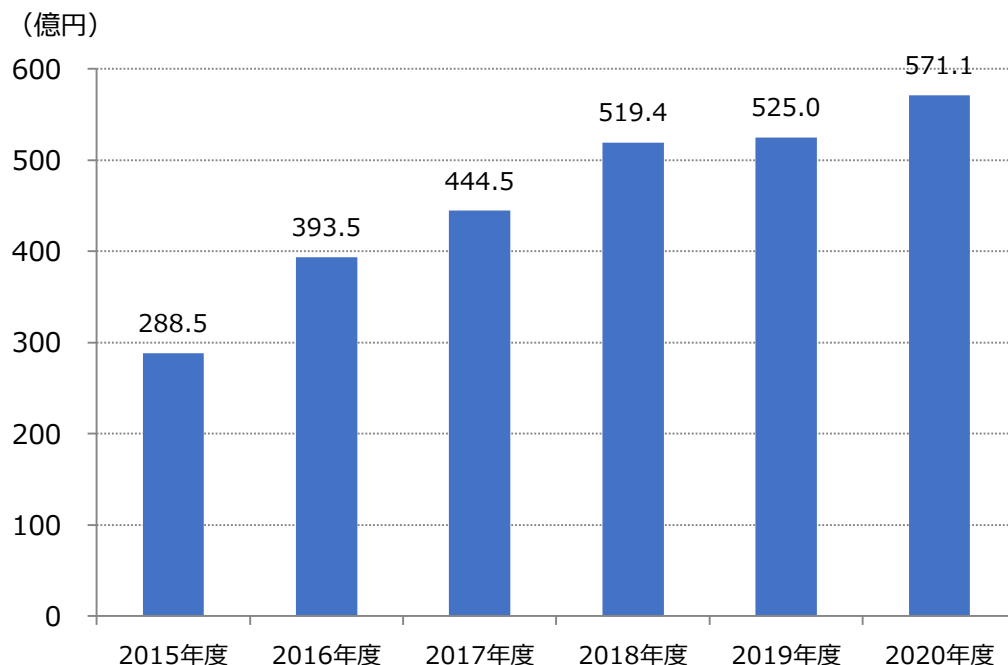
放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2020年度)

令和 4 年 6 月 3 日

総務省 情報流通行政局
情報通信作品振興課
放送コンテンツ海外流通推進室

- 総務省では、我が国の放送コンテンツの海外展開に関する実態と動向を把握することを目的に、放送コンテンツの海外輸出額及び海外販売作品数に関する調査を実施している。
- 2020年度の放送コンテンツ海外輸出額は約571.1億円、海外販売作品数は3,539本であった。
- なお、海外販売作品数については、2020年度は前年度から減少となった（動画配信サービス等に対する多数の作品の一括販売、複数年にわたる提供契約等、取引形態により販売作品数が大きく伸びる場合があり、そのために増減が発生していると考えられる。）。

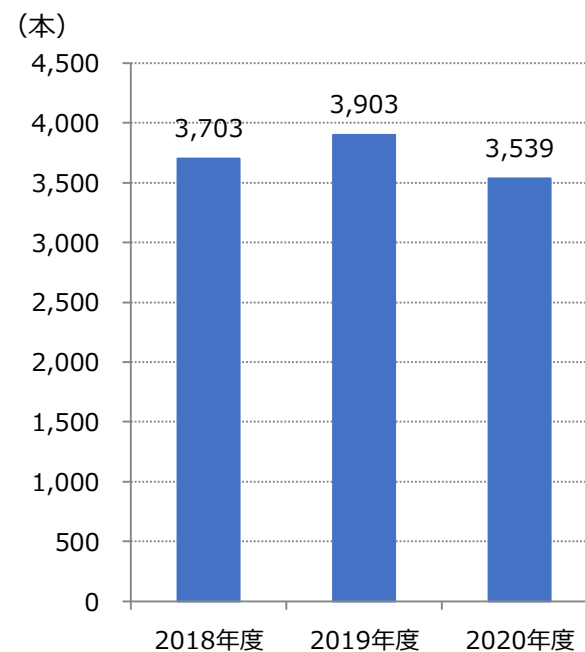
海外輸出額



※ 海外輸出額：番組放送権、インターネット配信権、ビデオ・DVD化権、番組フォーマット・リメイク権、商品化権等の海外売上高の総額

※ 2019年度の海外輸出額については、放送事業者から訂正の報告があったことを受け、修正を行っている。

海外販売作品数



※ 海外販売作品数：番組販売権の海外販売作品数に限る。

※ 海外販売作品数については、2018年度より調査を開始したため、2015～2017年度のデータはない。

調査の概要

調査項目	2020年度における放送コンテンツの海外輸出額 2020年度における放送コンテンツの海外販売作品数
調査方法	電子メールによるアンケート調査

調査の対象

調査対象の区分	回答数
地上基幹放送事業者 NHK、民放キー局、民放在阪準キー局及びローカル局のテレビジョン放送事業者	91
衛星放送事業者、CATV事業者 - 一般社団法人衛星放送協会正 会員社 - 一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 正会員社	164
プロダクション等 - 一般社団法人全日本テレビ番組制作者連盟 正会員社 - 一般社団法人日本動画協会 正会員社 - 一般社団法人日本映像ソフト協会 正会員社 - 放送コンテンツの海外展開を行う広告代理店、商社等 ※「海外輸出額」については、2015年度調査において海外輸出額が計上された社に限定して集計。	37
合 計	292

番組放送権

→ 放送番組を展開先の国で放送する権利（翻訳（字幕・吹替）等の展開先の国・地域にローカライズする権利も一般に含む。）

※ 独立行政法人国際交流基金の「放送コンテンツ等海外展開支援事業」（対日理解促進や親日感情醸成のため、国際交流基金が費用を負担し、商業ベースでは海外展開が困難な国・地域を中心に日本のコンテンツを無償で提供する事業）による海外展開については、本調査分析の目的に鑑み、一部の表において集計の対象に含めていない。

インターネット配信権

→ 放送番組をインターネットで配信する権利（翻訳（字幕・吹替）等の展開先の国・地域にローカライズする権利も一般に含む。）

ビデオ・DVD化権（ビデオグラム化権）

→ 放送番組をビデオ・DVD等の記録媒体にパッケージ化して販売する権利（翻訳（字幕・吹替）等の展開先の国・地域にローカライズする権利も一般に含む。）

番組フォーマット・リメイク権

→ 放送番組のコンセプトや制作手法をフォーマット化し、それに基づいて展開先の放送局・制作会社が現地の出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送する権利

商品化権

→ 例：アニメ等の放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利

※ 2016年度以降の調査ではゲーム化権を明確に含めて算出

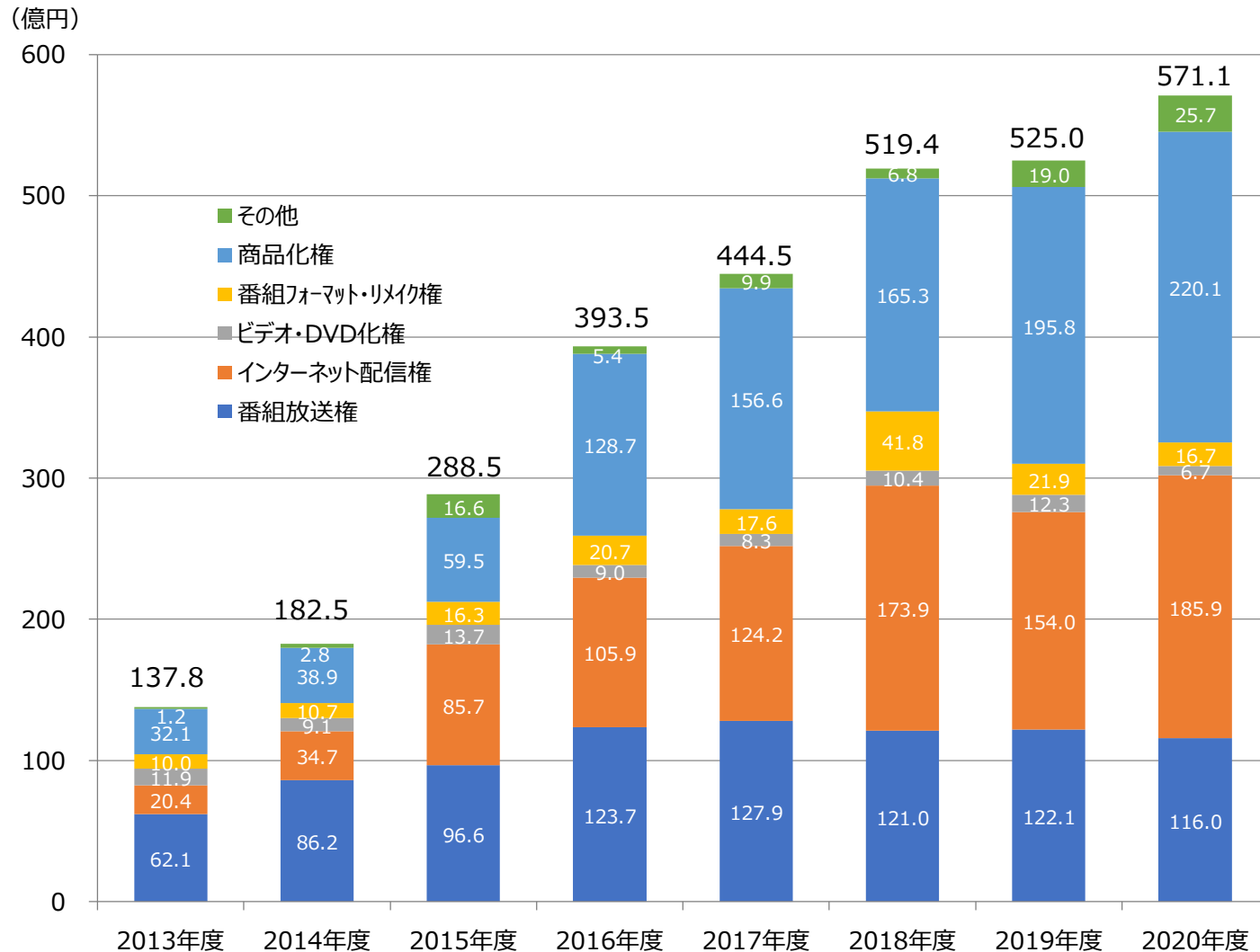
その他

→ 例：放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材（フッテージ）として活用する権利等

番組販売権

放送コンテンツ海外輸出額の構成

- 「インターネット配信権」や「商品化権」の伸びが寄与し、**2020年度の放送コンテンツ海外輸出額は約571.1億円（前年度比46.1億円増）**であった。



※ 番組放送権を含む複数の権利が販売されている場合や区分が未回答の場合等、各項目に明確に区分できない場合は、「番組放送権」として計上している（例えば、番組放送権とインターネット配信権等がセットで販売されている場合は、「番組放送権」に計上している。）。

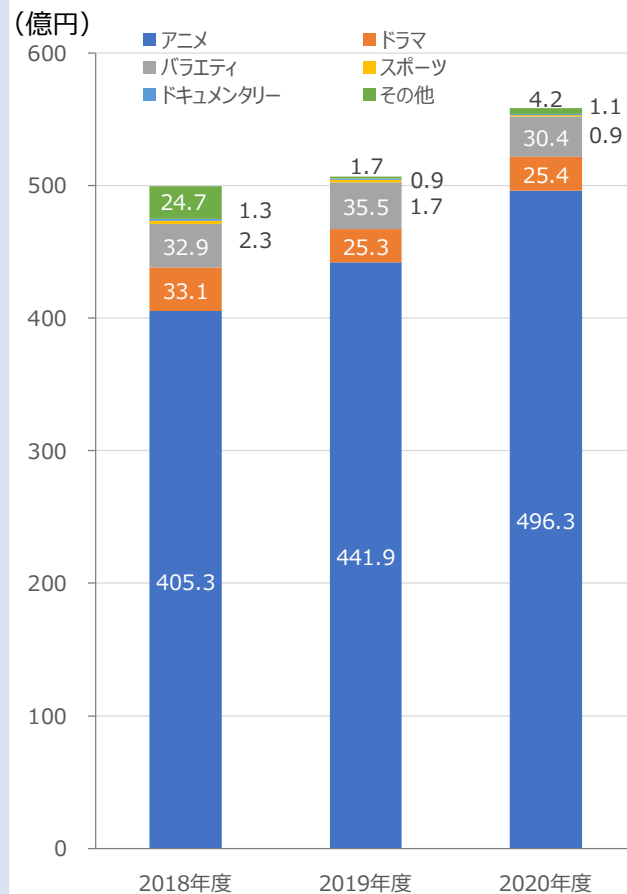
※ 国際交流基金の事業による海外展開分は、本集計に含めていない。

※ 2016年度以降の海外輸出額については、商品化権にゲーム化権を明確に含めて集計している。

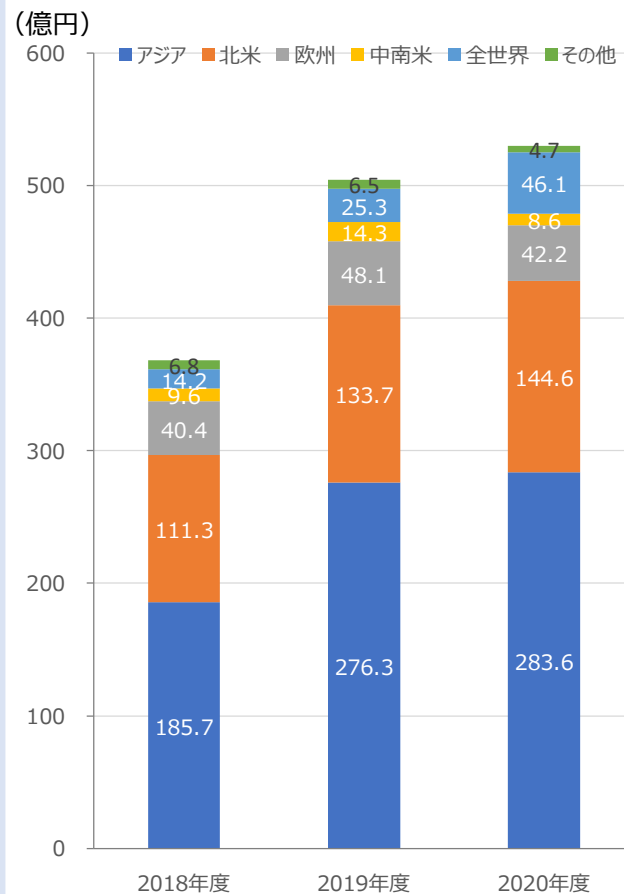
※ 2019年度の海外輸出額については、放送事業者から訂正の報告があったことを受け、修正を行っている。

- ジャンル別では「アニメ」が、輸出先別では「アジア」、「北米」、「全世界」が堅調な伸びを示し、海外輸出額の増加につながった。

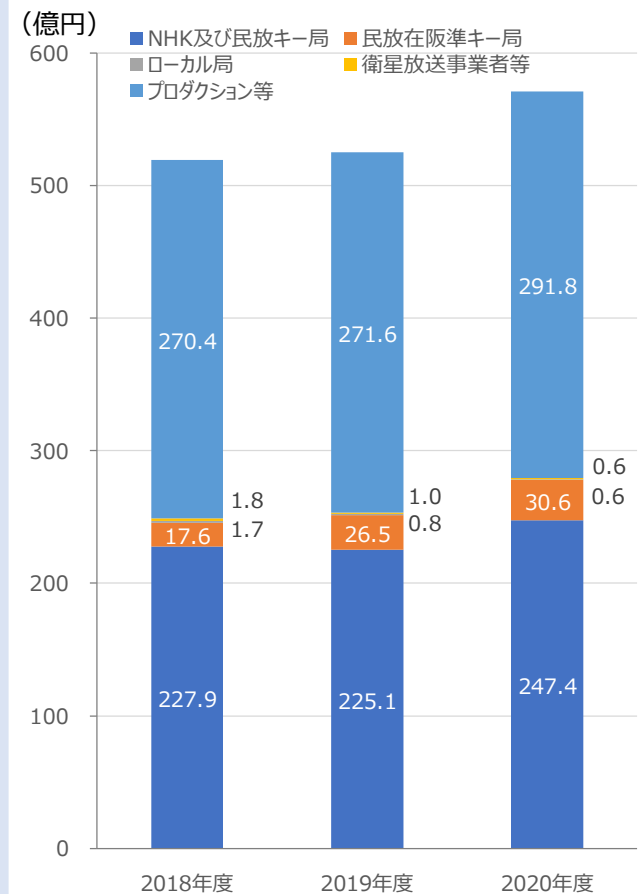
海外輸出額【ジャンル別】



海外輸出額【輸出先別】

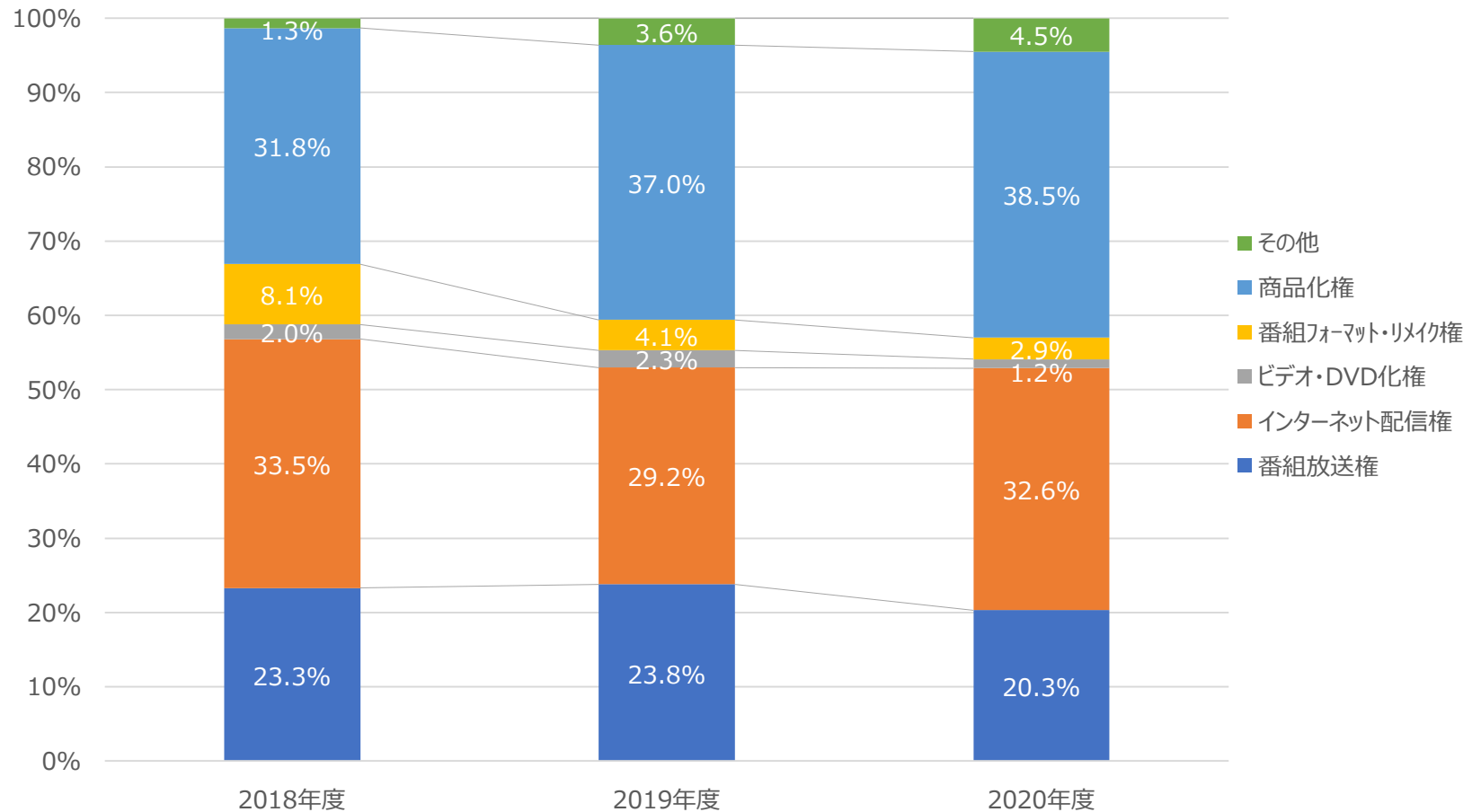


海外輸出額【主体別】



※ ジャンル別及び輸出先別のグラフは、不明分を除いて集計。主体別のグラフは、国際交流基金の事業を通じた海外輸出額を除いて集計。

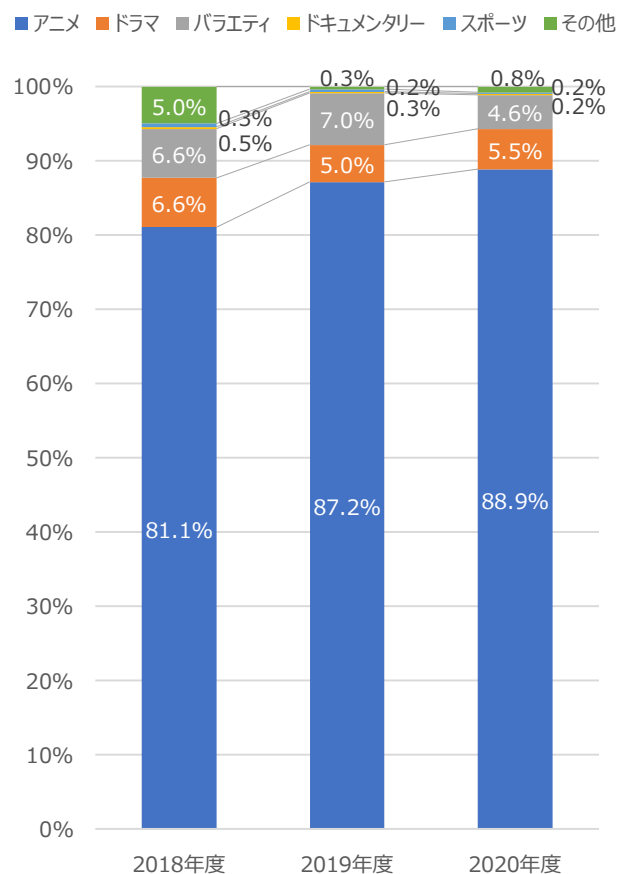
- 「番組放送権」、「インターネット配信権」及び「商品化権」が放送コンテンツの海外展開の大部分を占める。
- 一方、「ビデオ・DVD化権」、「番組フォーマット・リメイク権」は近年減少傾向にある。



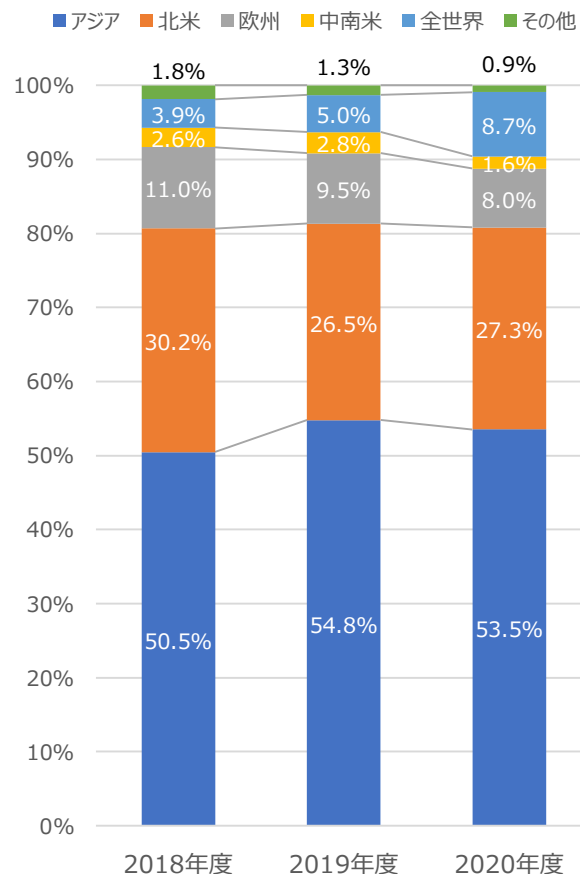
- ※ 各項目のパーセンテージは、放送コンテンツ海外輸出額に占める割合（国際交流基金の事業を通じた海外輸出額は除外して集計）。
- ※ 「商品化権」及び「ビデオ・DVD化権」には、キャラクター等の商品、ビデオ・DVD等の媒体そのものを海外に販売した場合の売上は含まない。
- ※ 番組放送権を含む複数の権利が販売されている場合や区分が未回答の場合等、各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。

- **放送コンテンツ海外輸出額の大部分を「アニメ」が占めており、その割合も増加傾向にある。**
- 輸出先は引き続き「アジア」及び「北米」が中心であるが、**近年は「全世界」向けも伸びている。**

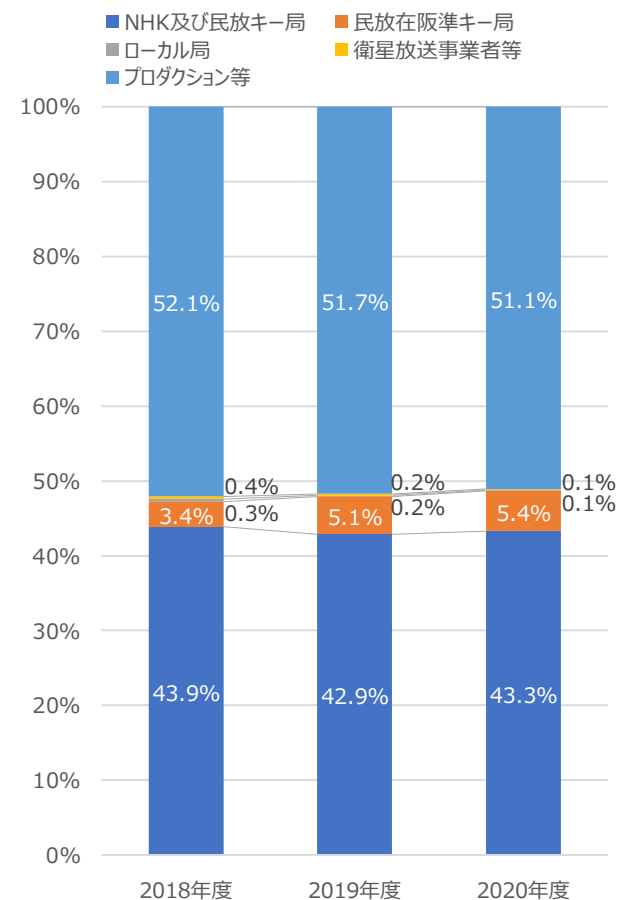
ジャンル別割合



輸出先別割合

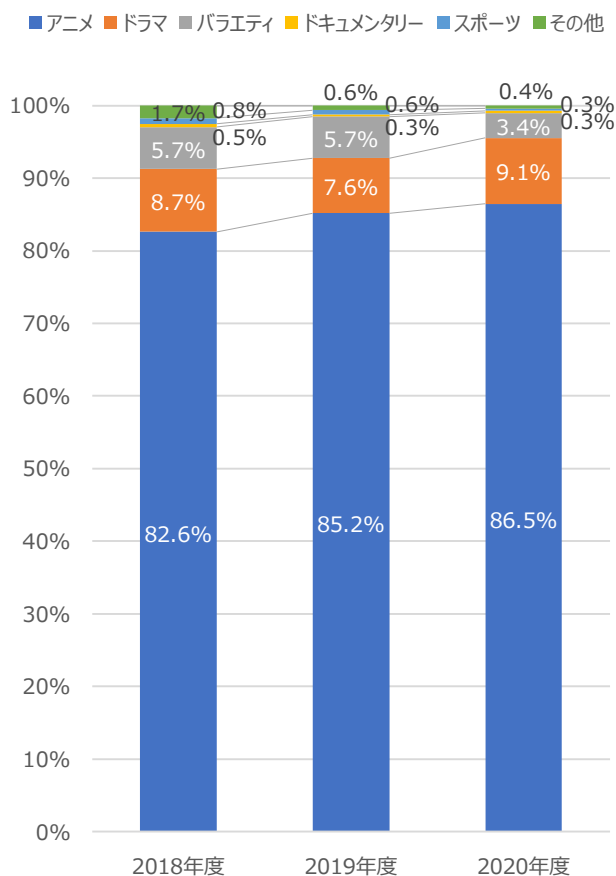


主体別割合

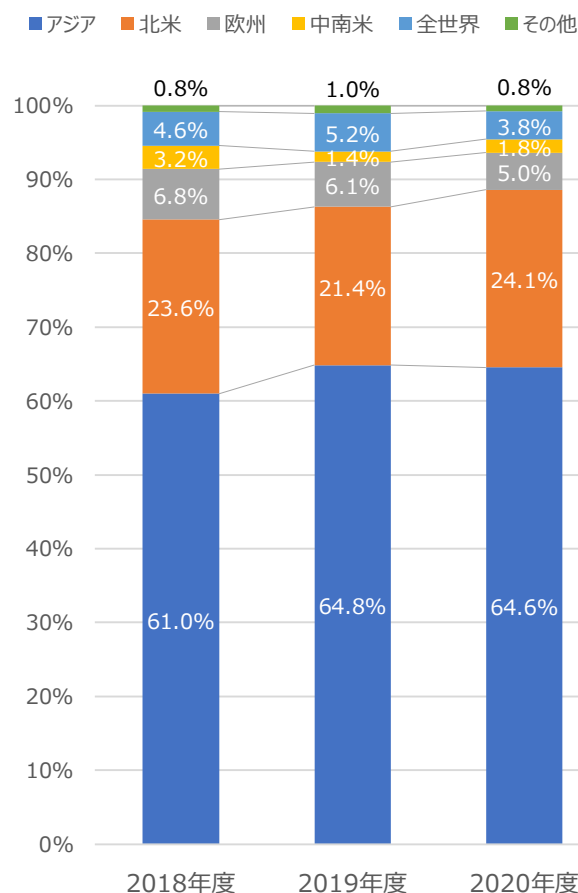


- 「番組販売権」についても放送コンテンツ海外輸出額の全体と同様の構成比率であるが、ジャンル別では「ドラマ」が、輸出先別では「北米」の割合が大きくなる傾向がみられる。

ジャンル割合



輸出先別割合

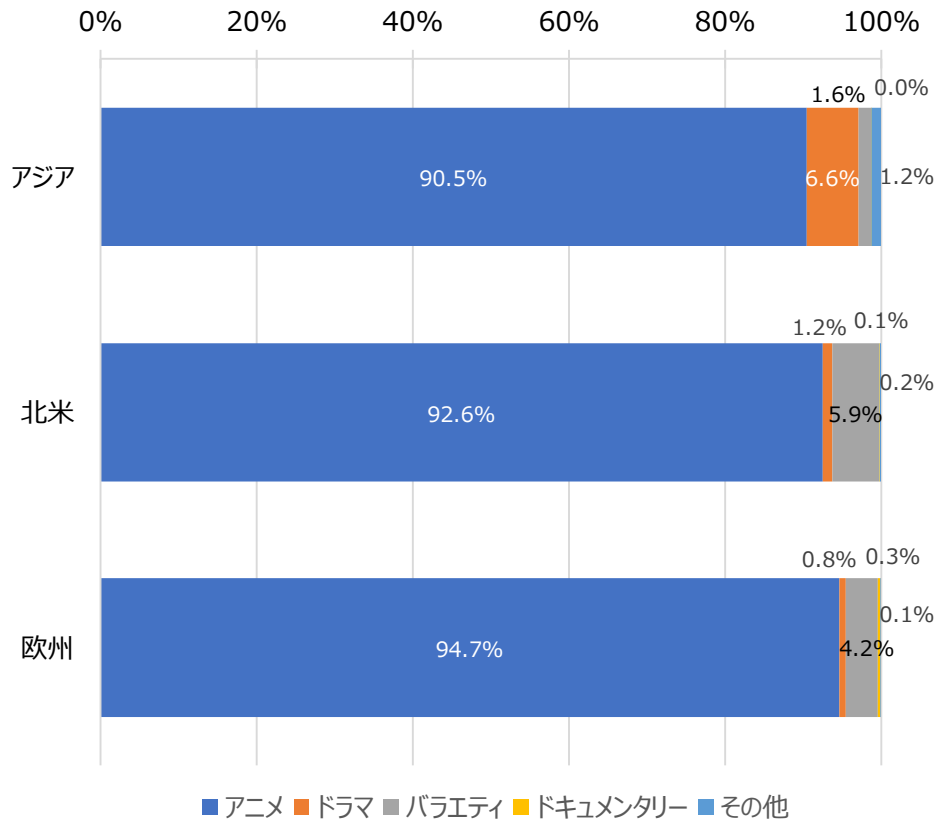


主体別割合

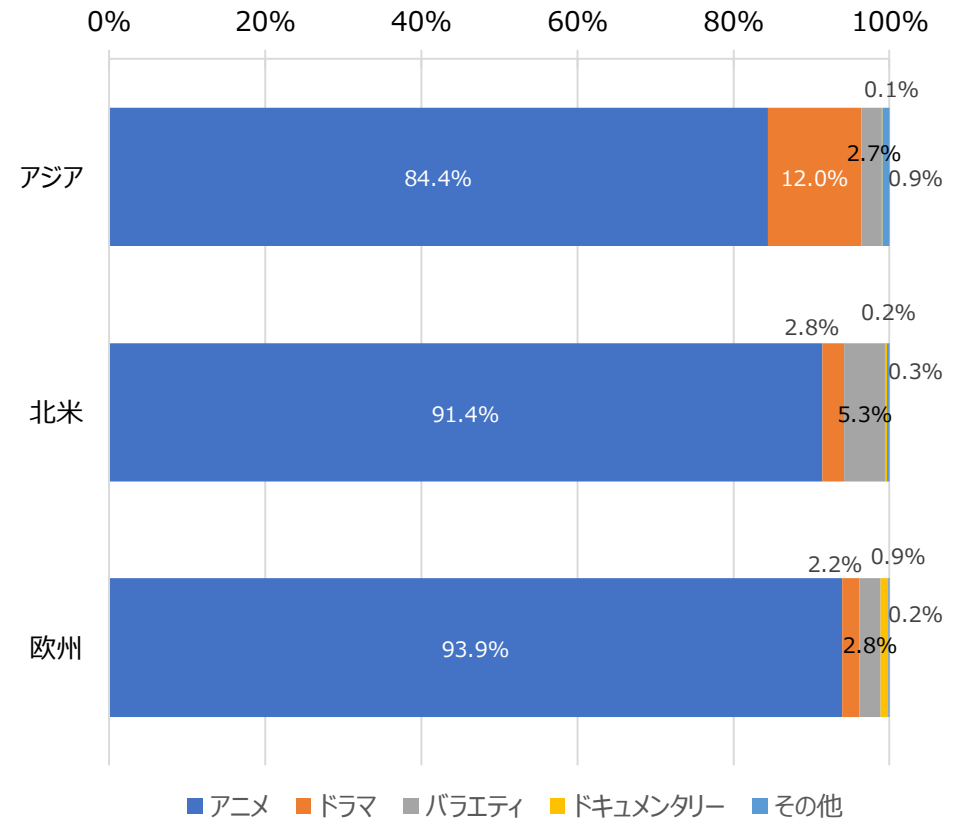


- 放送コンテンツの主要な輸出先である「アジア」、「北米」、「欧州」のいずれの地域においても「アニメ」が大部分を占めているが、「アジア」では「ドラマ」も一定の割合がある。

全体



番組販売権



● 番組販売権等

アニメ	名探偵コナン 憂国のモリアーティ Free! HUNTER×HUNTER アサルトリリィ BOUQUET からかい上手の高木さん
ドラマ	4 分間のマリーゴールド 相棒 アンサンブル・シンデレラ 青のSP -学校内警察・嶋田隆平- 彼らを見ればわかること 極主夫道 福岡恋愛白書

バラエティ	家、ついて行ってイイですか？ キテます。BONSAI 北海道すたいる いきなり食堂
ドキュメンタリー	書道ガールズ 証（あかし） ～なにもないじゃ終われない～ 追跡！ 極上マグロ完結編 Eatrip～パリジェンヌシェフの美味しい一人旅 MADE IN KYOTO 世界遺産
その他	鎌足-夢のまほろば、大和し美し-（宝塚歌劇） わんこそば全日本大会

● 番組フォーマット・リメイク権

ドラマ	Pure Soul マンガ飯 Mother Woman
-----	--------------------------------------

バラエティ	パンチDEデート ¥ マネーの虎
-------	---------------------

● 海外輸出額【主体別】^{注1}
(百万円)

2020年度	全体	番組販売権
NHK及び民放キー局	24,745	16,280
民放 在 阪 準 キー局	3,065	2,936
ロ ー カ ル 局	59	54
衛星放送事業者等	63	61
プロダクション等	29,176	11,531
合 計	57,107	30,863

● 海外輸出額【ジャンル別】
(百万円)

2020年度	全体	番組販売権
ア ニ メ	49,632	25,584
ド ラ マ	3,044	2,690
バ ラ エ テ イ	2,544	1,020
ス ポ ー ツ	109	90
ドキュメンタリー	87	85
そ の 他	420	123
不 明	1,717	1,717
合 計	57,553	31,310

● 海外輸出額【輸出先別】
(百万円)

2020年度	全体	番組販売権
東 南 ア ジ ア	3,184	1,333
南 ア ジ ア	509	505
東 ア ジ ア	24,665	17,195
北 米	14,456	7,092
欧 州	4,225	1,480
中 南 米	862	529
中 東	172	116
ア フ リ カ	18	16
オ セ ア ニ ア	280	95
全 世 界	4,614	1,125
不 明	4,568	1,826
合 計	57,553	31,310

注1：海外輸出額【主体別】については、国際交流基金の事業を通じた海外輸出額は含まれていない。

● アジア向け海外輸出額 (百万円)

2020年度	全体	番組販売権
ア ニ メ	25,665	16,063
ド ラ マ	1,876	2,282
バ ラ エ テ イ	457	508
ス ポ ー ツ	8	82
ド キ ュ メ ン タ リ ー	10	10
そ の 他	341	86
合 計	28,358	19,033

● 北米向け海外輸出額 (百万円)

2020年度	全体	番組販売権
ア ニ メ	13,381	6,480
ド ラ マ	178	202
バ ラ エ テ イ	856	373
ス ポ ー ツ	0	4
ド キ ュ メ ン タ リ ー	15	15
そ の 他	28	18
合 計	14,456	7,092

● 欧州向け海外輸出額 (百万円)

2020年度	全体	番組販売権
ア ニ メ	4,000	1,390
ド ラ マ	33	33
バ ラ エ テ イ	176	41
ス ポ ー ツ	0	0
ド キ ュ メ ン タ リ ー	14	14
そ の 他	3	3
合 計	4,225	1,480

※ アンケートの回答に一部未記入の項目があったため、「番組販売権」の海外輸出額が「全体」の海外輸出額を上回る不整合が生じている箇所がある。

● アニメの海外輸出額

(百万円)

2020年度	全体	番組販売権
東南アジア	2,732	920
南 ア ジ ア	505	501
東 ア ジ ア	22,428	14,643
北 米	13,381	6,480
欧 州	4,000	1,390
中 南 米	777	444
中 東	91	86
ア フ リ カ	12	9
オセアニア	144	42
全 世 界	4,413	1,068
不 明	1,150	2
合 計	49,632	25,584

● ドラマの海外輸出額

(百万円)

2020年度	全体	番組販売権
東南アジア	241	252
南 ア ジ ア	0	0
東 ア ジ ア	1,635	2,030
北 米	178	202
欧 州	33	33
中 南 米	74	74
中 東	12	6
ア フ リ カ	4	4
オセアニア	4	4
全 世 界	68	27
不 明	796	59
合 計	3,044	2,690

● バラエティの海外輸出額

(百万円)

2020年度	全体	番組販売権
東南アジア	129	156
南 ア ジ ア	0	0
東 ア ジ ア	329	352
北 米	856	373
欧 州	176	41
中 南 米	4	4
中 東	69	24
ア フ リ カ	0	0
オセアニア	130	47
全 世 界	108	15
不 明	744	7
合 計	2,544	1,020

※ アンケートの回答に一部未記入の項目があったため、「番組販売権」の海外輸出額が「全体」の海外輸出額を上回る不整合が生じている箇所がある。

放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2019年度)

令和3年5月

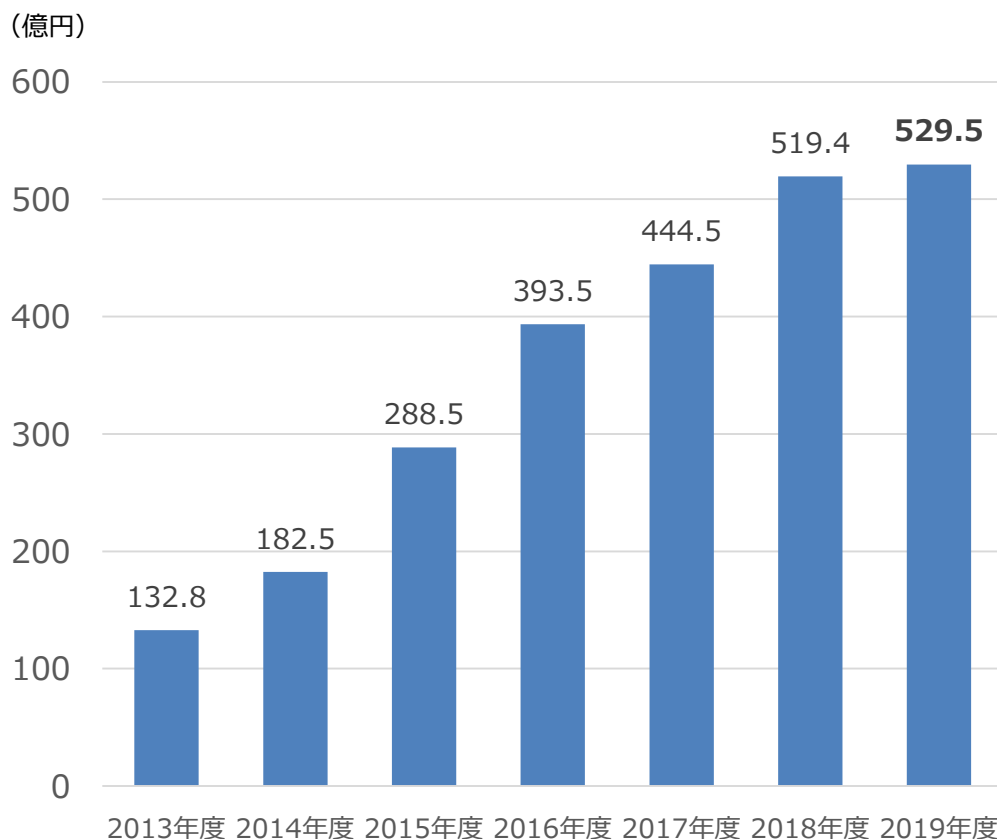
放送コンテンツの海外展開に関する調査(2019年度)

1

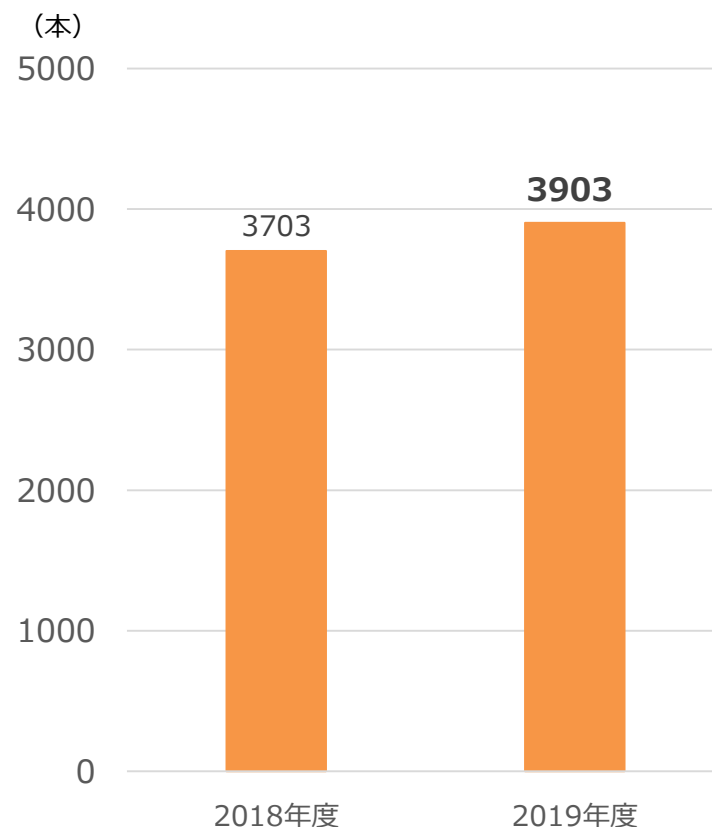
日本の放送コンテンツの海外展開に関する実態と動向を定量的に把握することを目的として、放送コンテンツの海外輸出額及び海外販売作品数に関する調査を実施。

2019年度は、日本の放送コンテンツ海外輸出額は約529.5億円、海外販売作品数は3,903本という調査結果となった。

放送コンテンツ海外輸出額



放送コンテンツ海外販売作品数



※ 放送コンテンツ海外輸出額：番組放送権、インターネット配信権、ビデオ・DVD化権、番組フォーマット・リメイク権、商品化権等の輸出額

調査方法・調査項目

調査項目	・2019年度における海外向け放送コンテンツ関連の海外輸出額 ・2019年度における放送コンテンツの海外販売作品数
調査方法	・電子メールでのアンケート配布・回収
調査対象者 (アンケート 配布先)	・地上基幹放送事業者 ・NHK、民放キー局、準キー局、ローカル局のテレビジョン放送事業者全社 ・衛星系放送事業者、ケーブルテレビ事業者 ・衛星放送協会正会員社及び日本ケーブルテレビ連盟正会員社 ・プロダクション等※ ・全日本テレビ番組制作者連盟正会員社 ・日本動画協会会員社 ・日本映像ソフト協会正会員社 ・放送コンテンツの海外展開を行う広告代理店、商社等

※ 「海外向け放送コンテンツ関連の海外輸出額」については、政府目標の基準点とした2015年度調査において海外売上高が計上された社に限定して集計

回答状況

調査対象	回答者数
地上基幹放送事業者	88
衛星放送事業者、ケーブルテレビ事業者	139
プロダクション等	33

・番組放送権

→番組放送権の販売による番組の「完成パッケージ(完パケ)」の販売は、海外展開の伝統的な方法であり、翻訳(字幕や吹き替え)などにより販売先の国に対応(ローカライズ)させて海外で放送

・インターネット配信権

→海外の動画配信サイトが、放送番組を現地の国に対応(ローカライズ)させてネット配信する権利

・ビデオ・DVD化権

→放送番組をビデオ・DVD化して海外で販売する権利

・番組フォーマット・リメイク権

→バラエティ番組などのコンセプトや制作手法を番組フォーマットとして海外へ販売、又はドラマなどの舞台設定や登場人物などの構成要素を取り出してリメイク権として販売し、それに基づいて海外の放送局・制作会社が現地の出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送

・商品化権

→例:アニメなどの放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利

※ 2016年度以降の調査ではゲーム化権を明確に含めて算出

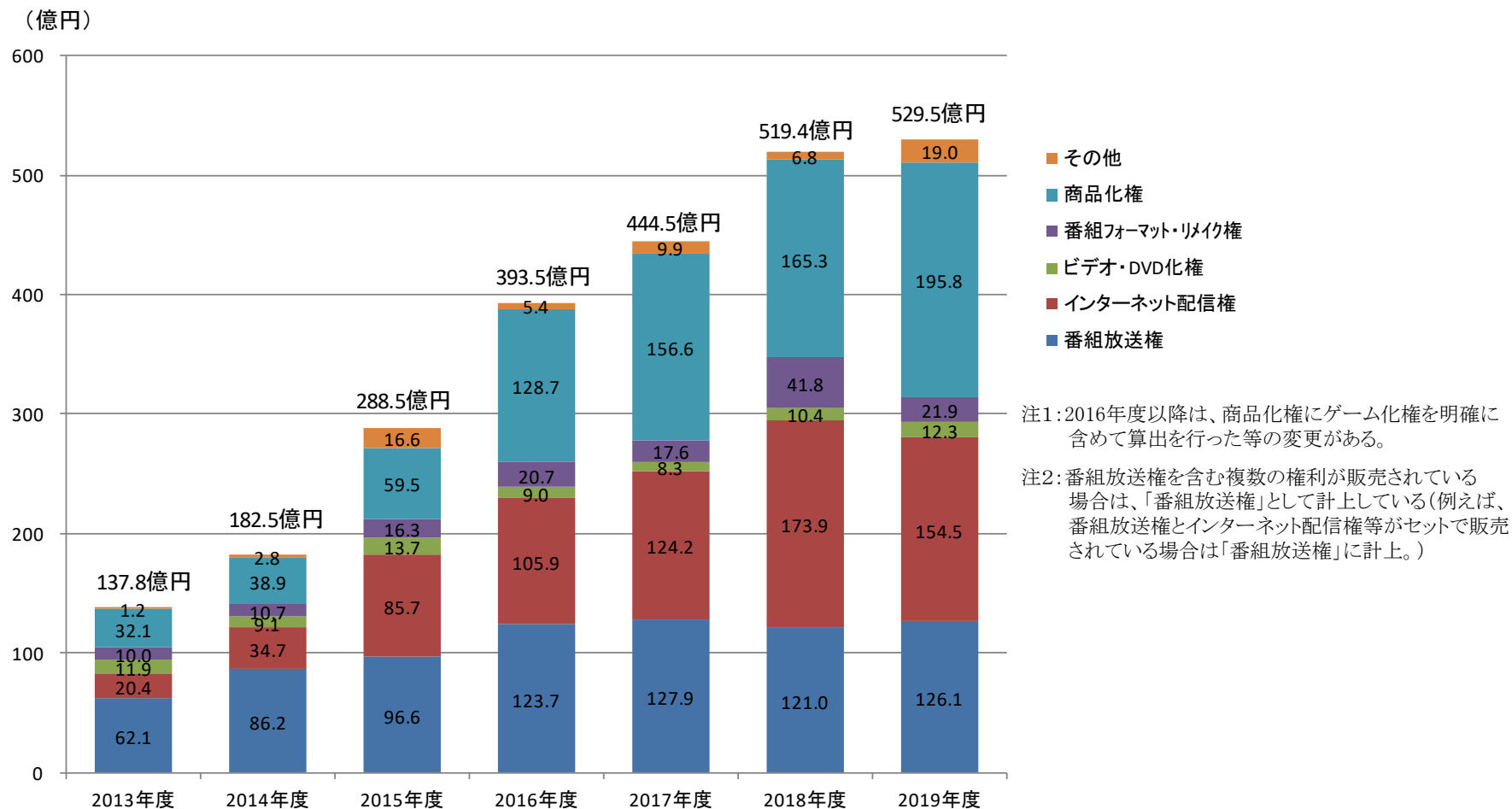
・その他

→例:放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材(フッテージ)として活用する権利等

日本の放送コンテンツ海外輸出額の推移

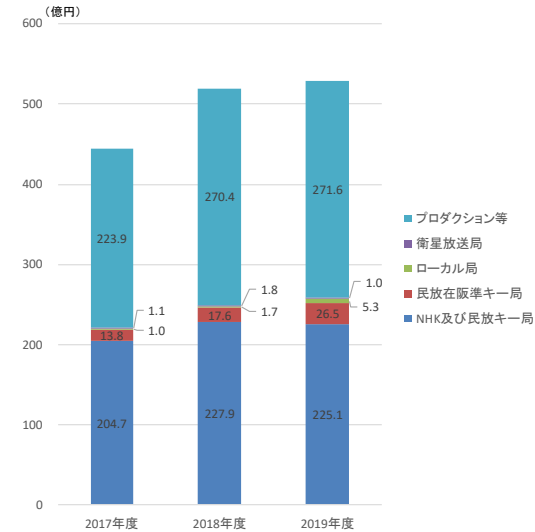
4

2019年度の放送コンテンツ海外輸出額は、前年から微増し529.5億円となった。
内訳をみると、「インターネット配信権」や「番組フォーマット・リメイク権」が減少している一方、「番組放送権」が微増している。



放送コンテンツ海外輸出額の推移をみると、主体別では「民放在阪準キー局」「ローカル局」が伸びた。これら以外は横ばい又は減少となった。ジャンル別では、「アニメ」「バラエティ」が伸びた。地域別では、「中南米」が拡大傾向にある。

輸出額の推移（主体別）

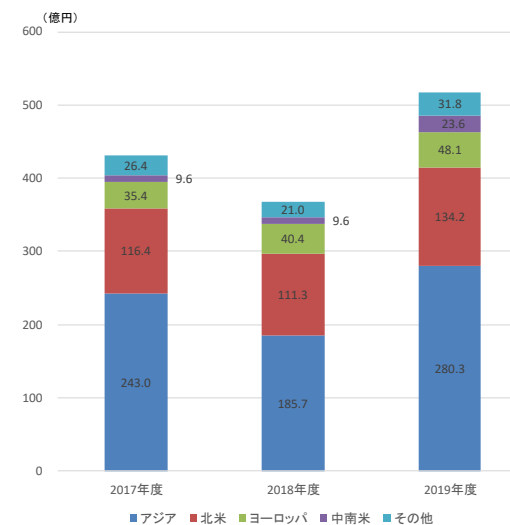


輸出額の推移（ジャンル別）



注：国際交流基金事業で提供されたものを含む。
上記グラフでは不明分を除いて集計。

輸出額の推移（輸出先別）

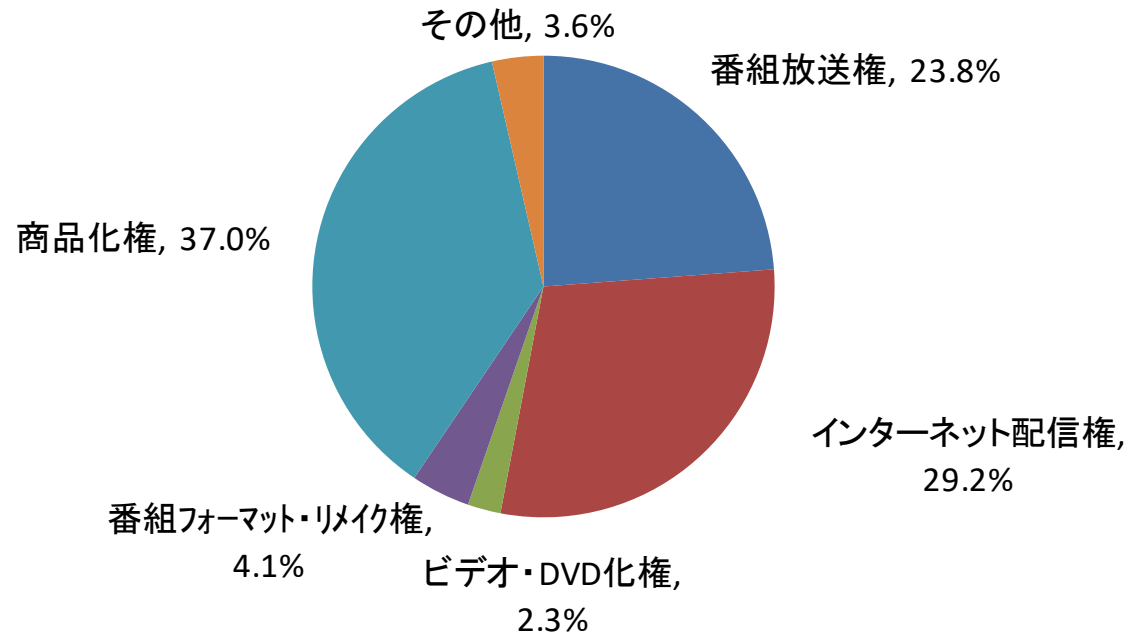


注：国際交流基金事業で提供されたものを含む。
上記グラフでは不明分を除いて集計。

放送コンテンツ海外輸出額の構成比率（2019年度）

6

権利別の構成をみると、「番組放送権」、「インターネット配信権」、「商品化権」が多くを占める。「番組放送権」には、番組放送権とインターネット配信権等がセットで販売される場合も計上されているため、輸出におけるインターネット配信はこれよりもさらに全体に占める割合が大きくなっているものと考えられる。



注1: 商品化権、ビデオ・DVD化権には、キャラクターなどの商品の売上、ビデオ・DVDの売上は含まない。

注2: 各項目のパーセンテージは、2019年度の放送コンテンツ海外輸出額に占める割合。

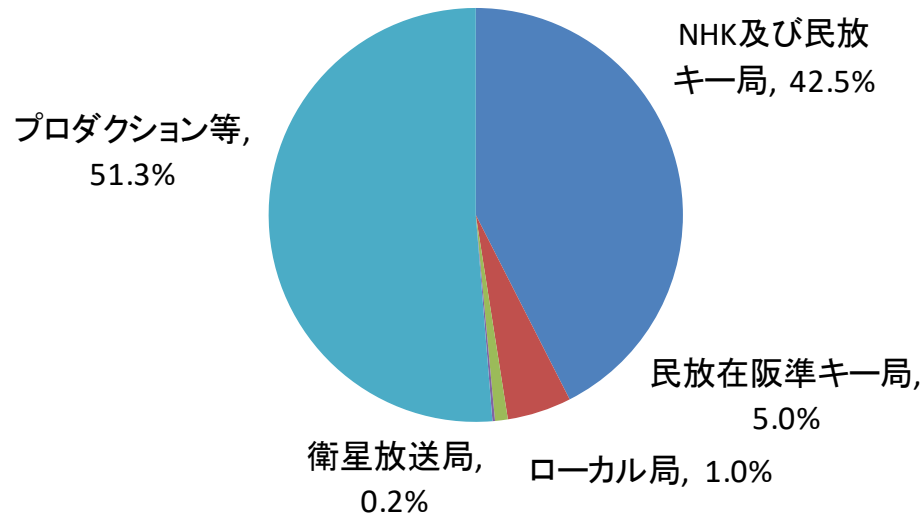
注3: 各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。また、放送コンテンツ海外輸出額の内訳を未回答のものについては、番組放送権に分類。商品化権はゲーム化権を含む。

主体別の放送コンテンツ海外輸出額（2019年度）

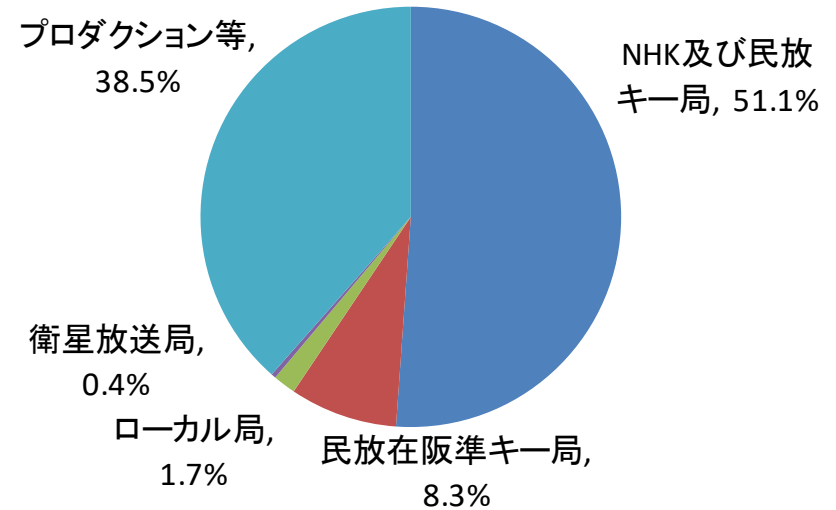
7

主体別の構成をみると、「放送コンテンツ海外輸出額」全体では、「NHK及び民放キー局」及び「プロダクション等」で9割以上を占める。「番組販売権」の輸出額に限った場合、放送事業者が占める割合が高くなる。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体の主体別割合



うち「番組販売権」の輸出額に限った場合の主体別割合



○番組販売権等の販売例

アニメ	ヴァイオレット・エヴァーガーデン おへんろ。 かくりよの宿飯 賢者の孫 地縛少年花子くん 進撃の巨人 ドラえもん ブラッククローバー 魔入りました！入間くん 魔術士オーフェンはぐれ旅	バラエティ	頑張るキミに花束を キテます。BONSAI 世界の村で発見！こんなところに日本人 TVチャンピオン 極 どさんこクッキング 新潟一番・わくわくマリンピア のりものくまモン ぶらり！行ってみっが ボイメンジャパネスク ポツンと一軒家 マナビバ LOVE HOKKAIDO
ドラマ	恋の時価総額 深夜食堂 スカム そして、生きる 鉄神ガンライザー～東北ヒーローズ～ ドクターX パーフェクトワールド 福岡恋愛白書 まれ まだ結婚できない男 ラジエーションハウス 乱反射 ルパンの娘	ドキュメン タリー	くらげのおくりもの～加茂水族館どん底 から世界一へ～ 氷の大陸から ご当地うめえもん紀行 ハイスクールは水族館!! 相馬野馬追の伝承者たち 天空の頂に 槍ヶ岳 山小屋100年物語 Pride Fish from JAPAN 和菓子で巡る京の四季
		その他	美味ほっかいどう旬発見 宮島トライアスロン2019

○番組フォーマット・リメイク権の販売例

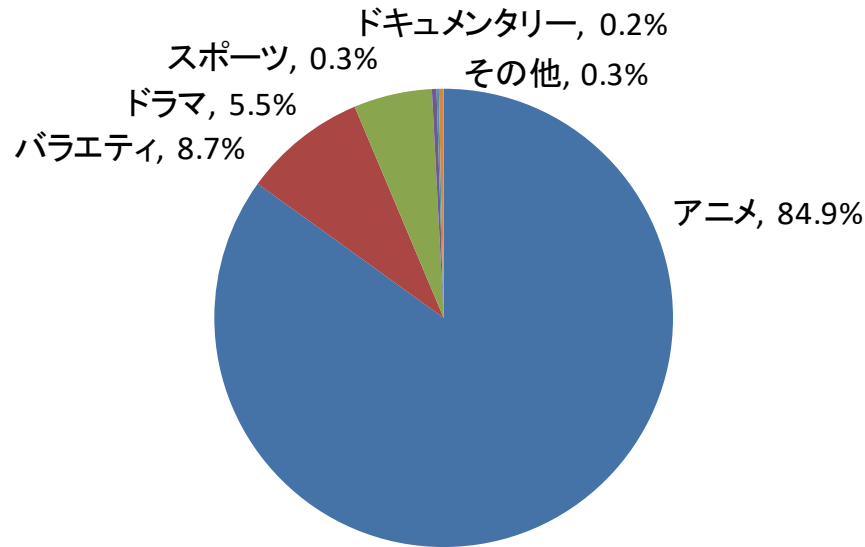
ドラマ	WOMAN リポート	バラエティ	SASUKE / Ninja Warrior ザ・ローリングキッチン
-----	---------------	-------	---------------------------------------

ジャンル別の放送コンテンツ海外輸出額（2019年度）

9

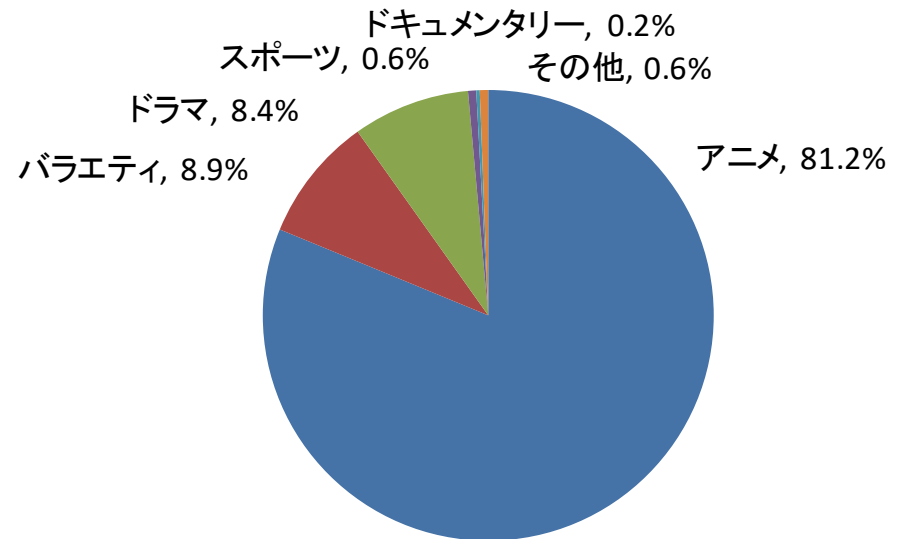
放送コンテンツのジャンル別にみると、「放送コンテンツ海外輸出額」全体及び「番組販売権」の輸出額に限った場合ともに、アニメが8割以上を占め、次いで、バラエティ、ドラマが続く。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体のジャンル別割合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

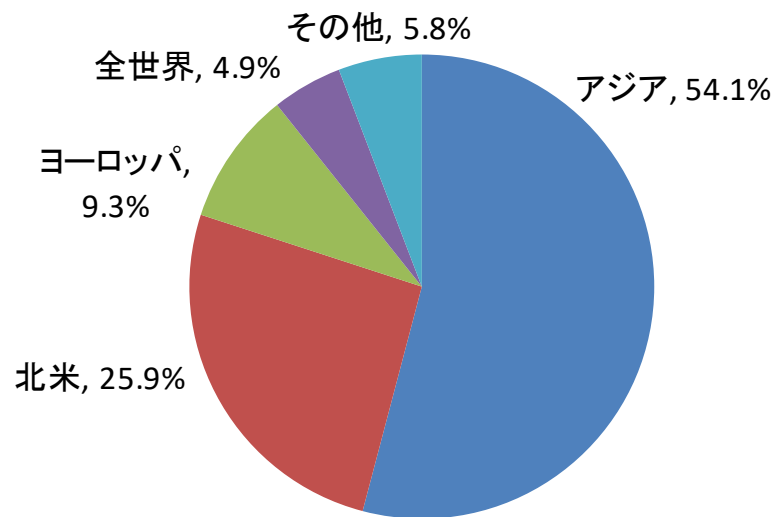
うち「番組販売権」の輸出額に限った場合のジャンル別割合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

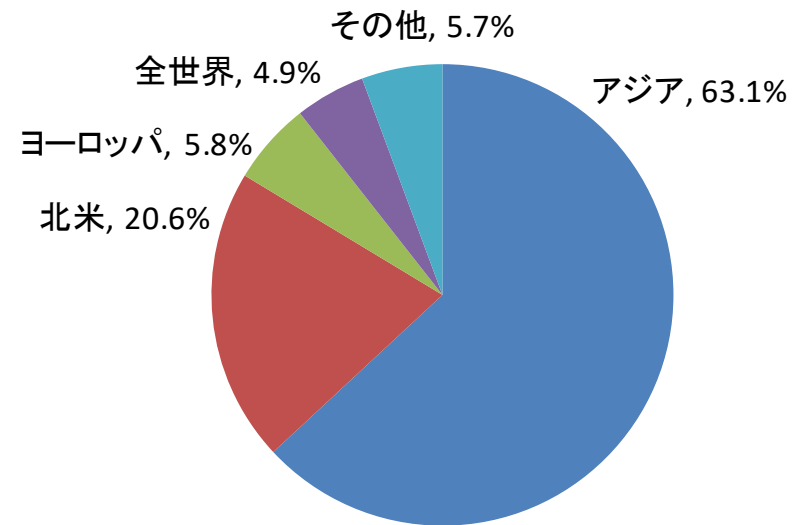
輸出先の地域別にみると、「アジア」が半分以上を占め、次いで、「北米」、「ヨーロッパ」と続き、日本の放送コンテンツはアジア、北米を中心に多様な地域に展開されている。「番組販売権」の輸出額に限った場合、アジアの占める割合が更に高くなる。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体の地域別割合



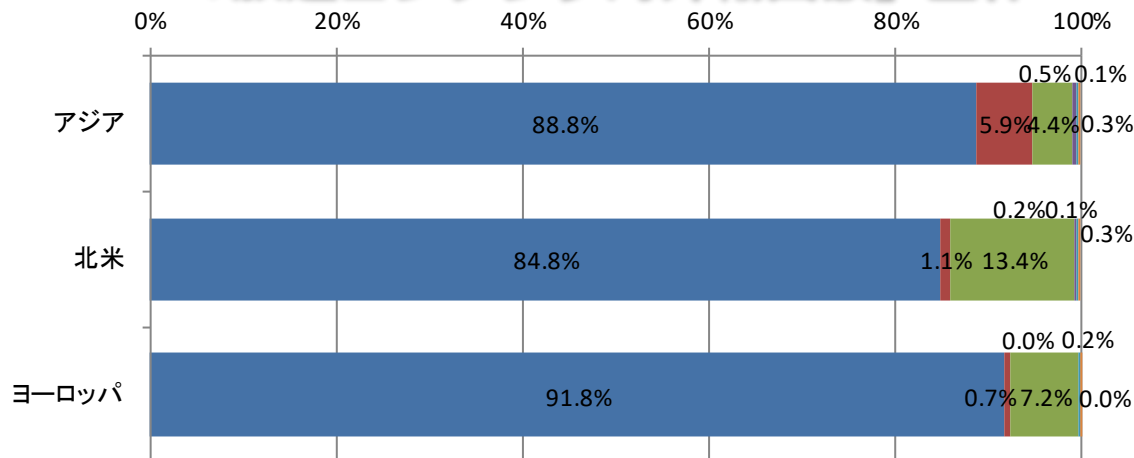
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合の地域別割合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

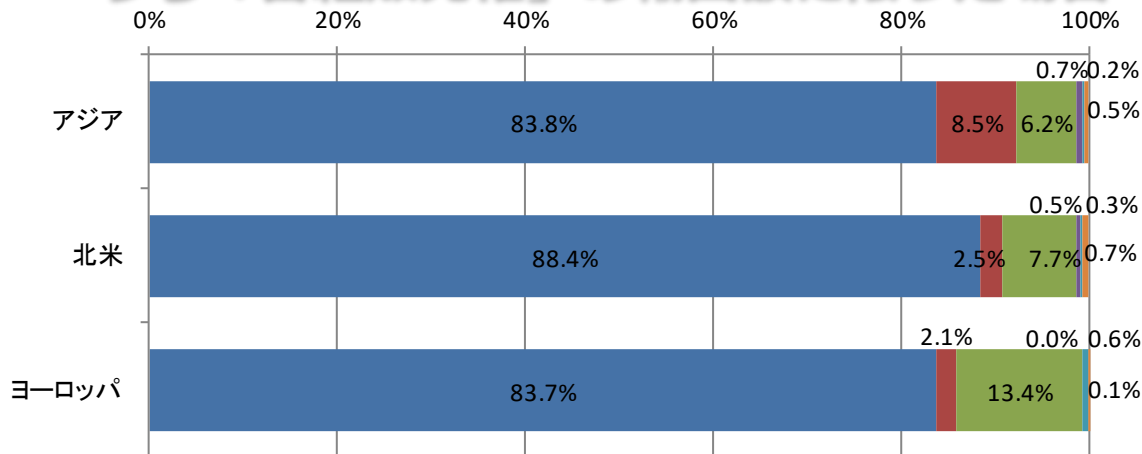
「放送コンテンツ海外輸出額」全体



■ アニメ ■ ドラマ ■ バラエティ ■ スポーツ ■ ドキュメンタリー ■ その他

注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

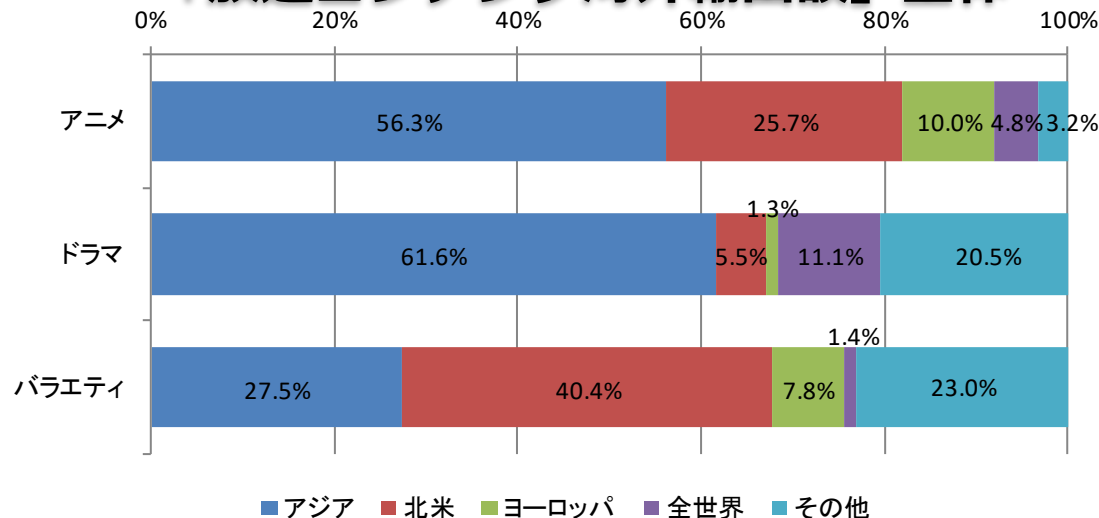
うち「番組販売権」の輸出額に限った場合



■ アニメ ■ ドラマ ■ バラエティ ■ スポーツ ■ ドキュメンタリー ■ その他

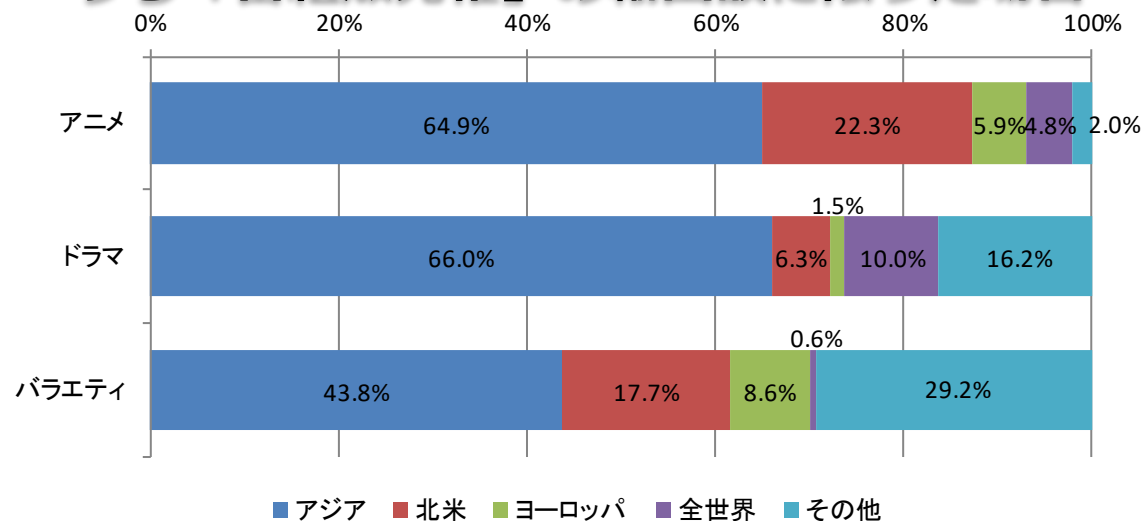
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体



注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合



注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

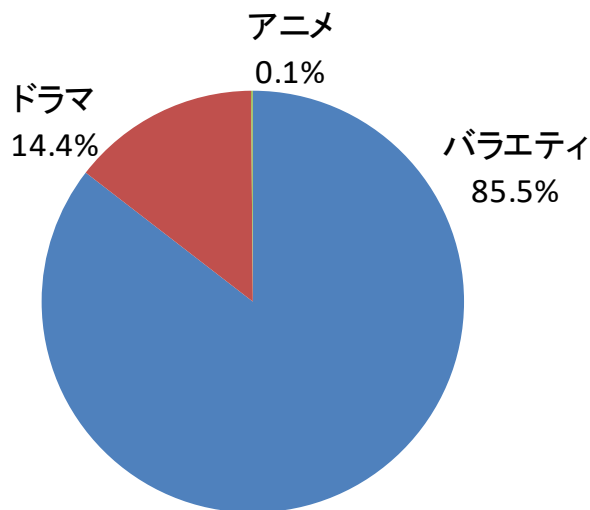
「番組フォーマット」及び「リメイク権」の海外輸出額（2019年度）

13

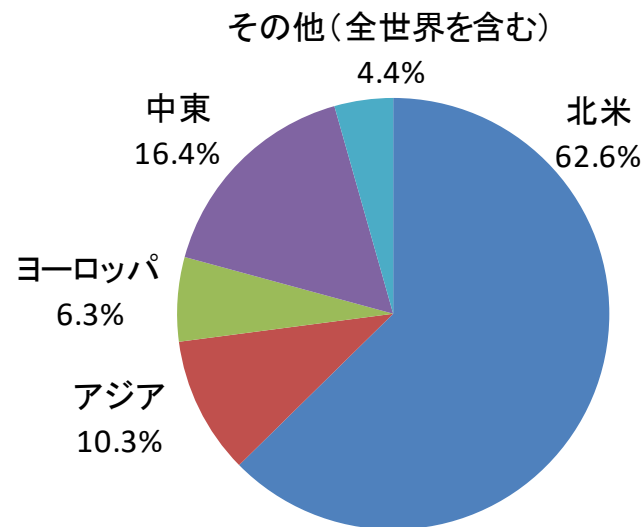
「番組フォーマット」及び「リメイク権」についてジャンル別にみると、「バラエティ」が8割以上を占め、次いで「ドラマ」となっている。

地域別にみると「北米」が半分以上を占め、次いで、「アジア」、「ヨーロッパ」と続いている。このように、「番組フォーマット」及び「リメイク権」の販売の傾向は、「番組販売権」とは異なっている。

ジャンル別割合



地域別割合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

主体別の海外輸出額 (百万円)

2019年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
NHK及び民放キー局	22,511	14,970
民放在阪準キー局	2,651	2,425
ローカル局	528	512
衛星放送局	105	104
プロダクション等	27,155	11,271
計	52,951	29,282

ジャンル別の海外輸出額 (百万円)

2019年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	44,239	23,075
ドラマ	2,877	2,386
バラエティ	4,535	2,540
スポーツ	169	166
ドキュメンタリー	85	71
その他	174	171
不明	1,945	1,945
計	54,024	30,355

輸出先別の海外輸出額 (百万円)

2019年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	28,027	17,869
北米	13,423	5,828
ヨーロッパ	4,811	1,634
中南米	2,363	1,321
その他	3,181	1,676
不明	2,219	2,027
計	54,024	30,355

注:本ページの数値は、「主体別の海外輸出額」を除き、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

アジア向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2019年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	24,891	14,981
ドラマ	1,647	1,523
バラエティ	1,227	1,112
スポーツ	130	124
ドキュメンタリー	35	33
その他	96	97
不明	0	0
計	28,027	17,869

北米向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2019年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	11,388	5,150
ドラマ	148	145
バラエティ	1,803	450
スポーツ	30	30
ドキュメンタリー	15	15
その他	38	38
不明	0	0
計	13,423	5,828

ヨーロッパ向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2019年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	4,416	1,368
ドラマ	35	34
バラエティ	348	220
スポーツ	0	0
ドキュメンタリー	10	10
その他	2	2
不明	0	0
計	4,811	1,634

注:本ページの数値は、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

アニメの輸出先別内訳 (百万円)

2019年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	24,891	14,981
北米	11,388	5,150
ヨーロッパ	4,416	1,368
中南米	1,298	272
その他	2,246	1,304
不明	0	0
計	44,239	23,075

ドラマの輸出先別内訳 (百万円)

2019年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	1,647	1,523
北米	148	145
ヨーロッパ	35	34
中南米	366	366
その他	479	240
不明	202	79
計	2,877	2,386

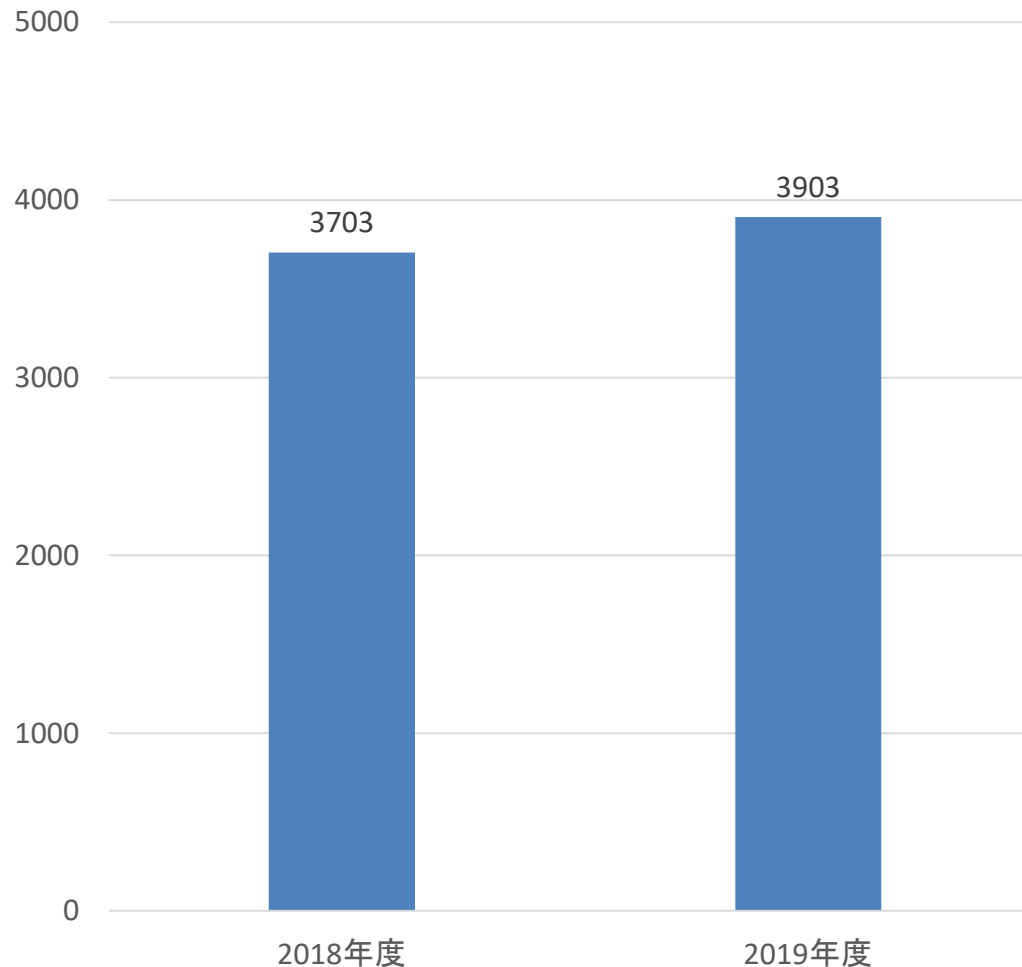
バラエティの輸出先別 内訳 (百万円)

2019年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	1,227	1,112
北米	1,803	450
ヨーロッパ	348	220
中南米	680	664
その他	409	92
不明	68	3
計	4,535	2,540

注: 本ページの数値は、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

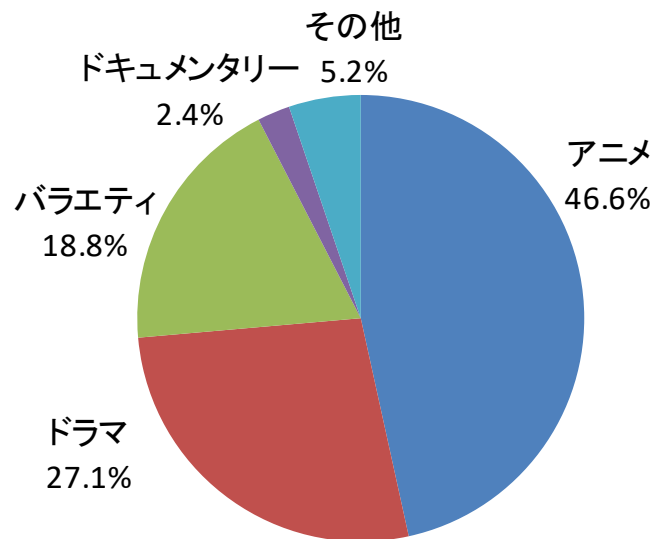
2018年度より、海外と取引されている日本の放送コンテンツの制作量を把握するため、新たに放送コンテンツの海外販売作品数の調査を実施。

2019年度の放送コンテンツ海外販売作品数は、前年から200本増加し、3,903本となった。



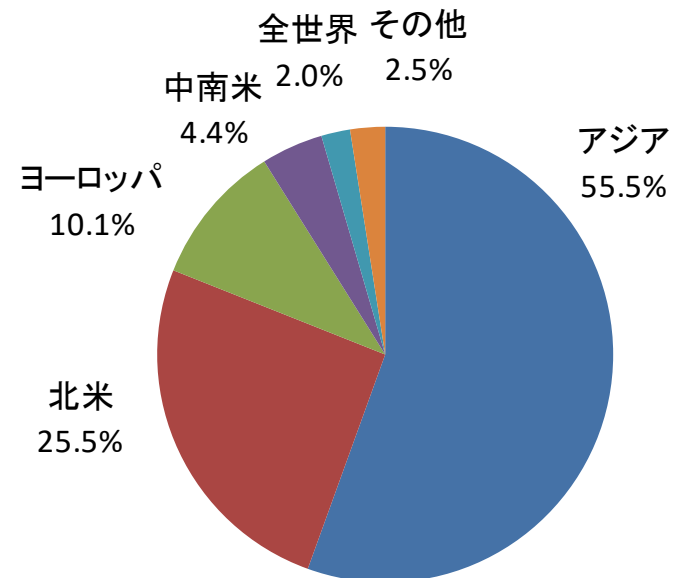
契約作品数についてジャンル別にみると、「アニメ」、「ドラマ」、「バラエティ」の順となる。「アニメ」は輸出金額では、全体の8割以上を占めるのに対して、契約作品数では半分に満たない。地域別にみると、「アジア」が過半を占めているが、アジア、北米を中心に多様な地域に展開されていることが分かる。

ジャンル別割合



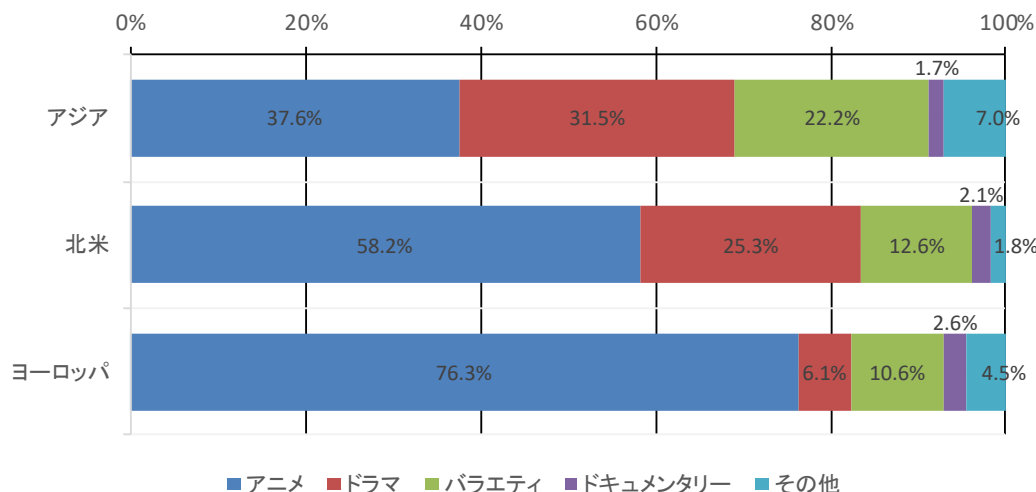
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。

地域別割合



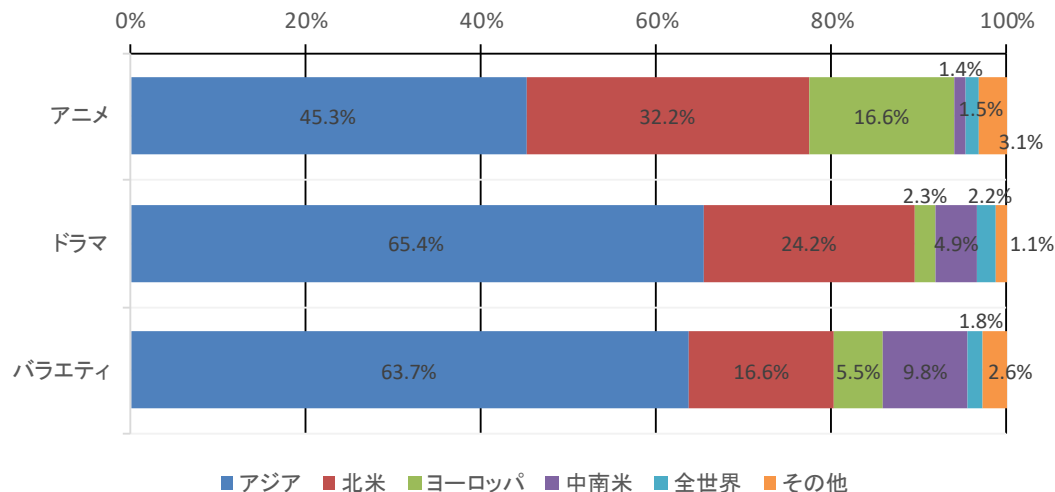
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。

主要地域別ジャンル



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

主要ジャンル別輸出地域



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2018年度)

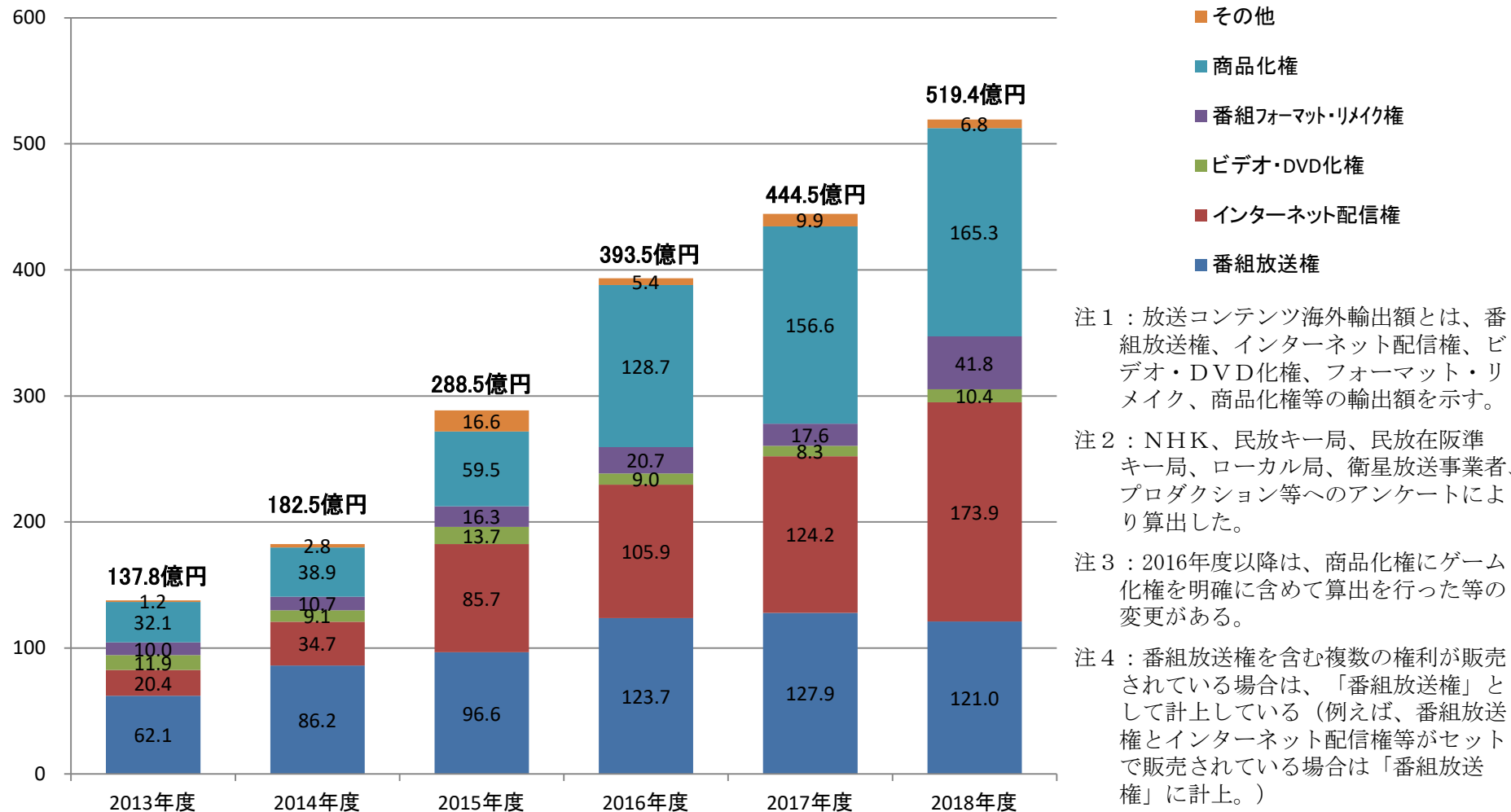
令和2年6月

日本の放送コンテンツ海外輸出額の推移

1

2018年度の放送コンテンツ海外輸出額は、引き続き増加し、519.4億円となった。昨年度に比べて、増加幅が大きくなっている。内訳をみると、「インターネット配信権」や、「番組フォーマット・リメイク権」の増加が顕著である。

(億円)

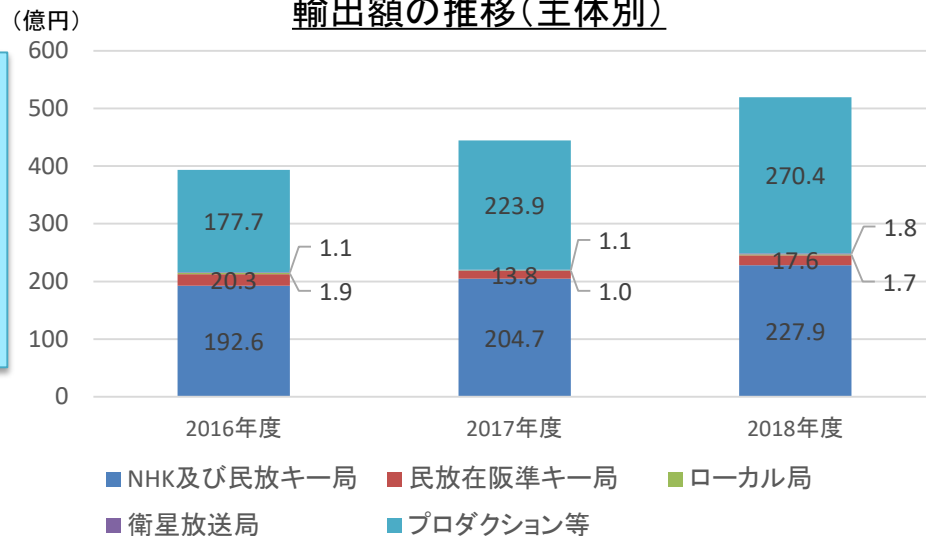


放送コンテンツ海外輸出額の推移（主体別・ジャンル別・輸出先別）

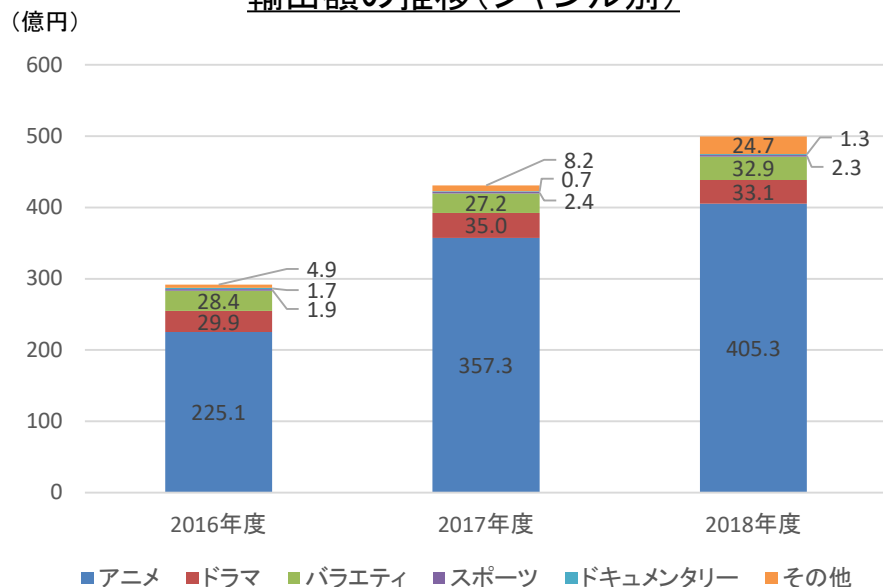
2

放送コンテンツ海外輸出額の推移をみると、主体別では「プロダクション等」が大きく伸びた。「NHK及び民放キー局」も引き続き伸びた一方で、これら以外は横ばい又は減少となった。

輸出額の推移（主体別）

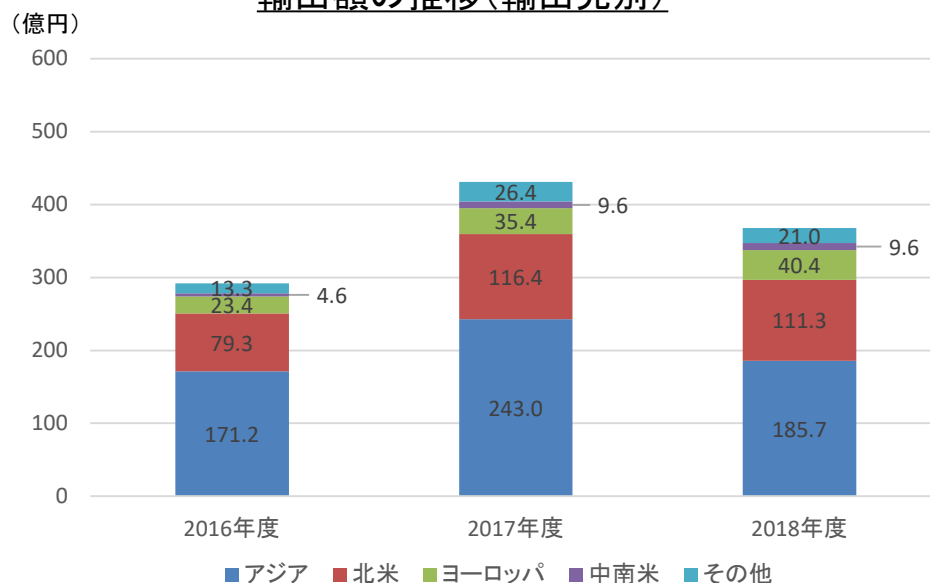


輸出額の推移（ジャンル別）



注：上記グラフでは不明分を除いて集計（2016年度は「不明」に「ゲーム化権」が全て含まれ、不明分が約100億円と大きい）。また、2017年度以降は国際交流基金事業で提供されたものを含む。

輸出額の推移（輸出先別）

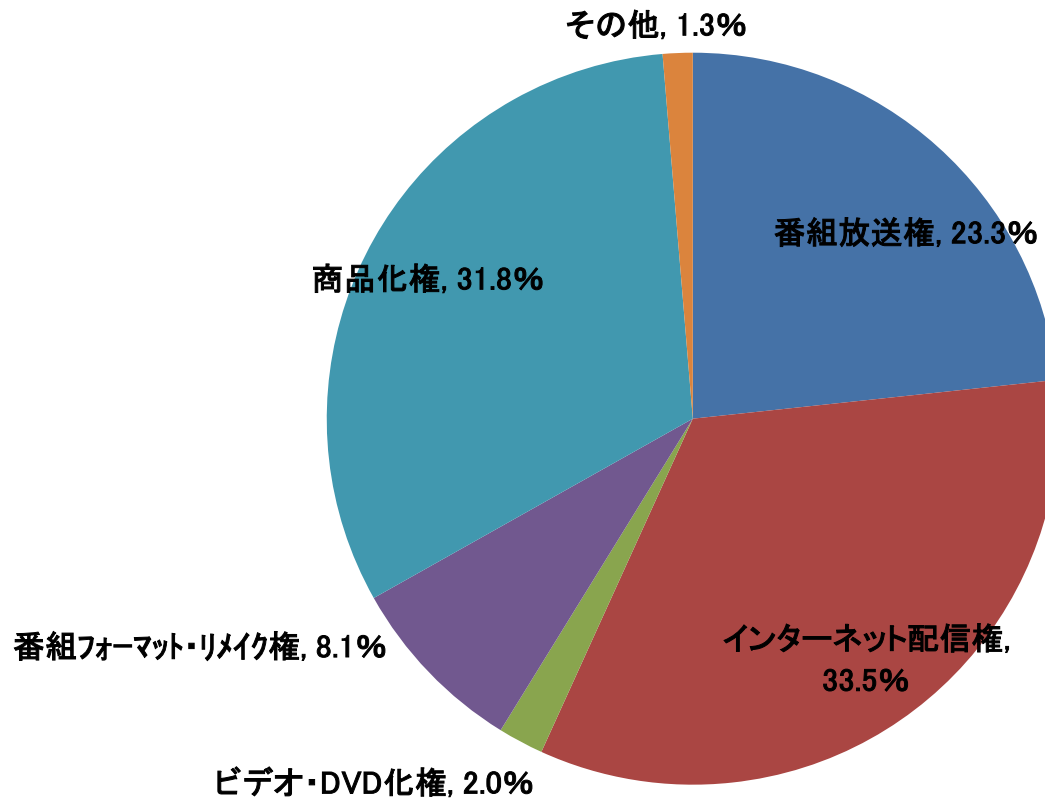


注：上記グラフでは不明分を除いて集計（不明分は、2016年度で約100億円、2018年度で約150億円と大きい）。また、2017年度以降は国際交流基金事業で提供されたものを含む。

放送コンテンツ海外輸出額の構成比率（2018年度）

3

権利別の構成をみると、「番組放送権」、「インターネット配信権」、「商品化権」が多くを占める。「番組放送権」には、番組放送権とインターネット配信権等がセットで販売される場合も計上されているため、輸出におけるインターネット配信は全体に占める割合が大きくなっている。



注1: 商品化権、ビデオ・DVD化権には、キャラクターなどの商品の売上、ビデオ・DVDの売上は含まない。

注2: 各項目のパーセンテージは、2018年度の放送コンテンツ海外輸出額に占める割合。

注3: 各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。また、放送コンテンツ海外輸出額の内訳を未回答のものについては、番組放送権に分類。
商品化権はゲーム化権を含む。

・番組放送権

→番組放送権の販売による番組の「完成パッケージ(完パケ)」の販売は、海外展開の伝統的な方法であり、翻訳(字幕や吹き替え)などにより販売先の国に対応(ローカライズ)させて海外で放送

・インターネット配信権

→海外の動画配信サイトが、放送番組を現地の国に対応(ローカライズ)させてネット配信する権利

・ビデオ・DVD化権

→放送番組をビデオ・DVD化して海外で販売する権利

・フォーマット・リメイク

→バラエティ番組などのコンセプトや制作手法をフォーマットとして海外へ販売、又はドラマなどの舞台設定や登場人物などの構成要素を取り出してリメイク権として販売し、それに基づいて海外の放送局・制作会社が現地の出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送

・商品化権

→例:アニメなどの放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利

※ 2016年度以降の調査ではゲーム化権を明確に含めて算出

・その他

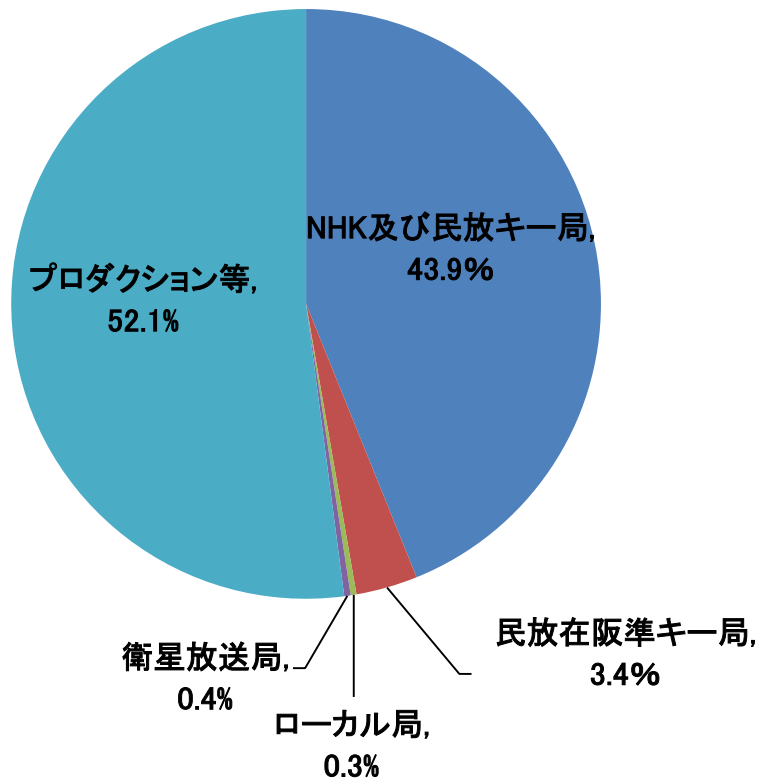
→例:放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材(フッテージ)として活用する権利等

主体別の放送コンテンツ海外輸出額（2018年度）

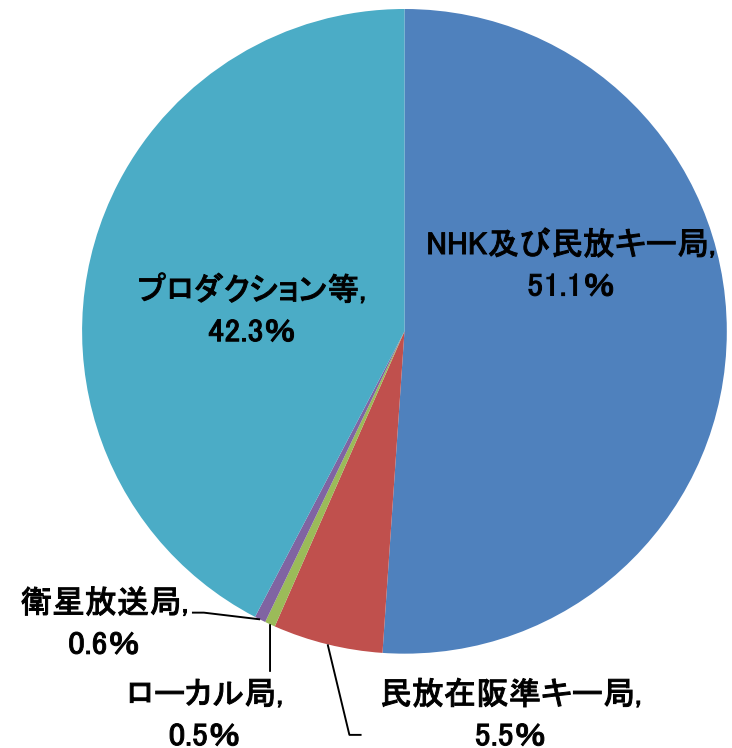
5

主体別の構成をみると、「放送コンテンツ海外輸出額」全体では、「NHK及び民放キー局」及び「プロダクション等」で9割以上を占める。「番組販売権」の輸出額に限った場合、放送事業者が占める割合がやや高くなる。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体の主体別割合



うち「番組販売権」の輸出額に限った場合の主体別割合



○番組販売権等の販売例

アニメ	牙狼<GARO>-VANISHING LINE- 逆転裁判 琴浦さん その時、カノジョは。 少女☆歌劇レヴュースターライト ドラえもん BORUTO-ボルト-NARUTO NEXT GENERATIONS	バラエティ	キテます。BONSAI くまモン熊本ふれあい旅 さっぽろ雪まつり スイーツ男子 タカトシランド たべどころ ぶらり！行ってみっが ラーメン王国2018 Wonder Box！四国
ドラマ	明日もきつとおいしいご飯 オキナワノコワイハナシ 監査役 野崎修平 孤独のグルメ 刑事ゆがみ シグナル 長期未解決事件捜査班 ドラマ・マンガ飯 半分、青い。 まかない荘 リーガルV I"s(アイズ)	ドキュメンタリー	イラク チグリスに浮かぶ平和 京都・国宝浪漫 キラリ！新潟夢中人 静岡お茶物語 情熱大陸 書道パフォーマンズ甲子園 新ふるさと百景 大ちゃんと為さん～あるまちの風景～ マチュアライフ北海道 やまがたクラフトストーリー ルアンジンパンジョー沖縄特集 和食でおもてなし PRIDE FISH JAPAN
バラエティ	行きたがりーノ いきなり食堂(めんたいワイド企画コーナー) おにぎりあたためますか	その他	あぐり王国北海道 朝だ！生です旅サラダ 夢見るピノキオ わがまま！気まま！旅気分 Joyuos Japan

○番組フォーマット・リメイク権の販売例

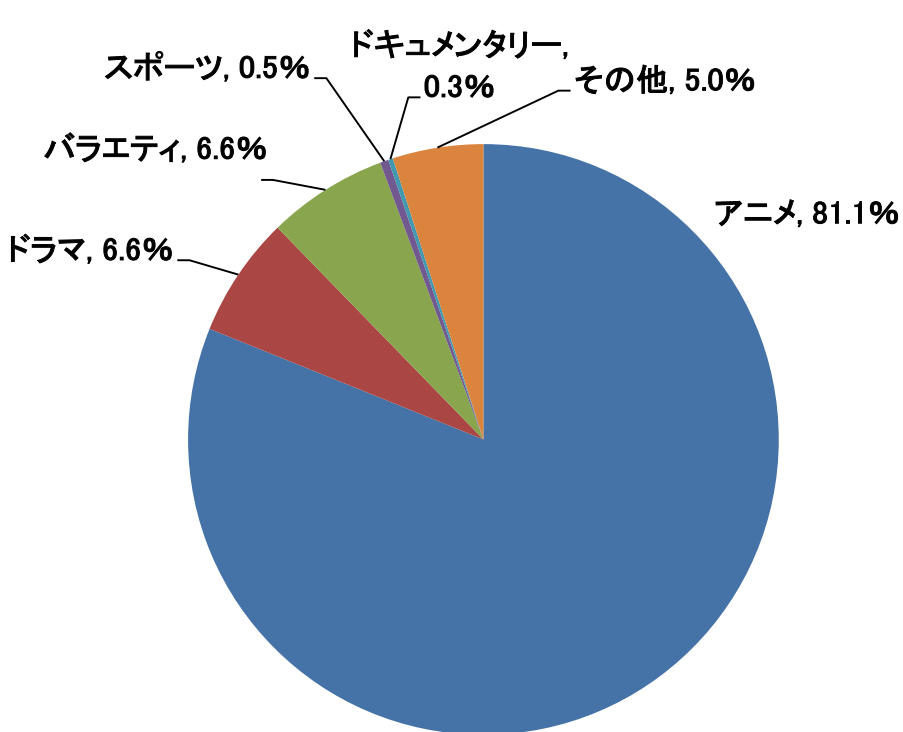
ドラマ	アンナチュラル コンフィデンスマンJP Mother	バラエティ	¥マネーの虎 料理の鉄人 SASUKE
-----	----------------------------------	-------	---------------------------

ジャンル別の放送コンテンツ海外輸出額（2018年度）

7

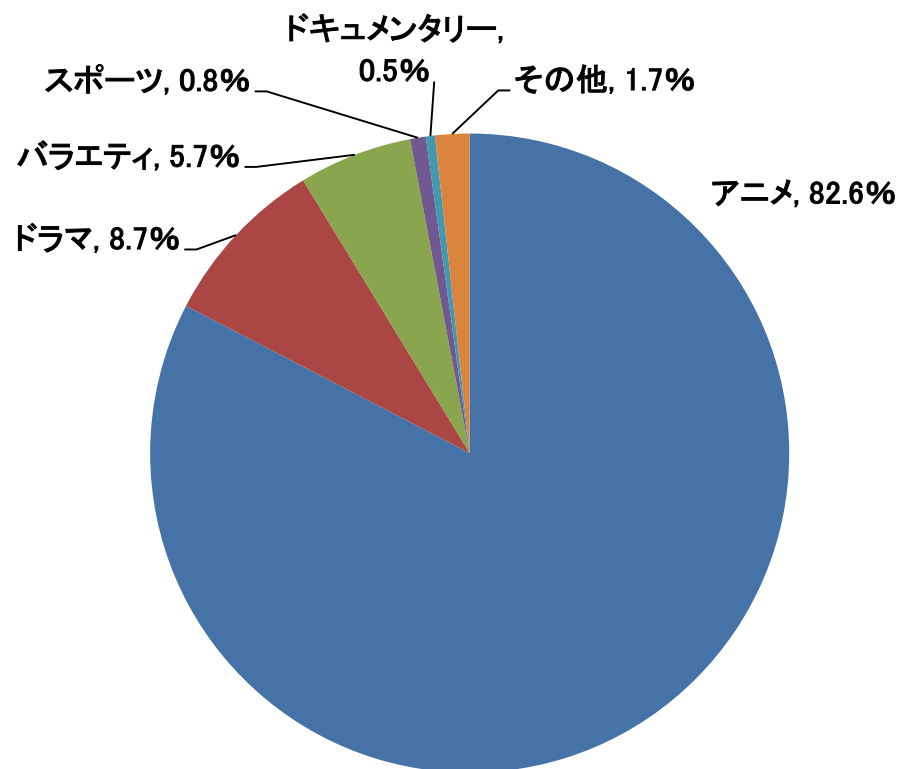
放送コンテンツのジャンル別にみると、「放送コンテンツ海外輸出額」全体及び「番組販売権」の輸出額に限った場合ともに、アニメが8割以上を占め、次いで、ドラマ、バラエティが続く構図となっている。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体のジャンル別割合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合のジャンル別割合



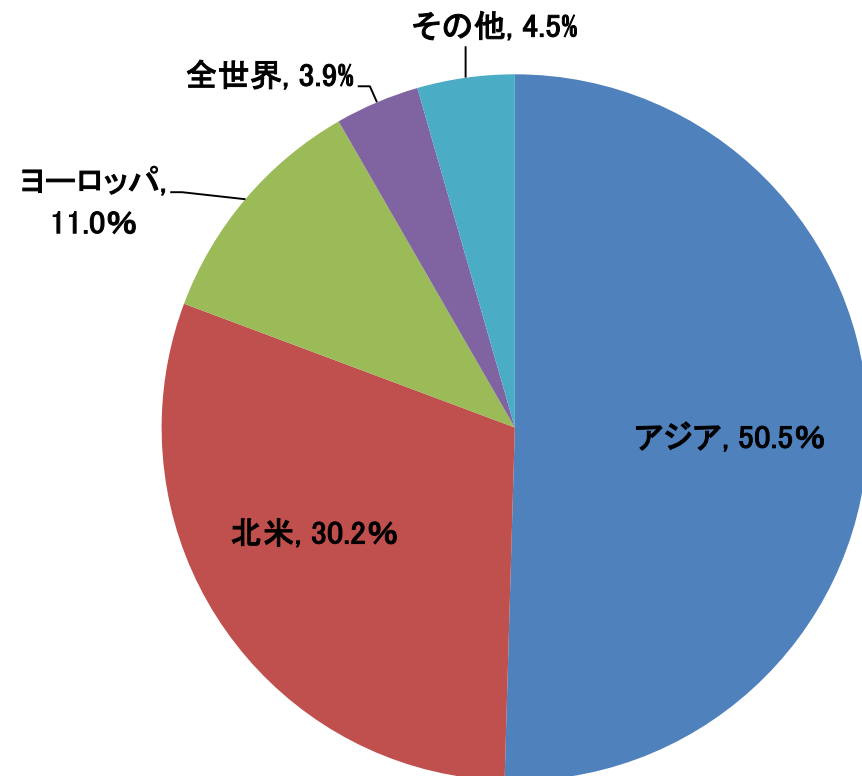
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

輸出先別の放送コンテンツ海外輸出額（2018年度）

8

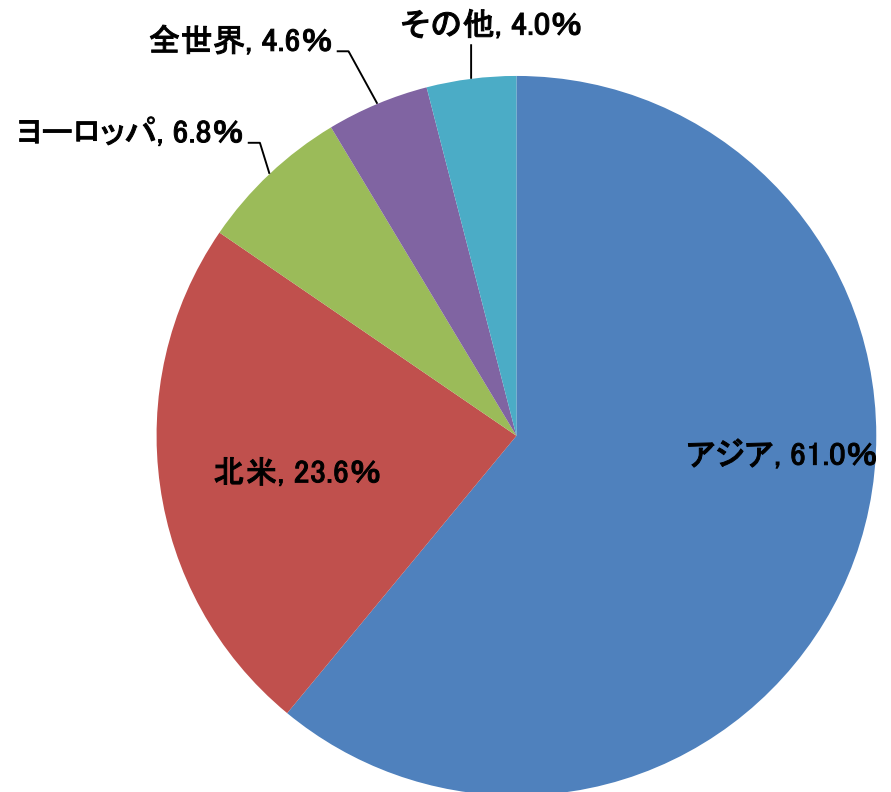
輸出先の地域別にみると、「アジア」が半分を占め、次いで、「北米」、「ヨーロッパ」と続き、日本の放送コンテンツはアジア、北米を中心に多様な地域に展開されている。「番組販売権」の輸出額に限った場合、アジアの占める割合が更に高くなる。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体の地域別割合



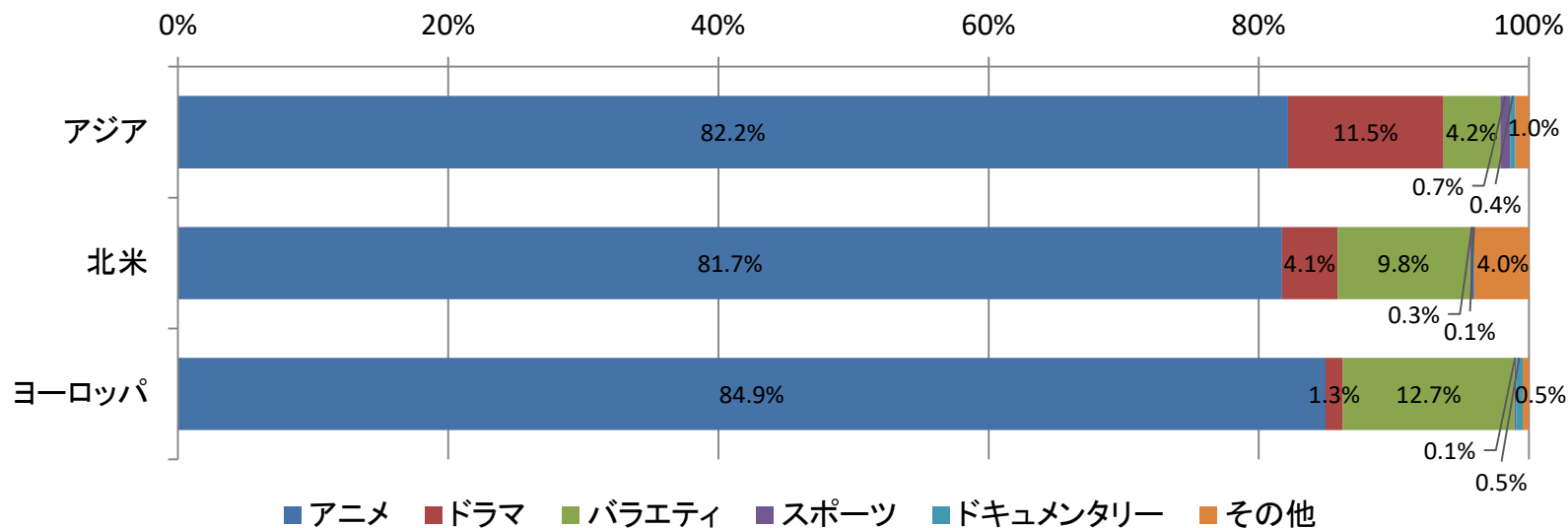
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合の地域別割合



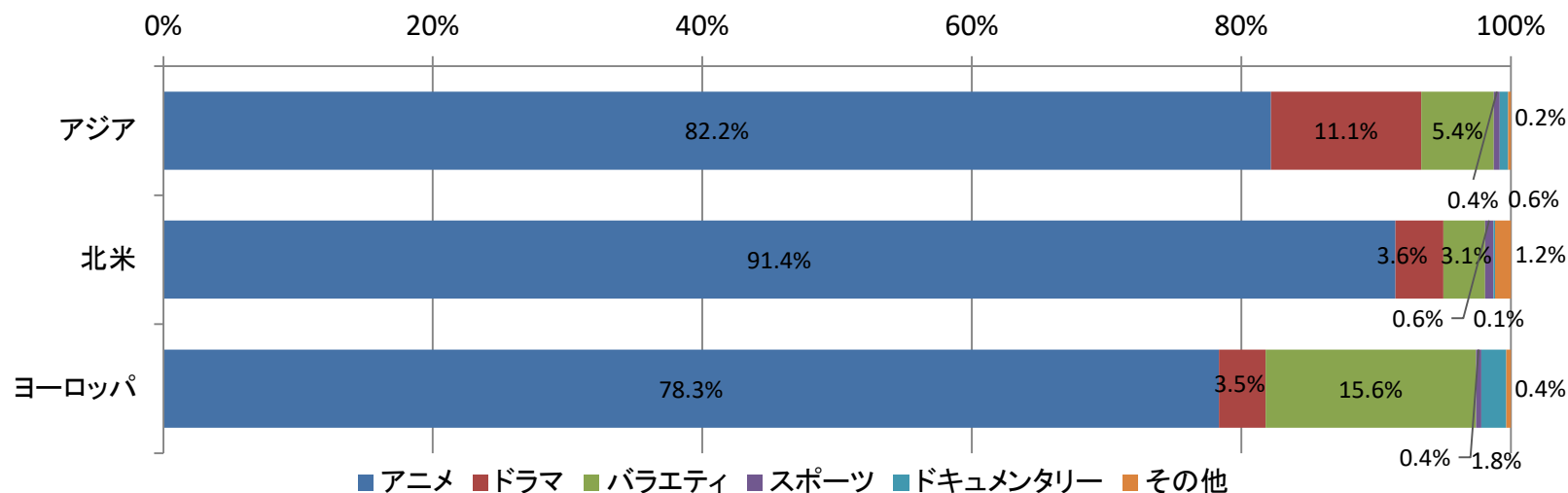
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体



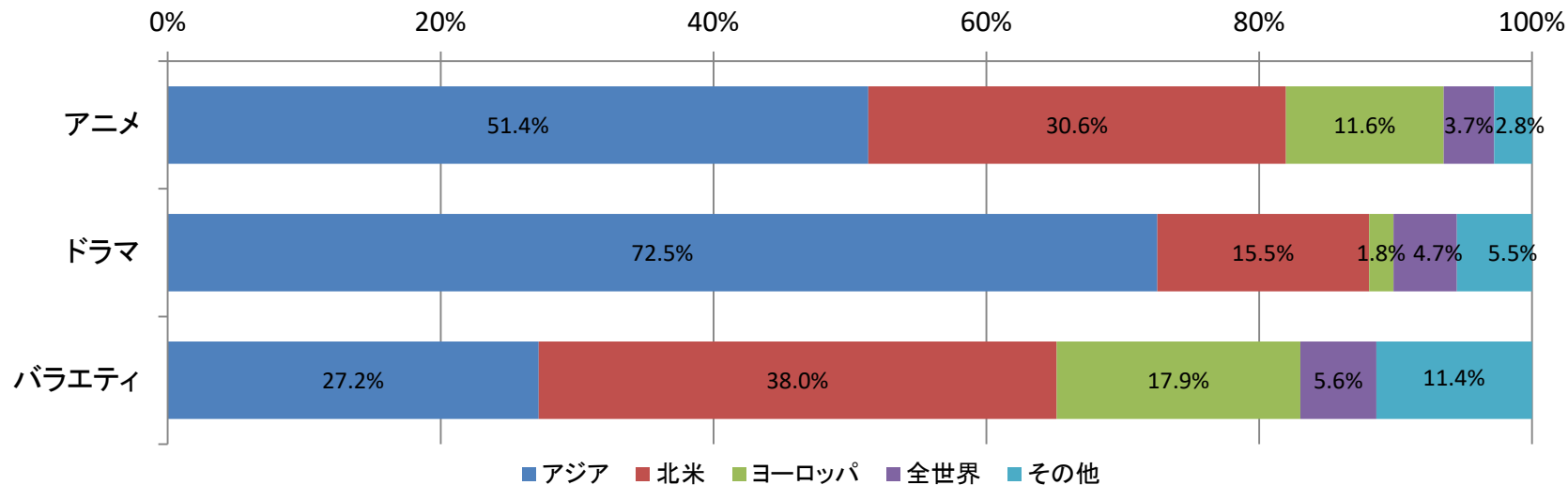
注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合



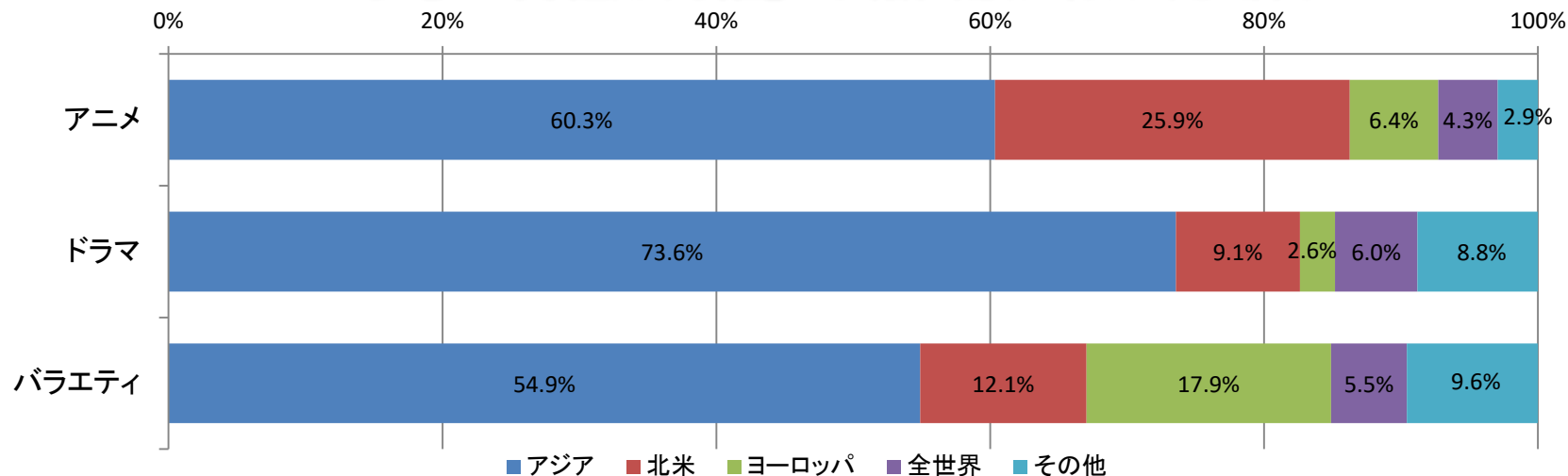
注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

調査方法と調査期間

調査項目	・2018年度における海外向け放送コンテンツ関連販売額 （2018年度に収入のあった額）
調査方法	・電子メールでのアンケート配布・回収

対象メディアと回答者数

メディア別	回答者数
地上基幹放送事業者 （テレビジョン放送事業者、NHKを含む）	94
衛星系放送事業者、ケーブルテレビ事業者	94
プロダクション等	7
合計	195

注1:地上基幹放送事業者は、NHK、民放キー局、準キー局、ローカル局のテレビジョン放送事業者全社を対象

注2:衛星系放送事業者等は、衛星放送協会の正会員社及び日本ケーブルテレビ連盟の正会員社を対象（ただし、地上基幹放送事業者関連の社等を除く）

注3:プロダクション等は、日本動画協会加盟社のうち海外展開を行う部門を有することが確認できる社等であって2015年度調査において海外売上高が計上された社を対象

主体別の海外輸出額 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
NHK及び民放キー局	22,792	15,600
民放在阪準キー局	1,755	1,681
ローカル局	165	160
衛星放送局	182	171
プロダクション等	27,041	12,925
計	51,935	30,537

ジャンル別の海外輸出額 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	40,526	23,586
ドラマ	3,306	2,471
バラエティ	3,294	1,638
スポーツ	230	226
ドキュメンタリー	130	131
その他	2,479	495
不明	2,129	2,149
計	52,095	30,696

輸出先別の海外輸出額 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	18,572	11,433
北米	11,129	4,416
ヨーロッパ	4,045	1,282
中南米	962	594
その他	2,098	1,021
不明	15,290	11,951
計	52,095	30,696

注: 本ページの数値は、「主体別の海外輸出額」を除き、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

アジア向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	15,260	9,399
ドラマ	2,138	1,275
バラエティ	781	615
スポーツ	133	51
ドキュメンタリー	74	71
その他	186	22
不明	0	0
計	18,572	11,433

北米向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	9,094	4,038
ドラマ	458	157
バラエティ	1,090	136
スポーツ	31	28
ドキュメンタリー	6	5
その他	449	52
不明	0	0
計	11,129	4,416

ヨーロッパ向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	3,436	1,004
ドラマ	52	44
バラエティ	513	200
スポーツ	5	5
ドキュメンタリー	19	24
その他	19	5
不明	0	0
計	4,045	1,282

注: 本ページの数値は、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

アニメの輸出先別内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	15,260	9,399
北米	9,094	4,038
ヨーロッパ	3,436	1,004
中南米	765	408
その他	1,157	728
不明	10,815	8,010
計	40,526	23,586

ドラマの輸出先別内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	2,138	1,275
北米	458	157
ヨーロッパ	52	44
中南米	134	125
その他	165	132
不明	359	738
計	3,306	2,471

バラエティの輸出先別 内訳 (百万円)

2018年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	781	615
北米	1,090	136
ヨーロッパ	513	200
中南米	45	45
その他	442	124
不明	423	517
計	3,294	1,638

注: 本ページの数値は、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

- 2016年度分の調査から、海外との取引手法や取引相手先の多様化といった昨今の放送コンテンツを取り巻くビジネス構造の変化等を踏まえ、アンケートの送付業種等及び算入する収入の種類を拡大した調査も実施している※¹。この拡大調査の結果、2018年度の輸出の総額は、850.3億円※²（昨年度715.0億円）となった。
- 2018年度分の調査から、海外と取引されている日本の放送コンテンツの制作量を把握するため、新たに放送コンテンツの海外販売作品数の調査を実施した※³。この調査の結果、2018年度の放送コンテンツ海外販売作品数は、3,703本※⁴となった。

※¹ アンケート送付業種等：対象メディアと回答社数は、p.11で示すものに加えて、「プロダクション等」、「ビデオ・レコード会社」、「広告代理店」、「商社」等から、計38社が回答（2017年度分の回答者と全ては一致しない）。

調査対象とする収入の種類：配信事業者向けの新規制作・配信契約収入、海外企業からの制作受託収入、海外作品への出資配分収入、国際共同制作における相手方出資額、海外におけるイベント興行収入や自ら販売したグッズ等の収入（これらに計上がある場合、「その他」に算入）。

※² 内訳は以下のとおり：

番組販売権509.7億円、フォーマット・リメイク権：44.5億円、商品化権：228.0億円、その他：28.4億円、不明分39.8億円
（番組販売権での内訳 番組放送権：298.9億円、インターネット配信権：186.8億円、ビデオ・DVD化権：13.6億円、不明分10.4億円）

※³ 放送コンテンツの海外販売作品数とは、海外に販売された番組販売権に関する作品数である。なお、アンケート送付業種等：※¹で示した対象と同様。

※⁴ 内訳は以下のとおり：

ジャンル別：アニメ1,663本、ドラマ977本、バラエティ748本、ドキュメンタリー208本、その他107本
地域別：アジア1,843本、北米697本、欧州287本、中南米136本、その他740本

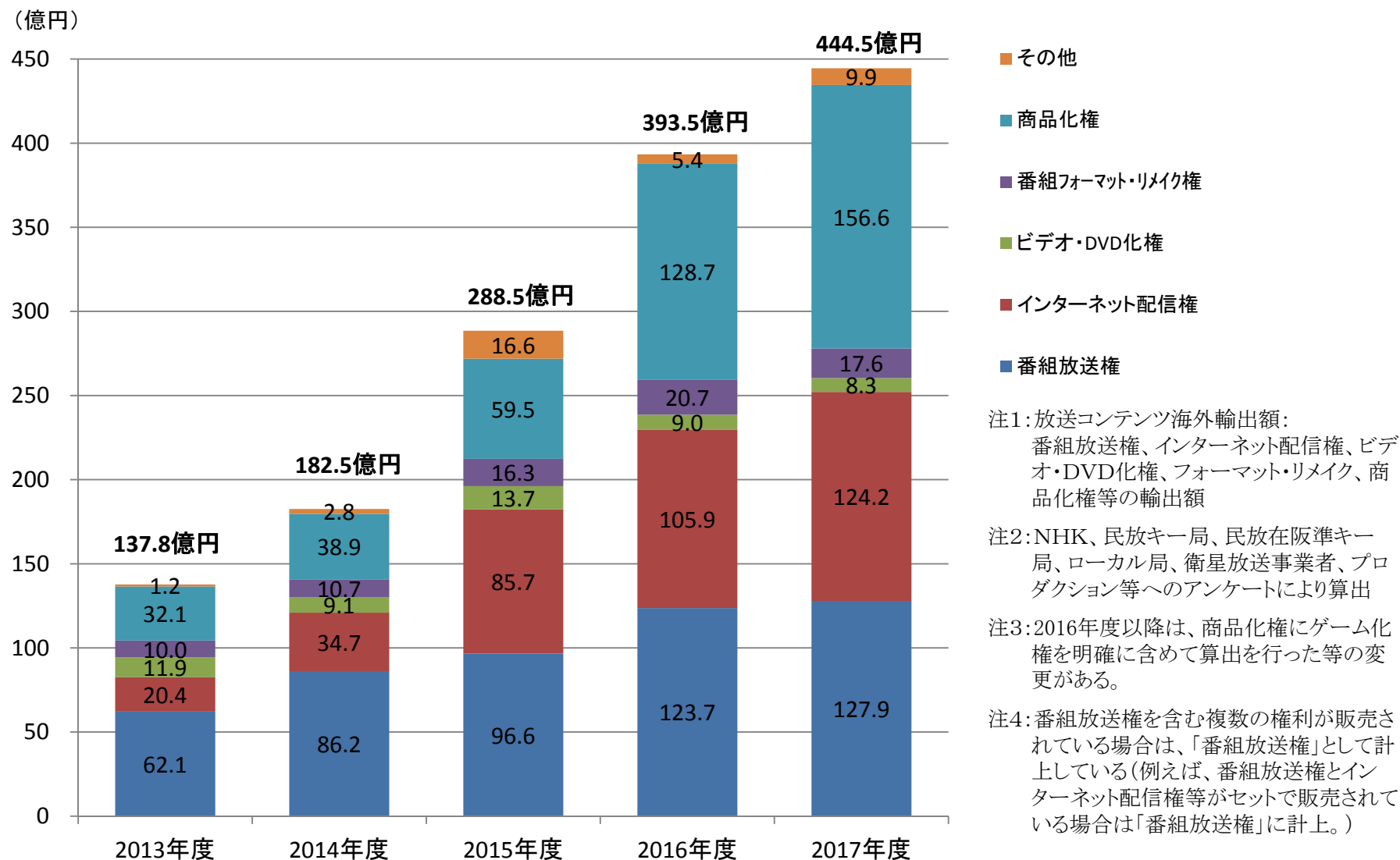
放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2017年度)

令和元年5月
総務省情報流通行政局

日本の放送コンテンツ海外輸出額の推移

1

2017年度の放送コンテンツ海外輸出額は、引き続き増加し、444.5億円となった。ただし、増加の割合は鈍化した。内訳を見ると、「インターネット配信権」や、アニメのゲーム化権を含む「商品化権」の増加が顕著。

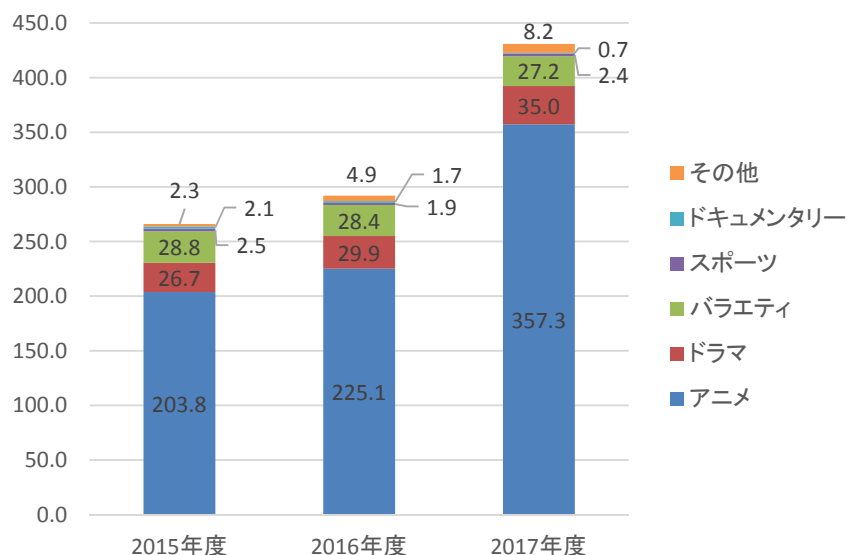


放送コンテンツ海外輸出額の推移（主体別・ジャンル別・輸出先別）

2

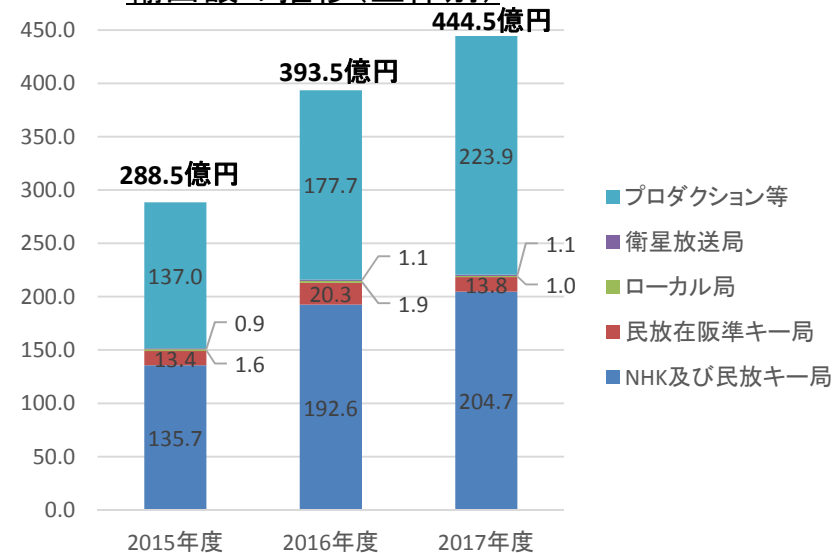
放送コンテンツ海外輸出額の推移をみると、主体別では「NHK及び民放キー局」と「プロダクション等」は引き続き伸びた一方で、これら以外は横ばい又は減少となった。

輸出額の推移（ジャンル別）

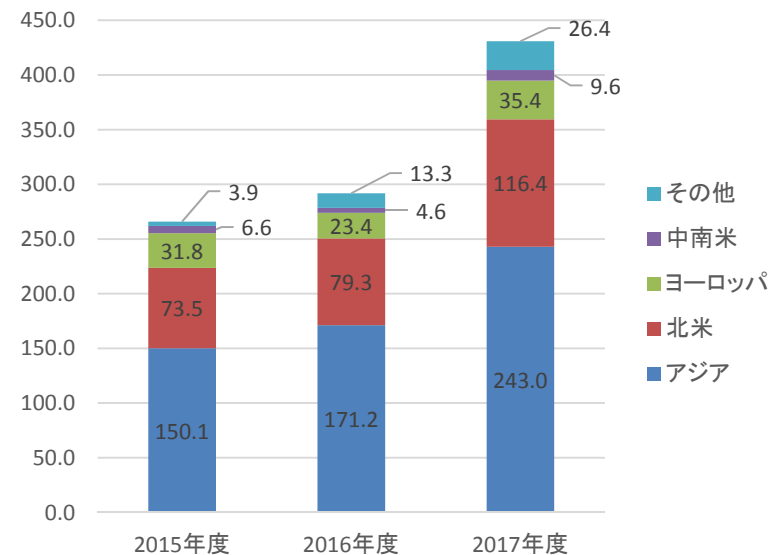


注：上記グラフでは不明分を除いて集計（2016年度は「不明」に「ゲーム化権」が全て含まれ、不明分が約100億円と大きい）。また、2017年度は国際交流基金事業で提供されたものを含む。

輸出額の推移（主体別）



輸出額の推移（輸出先別）

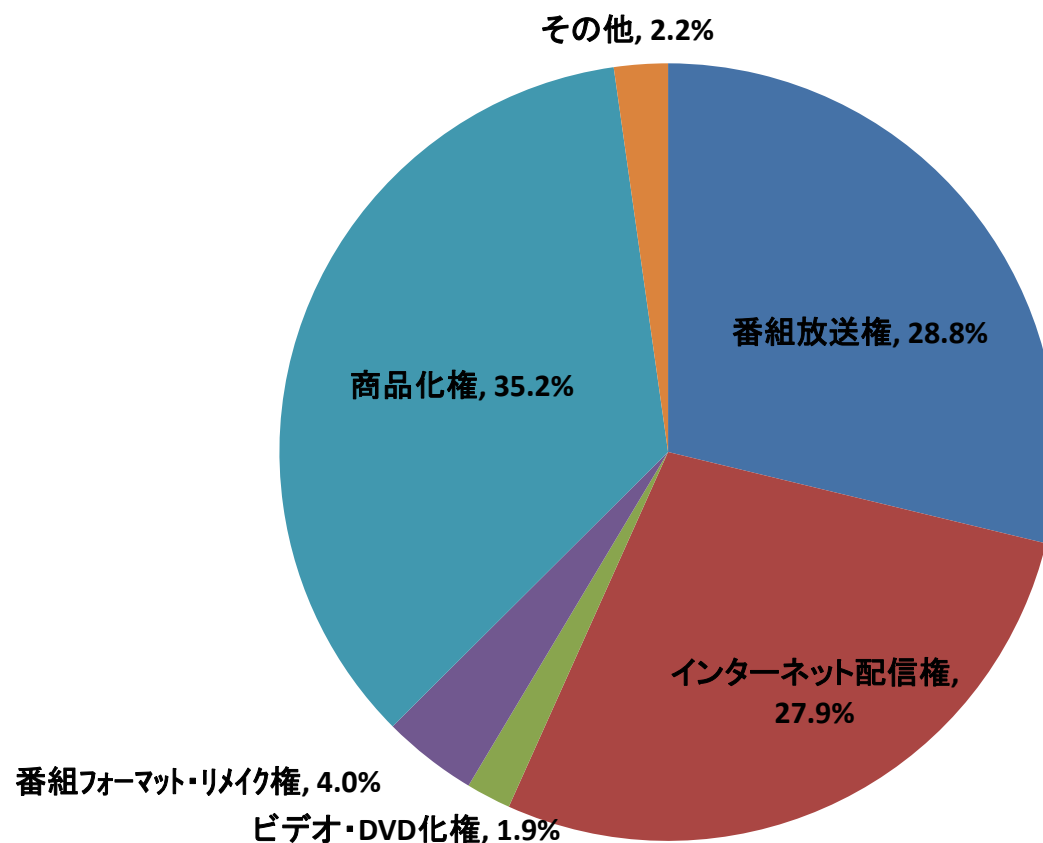


注：上記グラフでは不明分を除いて集計（2016年度は「不明」に「ゲーム化権」が全て含まれ、不明分が約100億円と大きい）。また、2017年度は国際交流基金事業で提供されたものを含む。

放送コンテンツ海外輸出額の構成比率（2017年度）

3

権利別の構成をみると、「番組放送権」、「インターネット配信権」、「商品化権」が多くを占める。「番組放送権」には、番組放送権とインターネット配信権等がセットで販売される場合も計上されているため、輸出におけるインターネット配信の影響は非常に大きい。



注1: 商品化権、ビデオ・DVD化権には、キャラクターなどの商品の売上、ビデオ・DVDの売上は含まない。

注2: 各項目のパーセンテージは、2017年度の放送コンテンツ海外輸出額に占める割合。

注3: 各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。また、放送コンテンツ海外輸出額の内訳を未回答のものについては、番組放送権に分類。商品化権はゲーム化権を含む。

・番組放送権

→番組放送権の販売による番組の「完成パッケージ(完パケ)」の販売は、海外展開の伝統的な方法であり、翻訳(字幕や吹き替え)などにより販売先の国に対応(ローカライズ)させて海外で放送

・インターネット配信権

→海外の動画配信サイトが、放送番組を現地の国に対応(ローカライズ)させてネット配信する権利

・ビデオ・DVD化権

→放送番組をビデオ・DVD化して海外で販売する権利

・フォーマット・リメイク

→バラエティ番組などのコンセプトや制作手法をフォーマットとして海外へ販売、又はドラマなどの舞台設定や登場人物などの構成要素を取り出してリメイク権として販売し、それに基づいて海外の放送局・制作会社が現地の出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送

・商品化権

→例:アニメなどの放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利
※ 2016年度以降の調査ではゲーム化権を明確に含めて算出

・その他

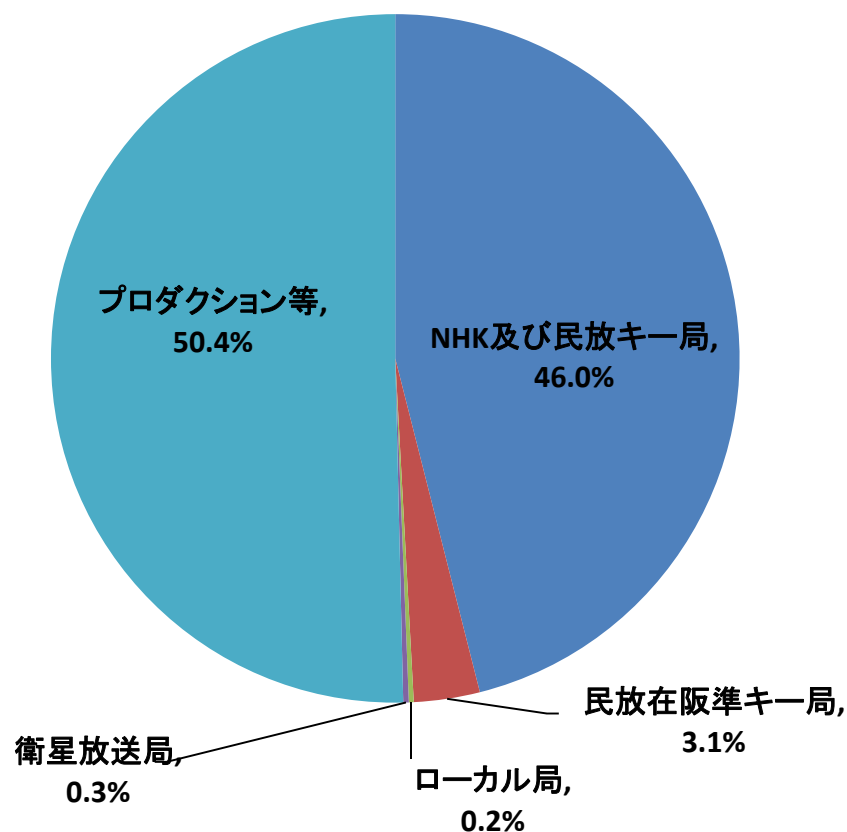
→例:放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材(フッター)として活用する権利等

主体別の放送コンテンツ海外輸出額（2017年度）

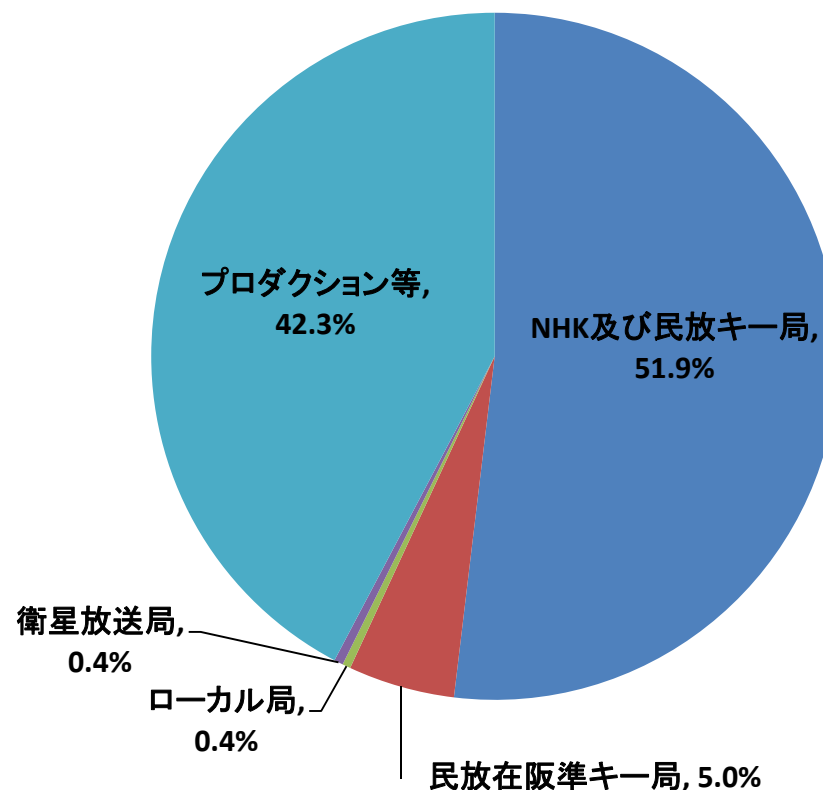
5

主体別の構成をみると、「放送コンテンツ海外輸出額」全体では、「NHK及び民放キー局」及び「プロダクション等」で9割以上を占める。「番組販売権」の輸出額に限った場合、放送事業者が占める割合がやや高くなる。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体の主体別割合



うち「番組販売権」の輸出額に限った場合の主体別割合



海外輸出された放送コンテンツの例（2017年度）

6

○番組販売権等の販売例

アニメ	クジラの子らは砂上に歌う クラシカロイド 世界名作劇場シリーズ ドラえもん ドラゴンボール NARUTO-ナルト-疾風伝 HUNTER×HUNTER 名探偵コナン	ドラマ	弱虫ペダル Season 2 陸王
ドラマ	キッズウォー3 CRISIS 公安機動捜査隊特捜班 孤独のグルメ 獣電戦隊キョウリュウジャー ドクターX 2017 春が来た 福岡恋愛白書 べっぴんさん 真昼の悪魔	バラエティ	有吉くんの正直さんぽ 行きたがりーノ おにぎりあたためますか スイーツ男子 世界の日本人妻は見た！ 大改造!! 劇的ビフォーアフター 名医とつながる！たけしの家庭の医学
		ドキュメンタリー	京・ごはんとべ 世界一の九州が始まる！ ダーウィンが来た！
		スポーツ	ラグビートップリーグ
		その他	Joyous Japan

○番組フォーマット・リメイク権の販売例

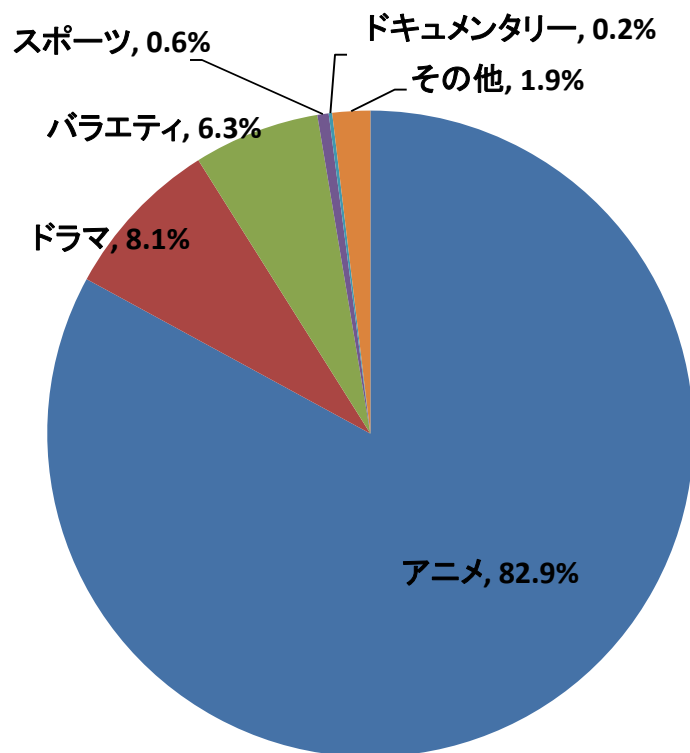
ドラマ	女くどき飯 僕のヤバイ妻 Mother	バラエティ	SASUKE 料理の鉄人
-----	---------------------------	-------	-----------------

ジャンル別の放送コンテンツ海外輸出額（2017年度）

7

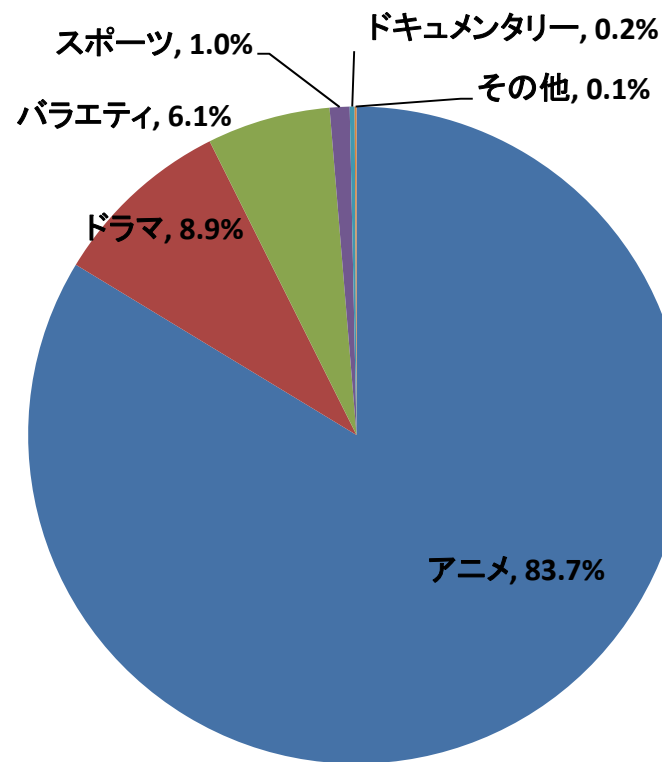
放送コンテンツのジャンル別にみると、「放送コンテンツ海外輸出額」全体及び「番組販売権」の輸出額に限った場合ともに、アニメが8割以上を占め、次いで、ドラマ、バラエティが続く構図となっている。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体のジャンル別割合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合のジャンル別割合



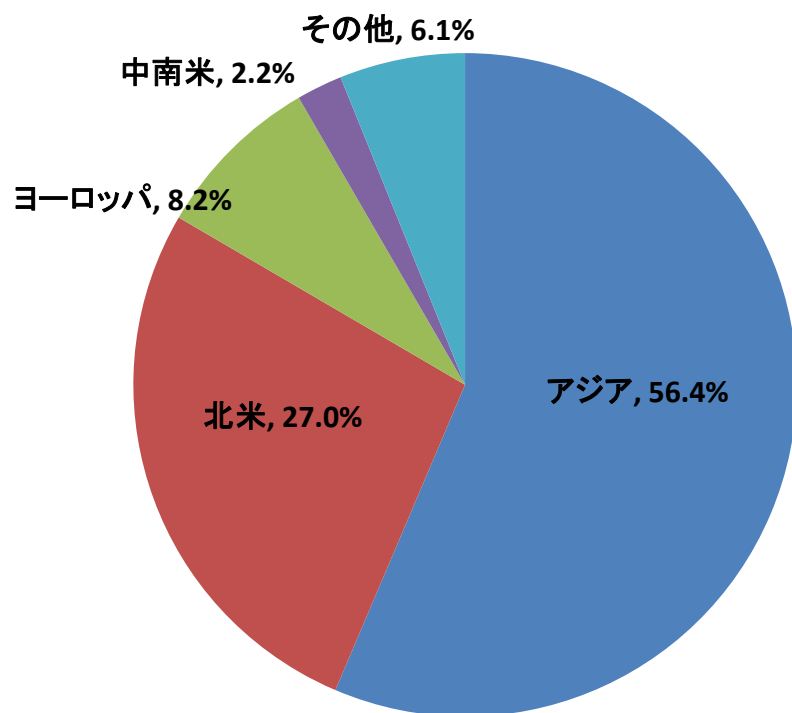
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

輸出先別の放送コンテンツ海外輸出額（2017年度）

8

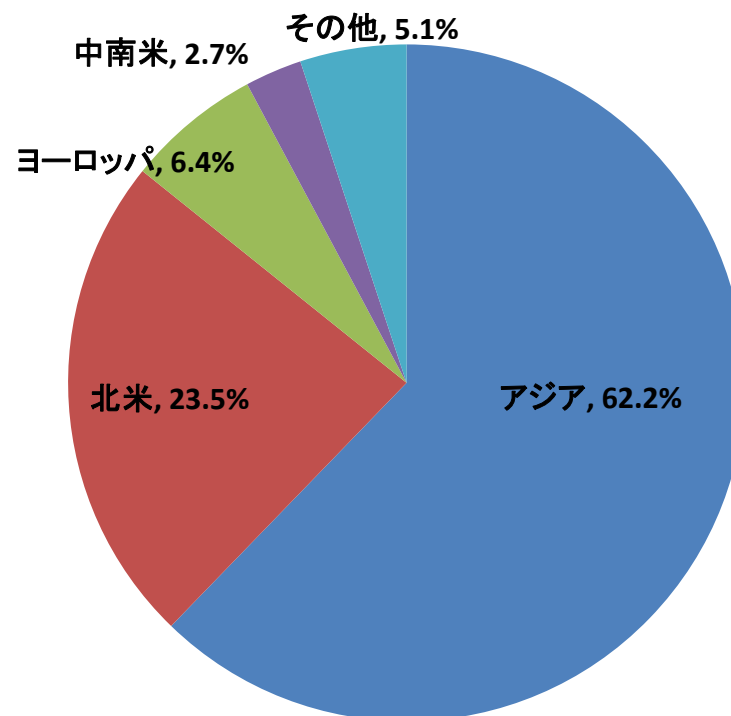
輸出先の地域別にみると、「アジア」が過半を占め、次いで、「北米」、「ヨーロッパ」、「中南米」が続き、日本の放送コンテンツはアジアを中心に多様な地域に展開されている。「番組販売権」の輸出額に限った場合、アジアの占める割合が更に高くなる。

「放送コンテンツ海外輸出額」全体の地域別割合



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合の地域別割合

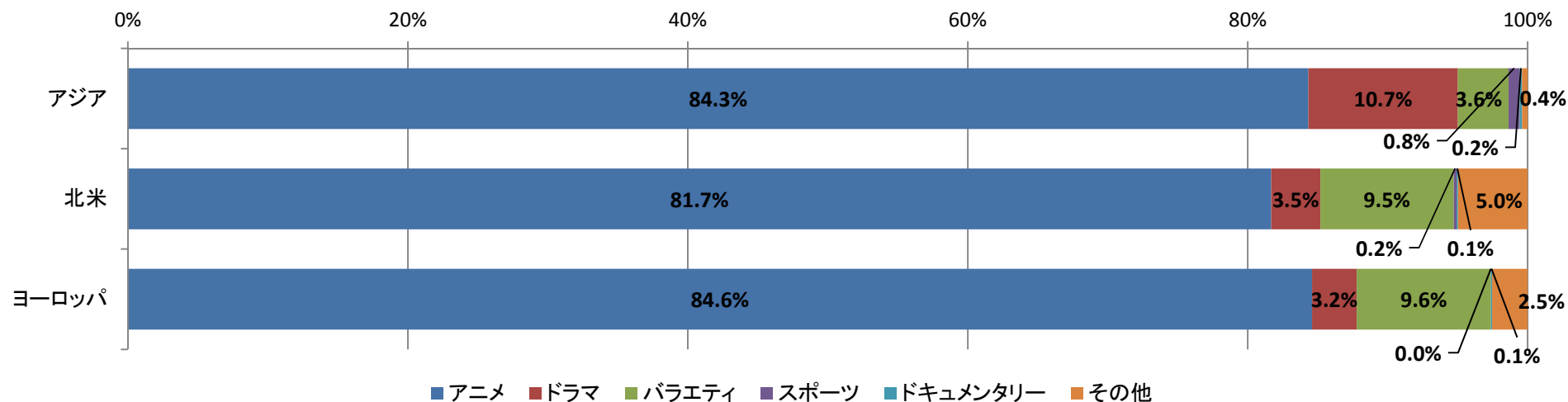


注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

主要輸出先別のジャンル（2017年度）

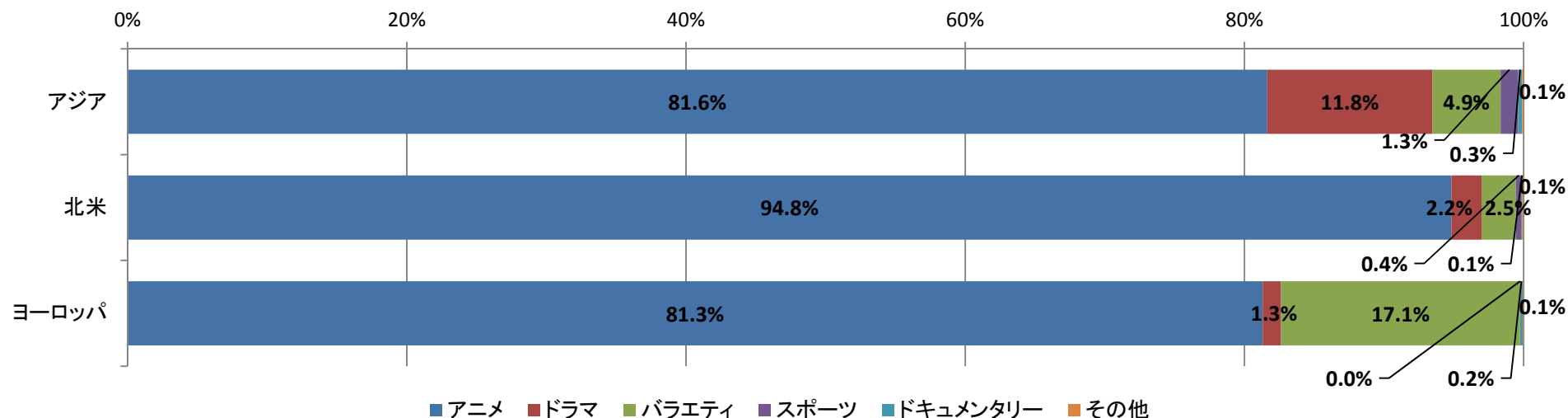
9

「放送コンテンツ海外輸出額」全体



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合

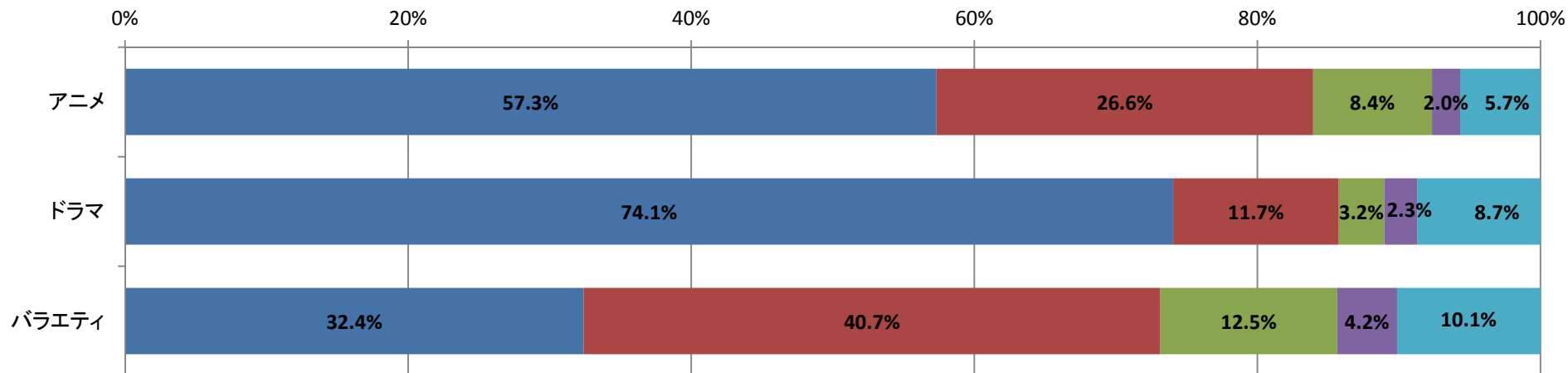


注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

主要ジャンル別の輸出先（2017年度）

10

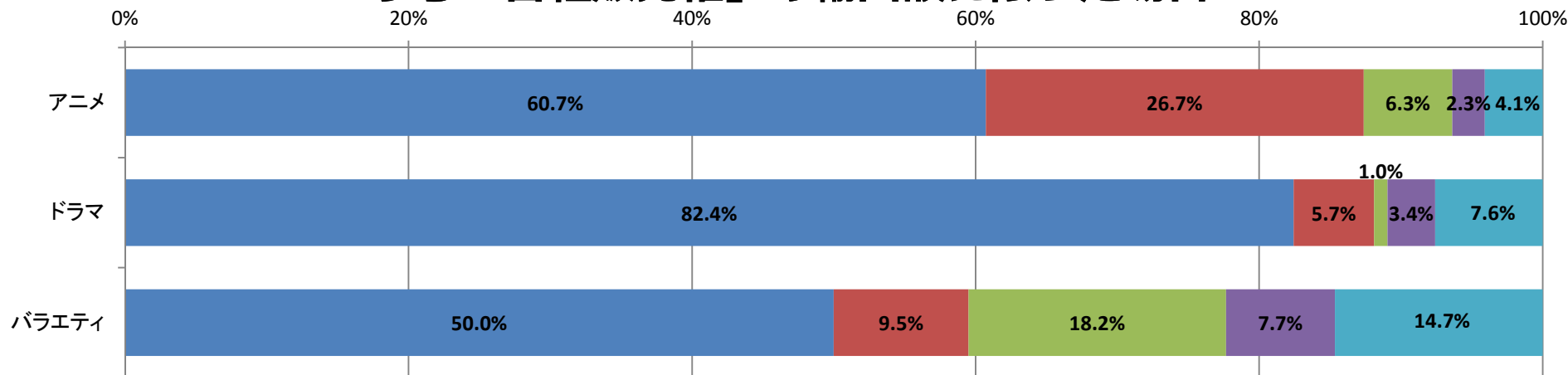
「放送コンテンツ海外輸出額」全体



■アジア ■北米 ■ヨーロッパ ■中南米 ■その他

注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

うち「番組販売権」の輸出額に限った場合



■アジア ■北米 ■ヨーロッパ ■中南米 ■その他

注：上記グラフでは不明分を除いて集計。また、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

調査方法と調査期間

調査項目	・2017年度における海外向け放送コンテンツ関連販売額 （2017年度に収入のあった額）
調査方法	・電子メールでのアンケート配布・回収

対象メディアと回答者数

メディア別	回答者数
地上基幹放送事業者 （テレビジョン放送事業者、NHKを含む）	105
衛星系放送事業者	55
プロダクション等	7
合計	167

注1:地上基幹放送事業者は、NHK、民放キー局、準キー局、ローカル局のテレビジョン放送事業者全社を対象

注2:衛星系放送事業者等は、衛星放送協会の正会員社のうち地上基幹放送事業者関連の社等を除いて対象

注3:プロダクション等は、日本動画協会加盟社のうち海外展開を行う部門を有することが確認できる社等であって2015年度調査において海外売上高が計上された社を対象

（資料）主体別、ジャンル別、輸出先別の海外輸出額

12

主体別の海外輸出額 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
NHK及び民放キー局	20,469	13,513
民放在阪準キー局	1,376	1,306
ローカル局	102	102
衛星放送局	115	111
プロダクション等	22,390	11,010
計	44,451	26,041

ジャンル別の海外輸出額 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	35,734	20,650
ドラマ	3,500	2,206
バラエティ	2,720	1,498
スポーツ	243	242
ドキュメンタリー	75	59
その他	816	23
不明	1,843	1,843
計	44,931	26,521

輸出先別の海外輸出額 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	24,298	15,359
北米	11,643	5,804
ヨーロッパ	3,545	1,589
中南米	962	673
その他	2,639	1,253
不明	1,843	1,843
計	44,931	26,521

注:本ページの数値は、「主体別の海外輸出額」を除き、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

（資料） 主要輸出先別ジャンルの海外輸出額

13

アジア向け輸出額の ジャンル別内訳（百万円）

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	20,485	12,539
ドラマ	2,592	1,818
バラエティ	881	749
スポーツ	193	193
ドキュメンタリー	48	43
その他	98	17
不明	0	0
計	24,298	15,359

北米向け輸出額の ジャンル別内訳（百万円）

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	9,510	5,503
ドラマ	409	125
バラエティ	1,108	142
スポーツ	24	24
ドキュメンタリー	12	3
その他	579	5
不明	0	0
計	11,643	5,804

ヨーロッパ向け輸出額の ジャンル別内訳（百万円）

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	2,999	1,292
ドラマ	113	21
バラエティ	340	272
スポーツ	0	0
ドキュメンタリー	3	3
その他	90	1
不明	0	0
計	3,545	1,589

注：本ページの数値は、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

（資料） 主要ジャンル別輸出先の海外輸出額

14

アニメの輸出先別内訳 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	20,485	12,539
北米	9,510	5,503
ヨーロッパ	2,999	1,292
中南米	713	473
その他	2,027	843
不明	0	0
計	35,734	20,650

ドラマの輸出先別内訳 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	2,592	1,818
北米	409	125
ヨーロッパ	113	21
中南米	81	74
その他	305	167
不明	0	0
計	3,500	2,206

バラエティの輸出先別 内訳 (百万円)

2017年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	881	749
北米	1,108	142
ヨーロッパ	340	272
中南米	115	115
その他	276	220
不明	0	0
計	2,720	1,498

注:本ページの数値は、国際交流基金事業で提供されたものを含む数値を用いて集計。

- 2016年度分の調査から、海外との取引手法や取引相手先の多様化といった昨今の放送コンテンツを取り巻くビジネス構造の変化等を踏まえ、アンケートの送付業種等及び算入する収入の種類を拡大した調査も実施している※¹。この拡大調査の結果、2017年度の輸出の総額は、715.0億円※²（暫定値）となった。

※¹ アンケート送付業種等：対象メディアと回答社数は、P. 11で示すものに加えて、「プロダクション等」、「ビデオ・レコード会社」、「広告代理店」、「商社」等から、計29者が回答（2016年度分の回答者と全ては一致しない）。

調査対象とする収入の種類：配信事業者向けの新規制作・配信契約収入、海外企業からの制作受託収入、海外作品への出資配分収入、国際共同制作における相手方出資額、海外におけるイベント興行収入や自ら販売したグッズ等の収入（これらに計上がある場合、「その他」に算入）。

※² 内訳は以下のとおり：

番組放送権：324.1億円、インターネット配信権：134.5億円、ビデオ・DVD化権：16.4億円、
フォーマット・リメイク：18.1億円、商品化権：189.9億円、その他：32.0億円

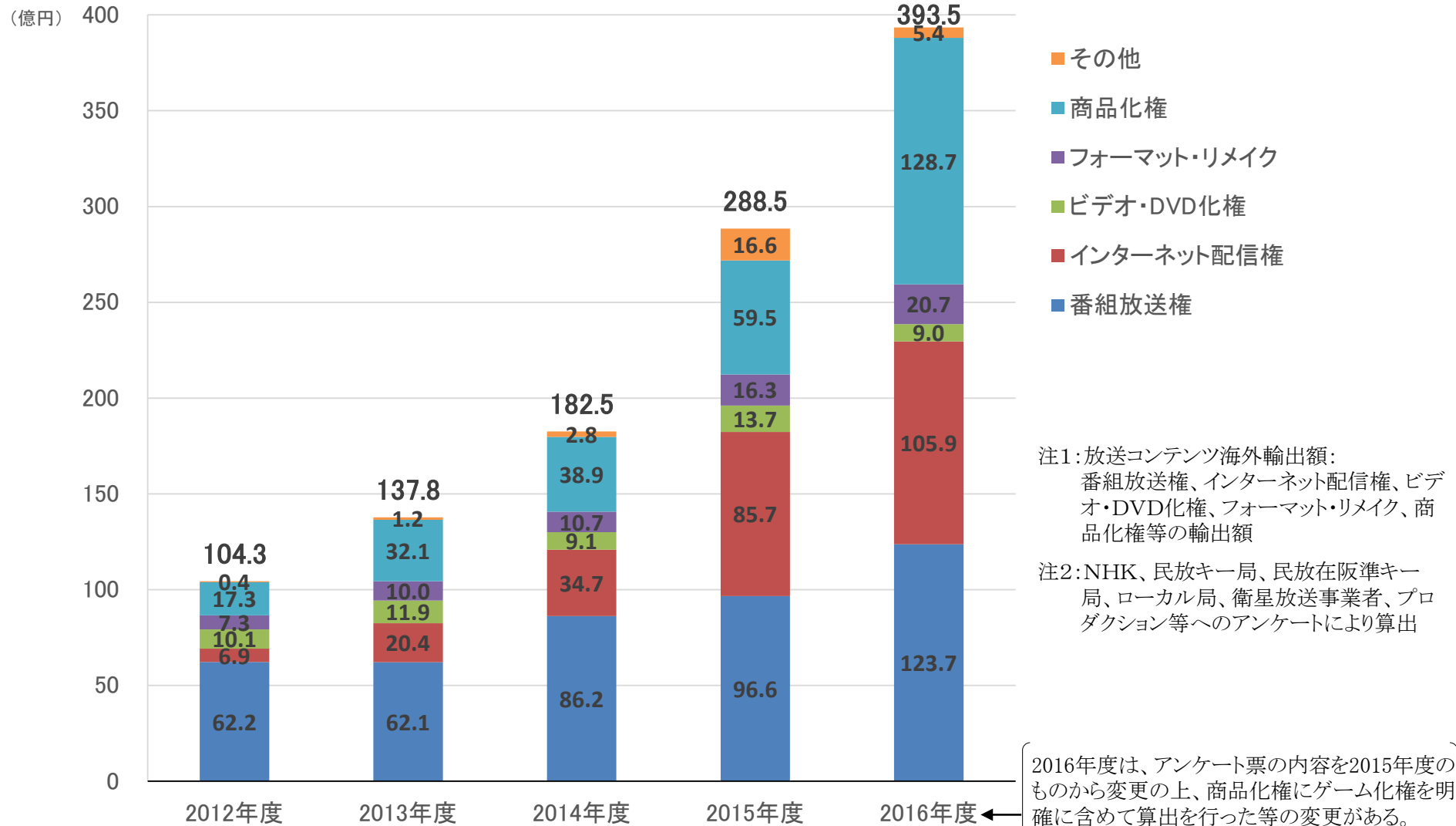
放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2016年度)

平成30年6月
総務省情報流通行政局

日本の放送コンテンツ海外輸出額の推移

1

2016年度の放送コンテンツ海外輸出額は、引き続き増加し、393.5億円となった。内訳を見ると、「番組放送権」、「インターネット配信権」、「フォーマット・リメイク」、「商品化権」が引き続き着実に増加し、「ビデオ・DVD化権」は減少に転じている。

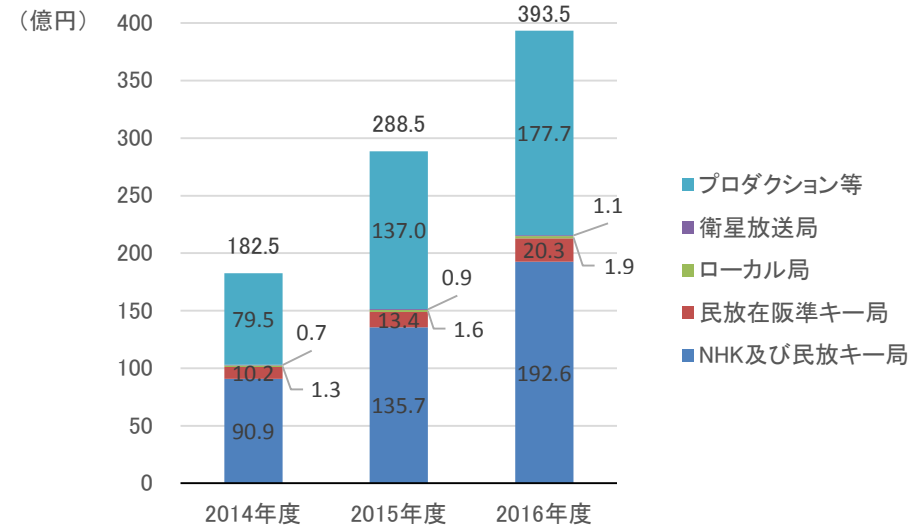


放送コンテンツ海外輸出額の推移（主体別・ジャンル別・輸出先別）

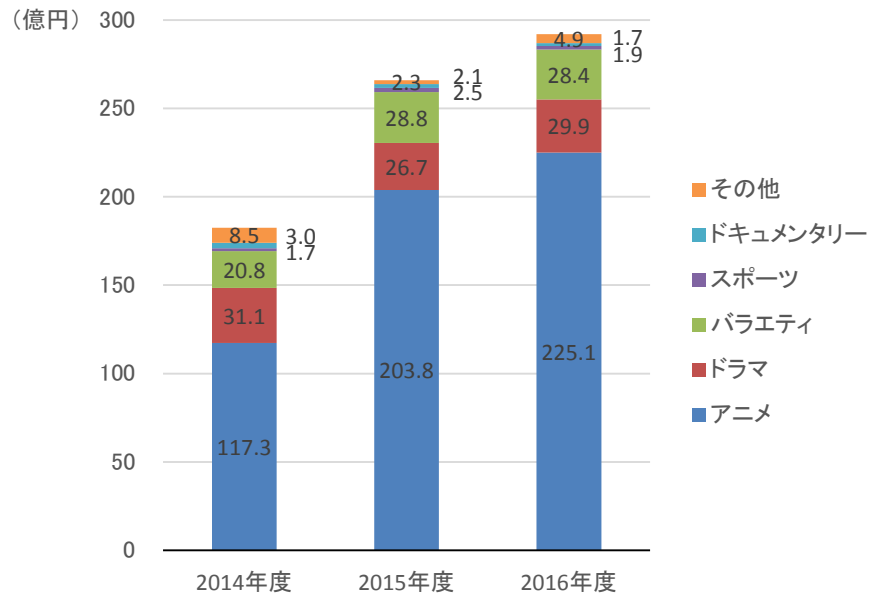
2

放送コンテンツ海外輸出額の推移をみると、主体別ではいずれの主体も引き続き伸びている。ジャンル別では「アニメ」及び「ドラマ」が、輸出先別では「アジア」及び「北米」が引き続き伸びている。

輸出額の推移（主体別）

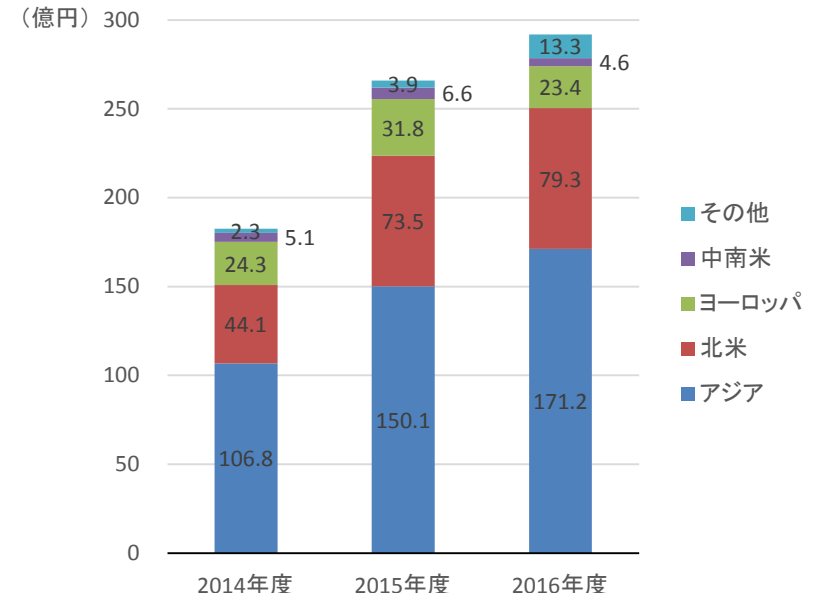


輸出額の推移（ジャンル別）



注：上記グラフでは不明分を除いて集計

輸出額の推移（輸出先別）

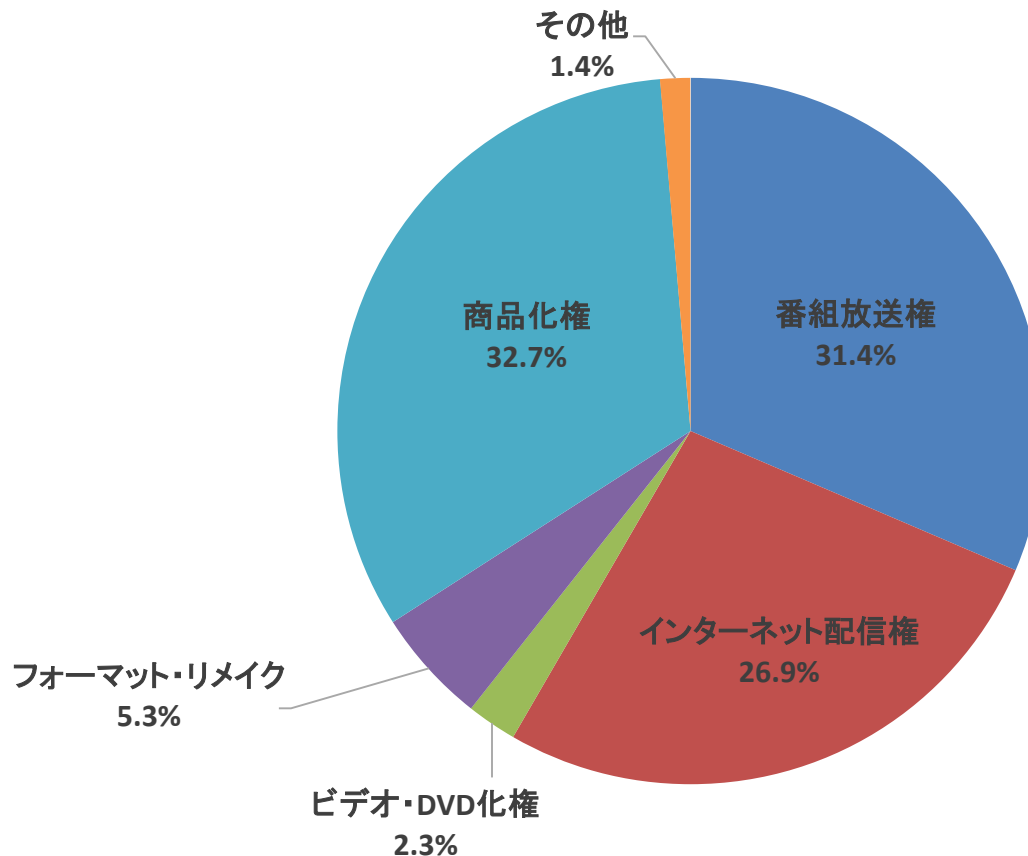


注：上記グラフでは不明分を除いて集計

放送コンテンツ海外輸出額の構成比率（2016年度）

3

放送コンテンツ海外輸出額の構成をみると、「番組放送権」(31.4%)及び「商品化権」(32.7%)が多くを占め、次いで「インターネット配信権」(26.9%)となっている。「フォーマット・リメイク」(5.3%)も一定規模の割合となっている。



注1: 商品化権、ビデオ・DVD化権には、キャラクターなどの商品の売上、ビデオ・DVDの売上は含まない。

注2: 各項目のパーセンテージは、2016年度の放送コンテンツ海外輸出額に占める割合。

注3: 各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。また、放送コンテンツ海外輸出額の内訳を未回答のものについては、番組放送権に分類。商品化権はゲーム化権を含む。

・番組放送権(31.4%)

→番組放送権の販売による番組の「完成パッケージ(完パケ)」の販売は、海外展開の伝統的な方法であり、翻訳(字幕や吹き替え)などにより販売先の国に対応(ローカライズ)させて海外で放送

・インターネット配信権(26.9%)

→海外の動画配信サイトが、放送番組を現地の国に対応(ローカライズ)させてネット配信する権利

・ビデオ・DVD化権(2.3%)

→放送番組をビデオ・DVD化して海外で販売する権利

・フォーマット・リメイク(5.3%)

→バラエティ番組などのコンセプトや制作手法をフォーマットとして海外へ販売、又はドラマなどの舞台設定や登場人物などの構成要素を取り出してリメイク権として販売し、それに基づいて海外の放送局・制作会社が現地の出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送

・商品化権(32.7%)

→例:アニメなどの放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利。
2016年度調査ではゲーム化権を明確に含めて算出。

・その他(1.4%)

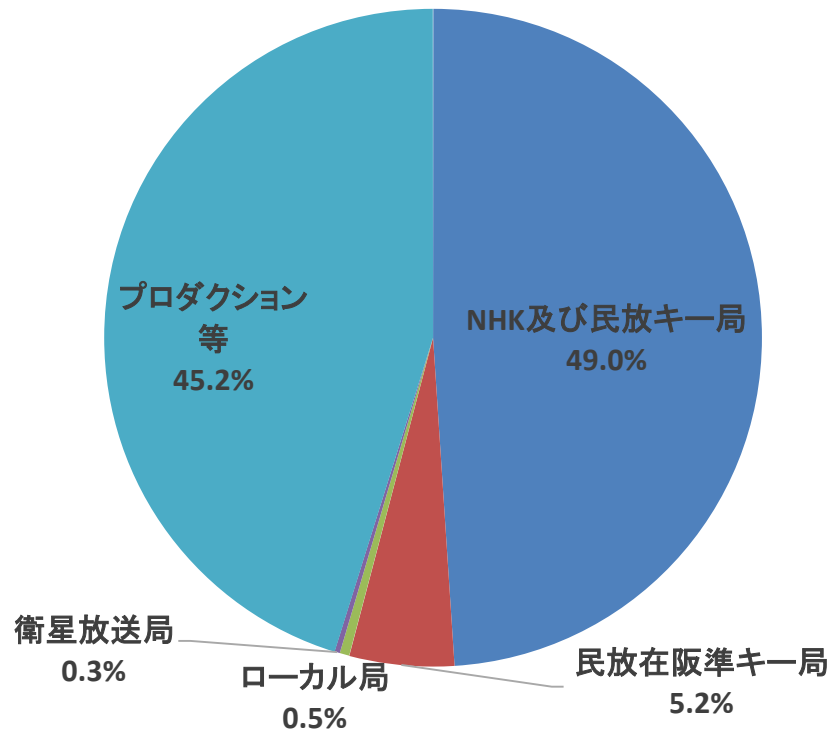
→例:放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材(フッテージ)として活用する権利等

主体別の放送コンテンツ海外輸出額（2016年度）

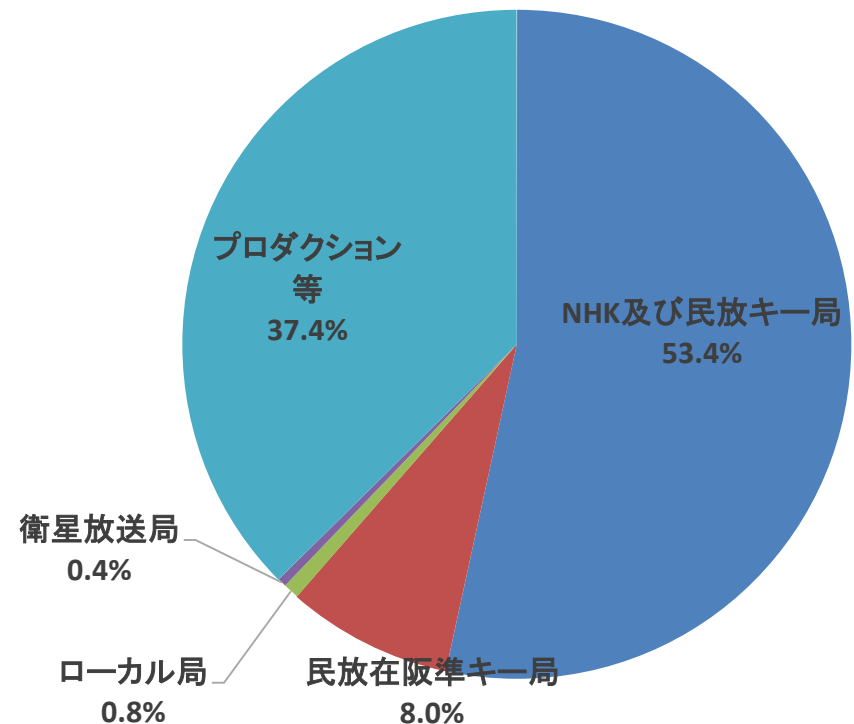
5

放送コンテンツ海外輸出額を主体別にみると、「NHK及び民放キー局」が49.0%、「プロダクション等」が45.2%、「民放在阪準キー局」が5.2%、「ローカル局」が0.5%、「衛星放送局」が0.3%となっている。番組販売権の輸出額では、「プロダクション等」が占める割合がやや下がる。

放送コンテンツ海外輸出額 （主体別）



番組販売権の輸出額 （主体別）



海外輸出している番組の例（2016年度）

6

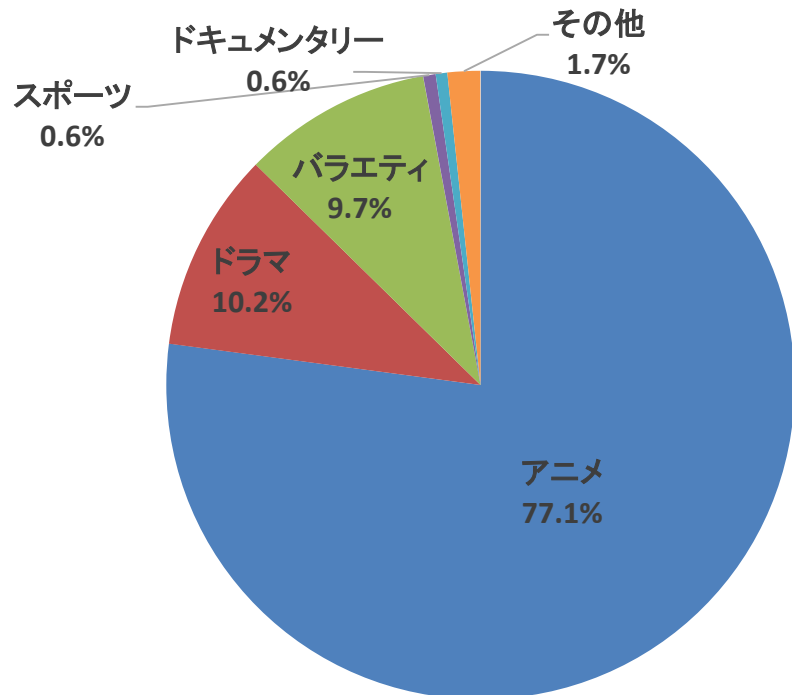
ジャンル	番組タイトル	ジャンル	番組タイトル
アニメ	赤毛のアン 機動戦士ガンダム鉄血のオルフェンズ 逆転裁判～その「真実」、異議あり！～ ドラえもん ドラゴンボール NARUTO-ナルト-疾風伝 ラブライブ！サンシャイン!!	バラエティ	行きたがりーノ SASUKE 大改造!! 劇的ビフォーアフター 旅ずきんちゃん たべごろ VS嵐 ¥マネーの虎 LOVE HOKKAIDO
			ドキュメンタリー
			時を紡いで ワイルドライフ
			スポーツ
ドラマ	あさが来た 手裏剣戦隊ニンニンジャー 深夜食堂 東野圭吾「カッコーの卵は誰のもの」 火の粉 福岡恋愛白書 僕のヤバイ妻	全日本プロレス中継番組 トップリーグ(ラグビー)	ニッポン釣り四景(4K) What's hot in Japan 夢見るピノキオ

ジャンル別の放送コンテンツ海外輸出額（2016年度）

7

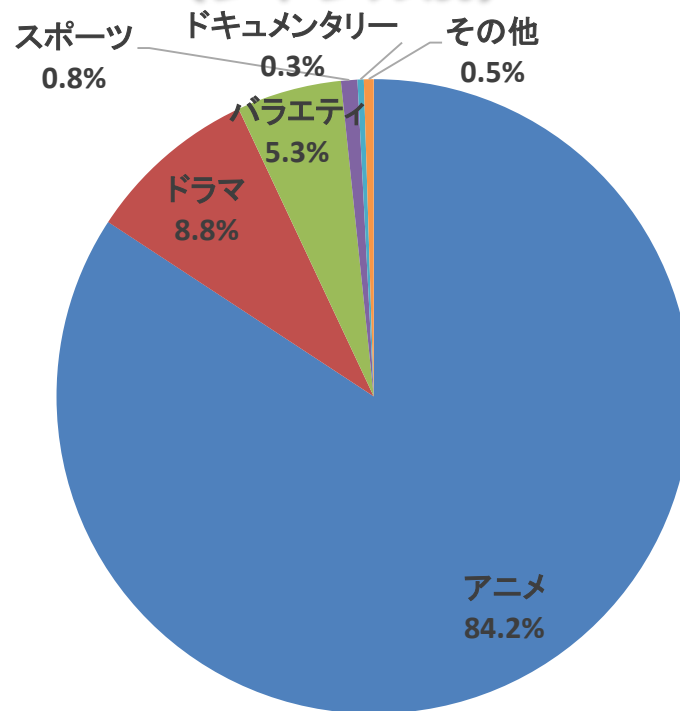
放送コンテンツ海外輸出額をジャンル別にみると、「アニメ」が8割近くを占め、次いで「ドラマ」（10.2%）、「バラエティ」（9.7%）、「スポーツ」（0.6%）、「ドキュメンタリー」（0.6%）がそれに続いている。番組販売権の輸出額では、「アニメ」が8割以上を占める。

放送コンテンツ海外輸出額 （ジャンル別）



注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。
不明分には「ゲーム化権」の輸出額が全て含まれる。

番組販売権の輸出額 （ジャンル別）



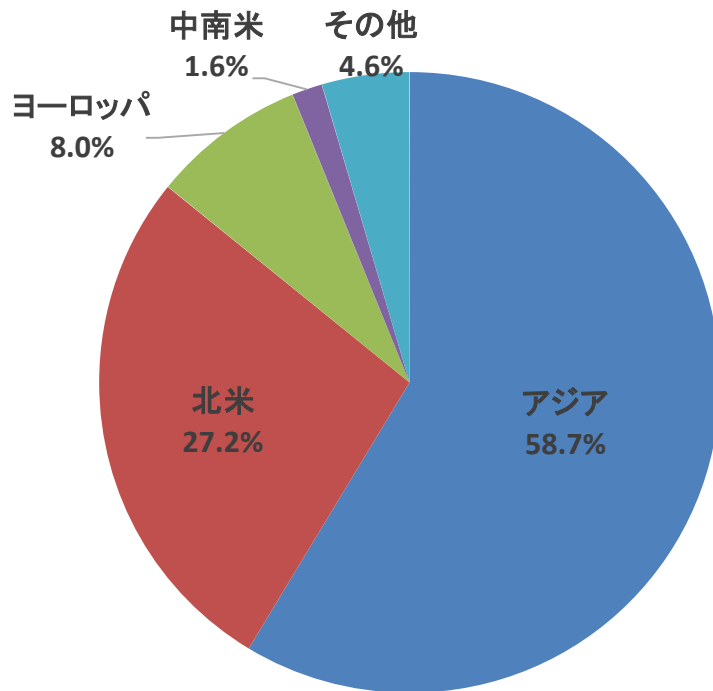
注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。

輸出先別の放送コンテンツ海外輸出額（2016年度）

8

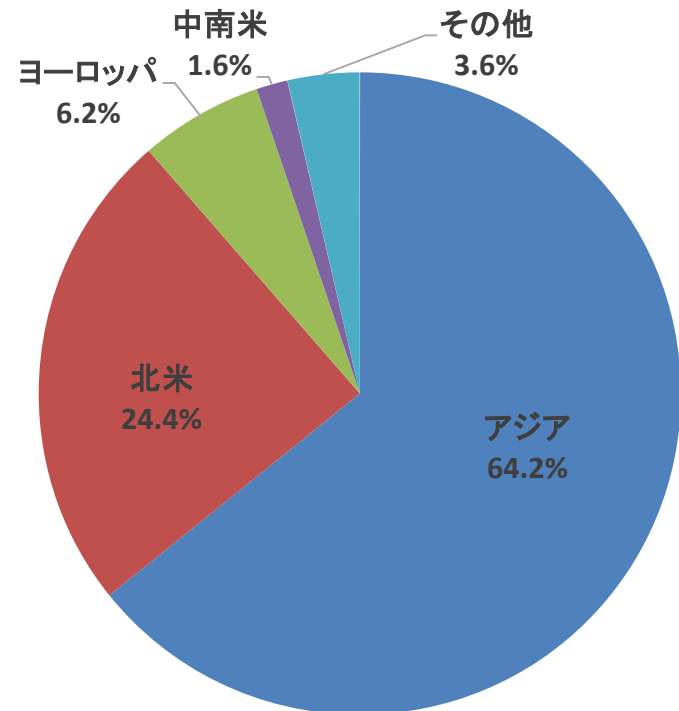
放送コンテンツの輸出先は、「アジア」が58.7%を占め、次いで「北米」(27.2%)、「ヨーロッパ」(8.0%)、「中南米」(1.6%)が続き、日本の放送コンテンツはアジアを中心に多様な輸出先に展開されている。番組販売権の輸出先では、「アジア」が占める割合が更に高くなっている。

放送コンテンツ海外輸出額 (輸出先別)



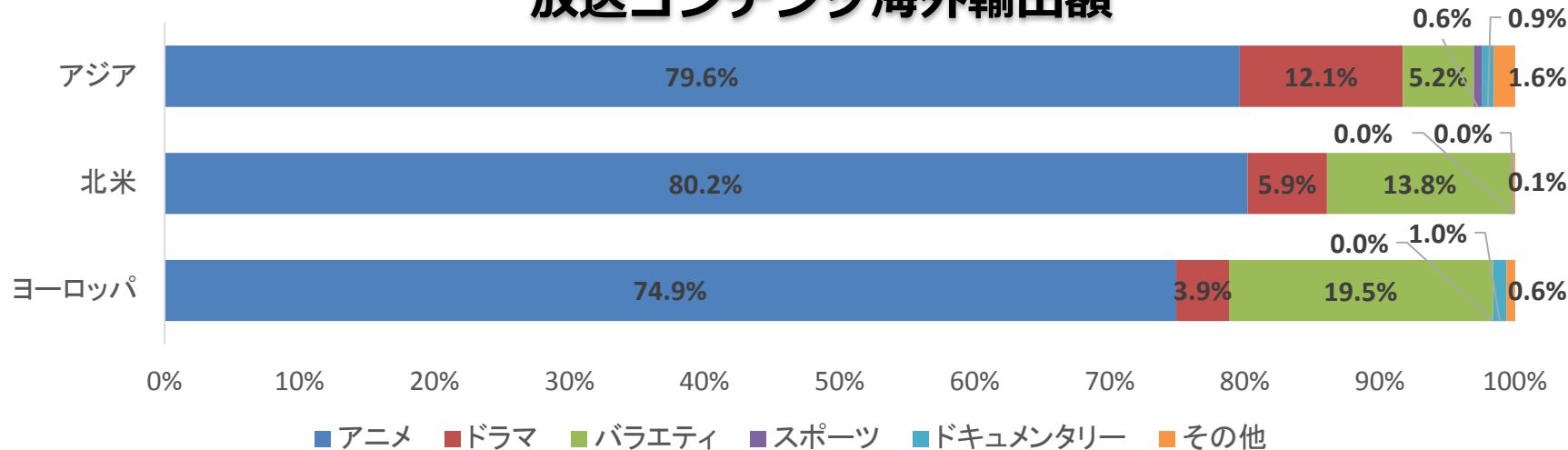
注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。
不明分には「ゲーム化権」の輸出額が全て含まれる。

番組販売権の輸出額 (輸出先別)



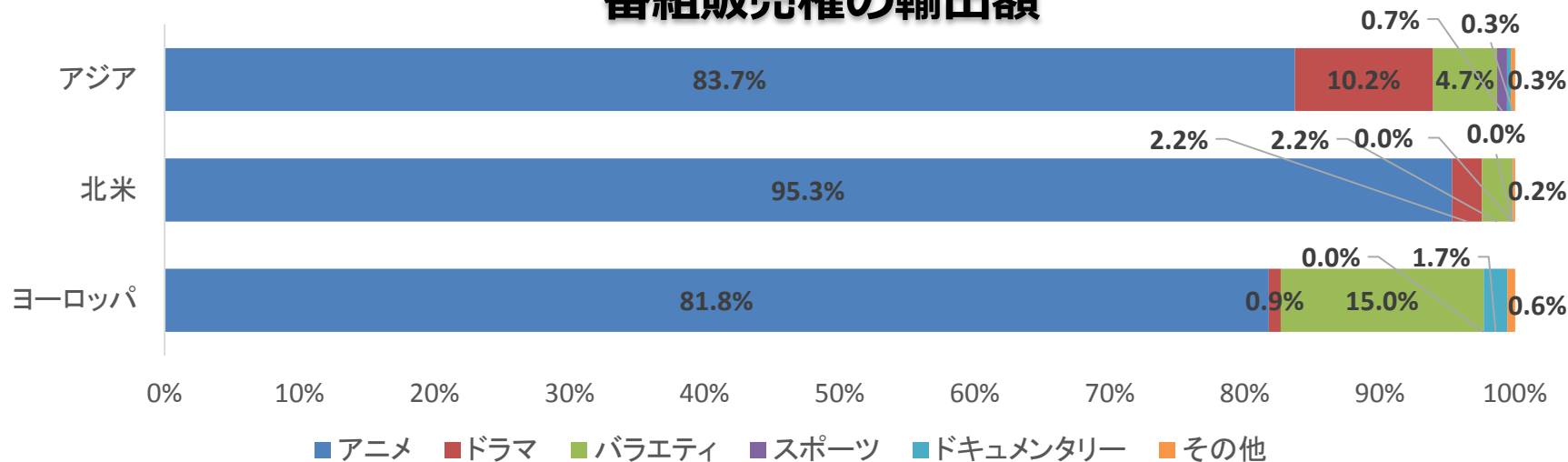
注: 上記グラフでは不明分を除いて集計。

放送コンテンツ海外輸出額



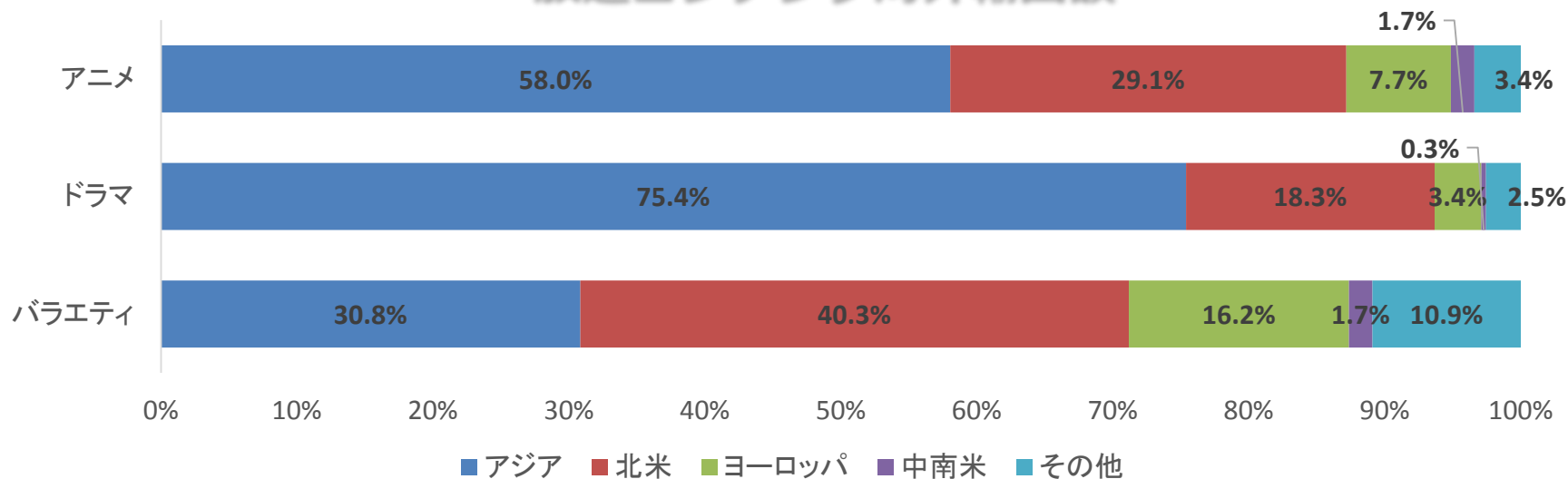
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。不明分には「ゲーム化権」の輸出額が全て含まれる。

番組販売権の輸出額



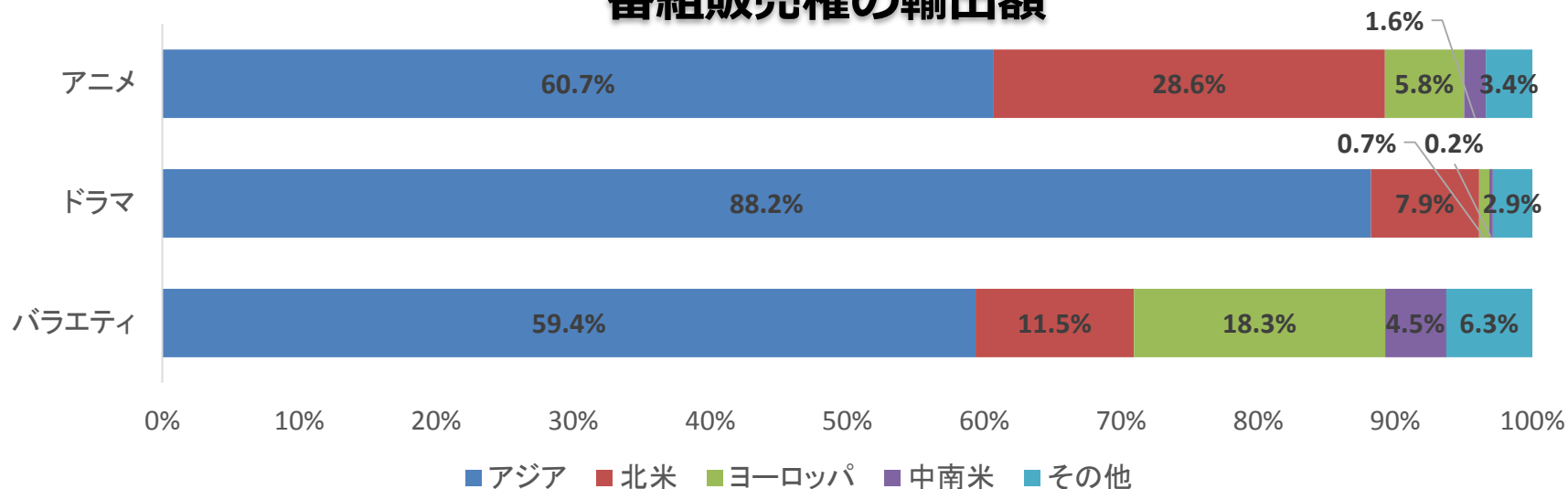
注：上記グラフでは不明分を除いて集計。

放送コンテンツ海外輸出額



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。不明分には「ゲーム化権」の輸出額が全て含まれる。

番組販売権の輸出額



注：上記グラフでは不明分を除いて集計。

調査方法と調査期間

調査項目	・2016年度における海外向け放送コンテンツ関連販売額 （2016年度に収入のあった額）
調査方法	・電子メールでのアンケート配布・回収

対象メディアと回答者数

メディア別	回答者数
地上基幹放送事業者 （テレビジョン放送事業者、NHKを含む）	96
衛星系放送事業者	44
プロダクション等	7
合計	147

注1：地上基幹放送事業者は、NHK、民放キー局、準キー局、ローカル局のテレビジョン放送事業者全社を対象

注2：衛星系放送事業者等は、衛星放送協会の正会員社のうち地上基幹放送事業者関連の社等を除いて対象

注3：プロダクション等は、日本動画協会加盟社のうち海外展開を行う部門を有することが確認できる社等であって2015年度調査において海外売上高が計上された社を対象

主体別の海外輸出額 （百万円）

2016年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
NHK及び民放キー局	19,262	12,746
民放在阪準キー局	2,027	1,909
ローカル局	185	184
衛星放送局	105	102
プロダクション等	17,767	8,924
計	39,347	23,864

ジャンル別の海外輸出額 （百万円）

2016年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	22,506	18,739
ドラマ	2,990	1,951
バラエティ	2,840	1,187
スポーツ	187	185
ドキュメンタリー	174	71
その他	492	111
不明	10,156 ^注	1,620
計	39,347	23,864

輸出先別の海外輸出額 （百万円）

2016年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	17,118	14,275
北米	7,933	5,429
ヨーロッパ	2,342	1,376
中南米	462	352
その他	1,330	806
不明	10,162 ^注	1,626
計	39,347	23,864

注:「ジャンル別の海外輸出額」及び「輸出先別の海外輸出額」における「放送コンテンツ海外輸出額」の「不明」には、「ゲーム化権」の輸出額が全て含まれる。

アジア向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2016年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	12,592	10,891
ドラマ	1,911	1,331
バラエティ	830	618
スポーツ	95	95
ドキュメンタリー	138	37
その他	251	40
不明	1,302	1,263
計	17,118	14,275

北米向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2016年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	6,318	5,124
ドラマ	464	119
バラエティ	1,086	120
スポーツ	1	1
ドキュメンタリー	1	1
その他	9	9
不明	54	55
計	7,933	5,429

ヨーロッパ向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2016年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アニメ	1,671	1,039
ドラマ	87	11
バラエティ	436	191
スポーツ	0	0
ドキュメンタリー	22	22
その他	14	7
不明	111	106
計	2,342	1,376

アニメの輸出先別内訳 (百万円)

2016年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	12,592	10,891
北米	6,318	5,124
ヨーロッパ	1,671	1,039
中南米	375	283
その他	738	609
不明	812	793
計	22,506	18,739

ドラマの輸出先別内訳 (百万円)

2016年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	1,911	1,331
北米	464	119
ヨーロッパ	87	11
中南米	9	4
その他	65	44
不明	455	443
計	2,990	1,951

バラエティの輸出先別 内訳 (百万円)

2016年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組販売権の輸出額
アジア	830	618
北米	1,086	120
ヨーロッパ	436	191
中南米	46	46
その他	293	65
不明	150	146
計	2,840	1,187

- 2016年度分の調査では、海外との取引手法や取引相手先の多様化といった昨今の放送コンテンツを取り巻くビジネス構造の変化等を踏まえ、アンケートの送付業種等及び算入する収入の種類を拡大した調査も実施※¹し、この結果は515.9億円※²(暫定値)となった。今後、複数年の調査結果を踏まえて、整理する予定。

※1 アンケート送付業種等の拡大:対象メディアと回答社数は、P. 11で示すものに加えて、「プロダクション等」、「ビデオ・レコード会社」、「広告代理店」、「商社」、「業界団体」等から、計29者が回答。

算入する収入の種類:配信事業者向けの新規制作・配信契約収入、海外企業からの制作受託収入、海外作品への出資配分収入、国際共同制作における相手方出資額、海外におけるイベント興業収入や自ら販売したグッズ等の収入を「その他」に算入。

※2 内訳は以下のとおり:

番組放送権:217.3億円、インターネット配信権:114.2億円、ビデオ・DVD化権:10.0億円、
フォーマット・リメイク:20.8億円、商品化権:139.2億円、その他:14.4億円

放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2015年度)

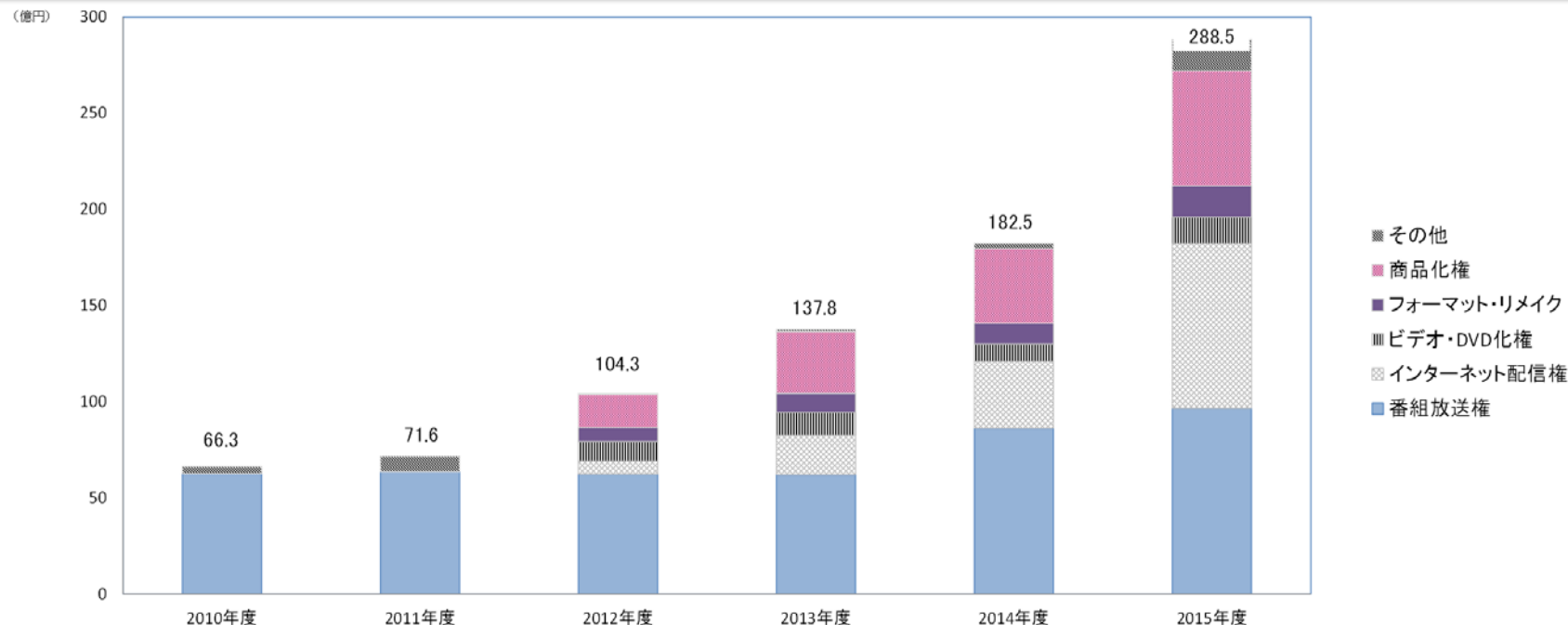
平成29年4月
総務省情報通信政策研究所

日本の放送コンテンツ海外輸出額の推移

1

日本の放送コンテンツ海外輸出額は、2010年度以降、毎年増加を続けており、2015年度には288.5億円となっている。(対前年度比58.0%増、2010年度の約4.4倍)

対前年度比で、インターネット配信権が146.7%増と著しく増加しているほか、商品化権が52.7%増、フォーマット・リメイクが51.6%増、ビデオ・DVD化権が51.3%増となっている。



番組放送権	62.5	63.6	62.2	62.1	86.2	96.6
インターネット配信権	—	—	6.9	20.4	34.7	85.7
ビデオ・DVD化権	—	—	10.1	11.9	9.1	13.7
フォーマット・リメイク	—	—	7.3	10.0	10.7	16.3
商品化権	—	—	17.3	32.1	38.9	59.5
その他	3.8	8.0	0.4	1.2	2.8	16.6
合計	66.3	71.6	104.3	137.8	182.5	288.5

注1：放送コンテンツ海外輸出額：番組放送権、インターネット配信権、ビデオ・DVD化権、フォーマット・リメイク、商品化権等の輸出額

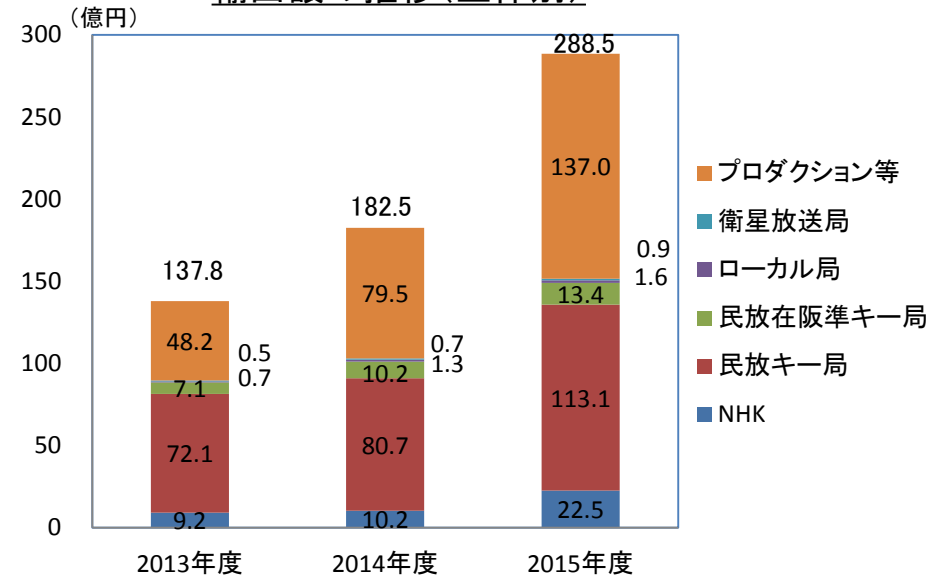
注2：2010年度及び2011年度については番組放送権以外の輸出額について再調査を実施(構成内容については不明のため、「その他」に分類)

注3：NHK、民放キー局、民放在阪準キー局、ローカル局、衛星放送事業者、プロダクション等へのアンケートにより算出

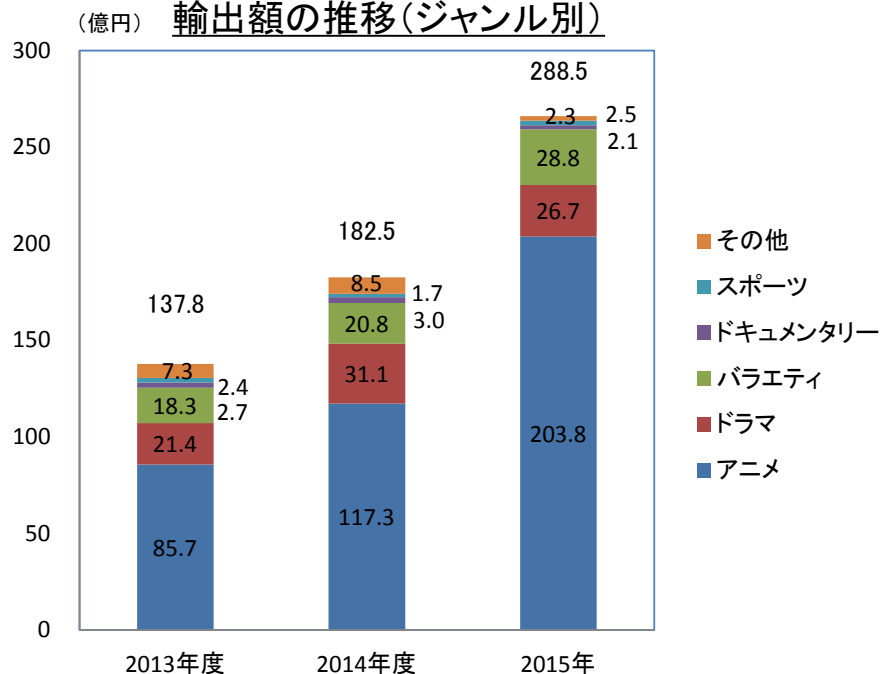
放送コンテンツの海外輸出額の推移をみると、主に、主体別では「プロダクション等」、ジャンル別では「アニメ」、輸出先では「アジア」の輸出額が年々増加している。

注：本ページのグラフにおいては不明分を除いて集計

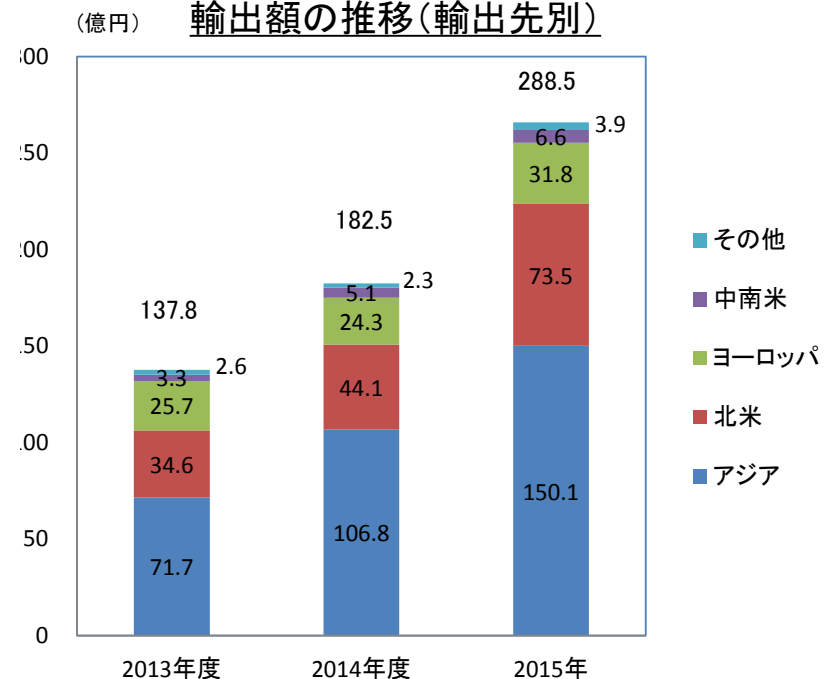
輸出額の推移（主体別）



輸出額の推移（ジャンル別）



輸出額の推移（輸出先別）

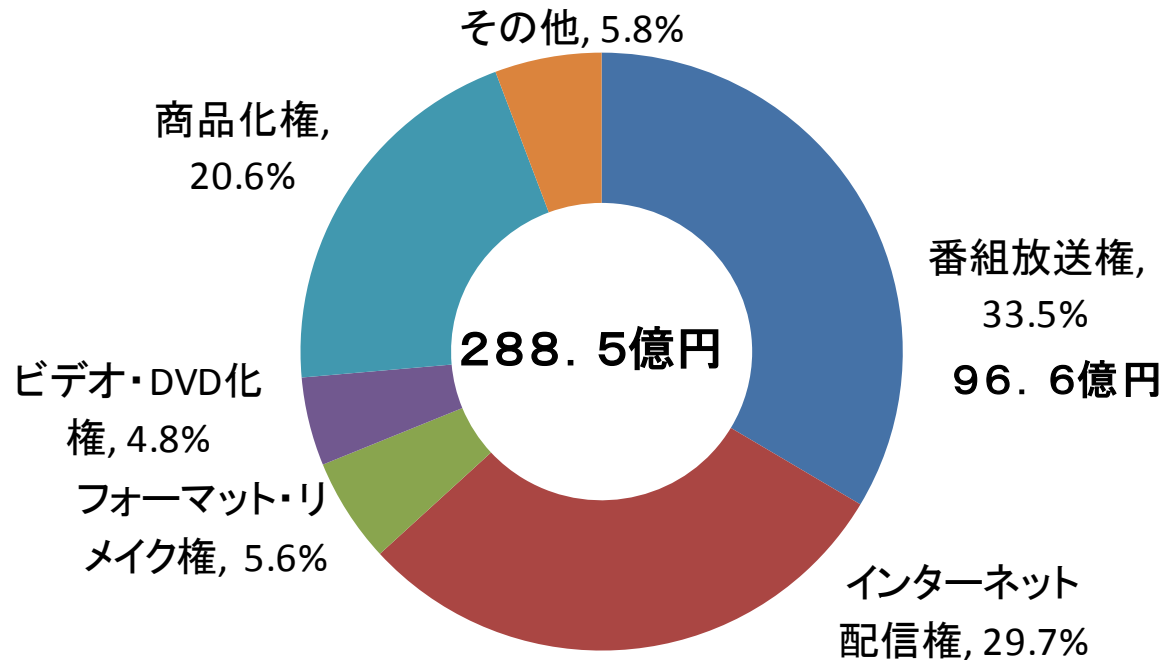


放送コンテンツ海外輸出額の構成比率（2015年度）

3

放送コンテンツ海外輸出額の構成をみると、「番組放送権」が33.5%と最も多く、次いで「インターネット配信権」(29.7%)、「商品化権」が20.6%となっている。

放送コンテンツの海外展開は、「番組放送権」の販売が伝統的な方法であったが「フォーマット販売」や「リメイク」による海外展開が定着しつつあるほか、「インターネット配信権」が急速に伸びている(2014年度19.0% → 2015年度29.7%)。



注: 本ページのグラフにおいては不明分を除いて集計

注1: 商品化権、ビデオ・DVD化権には、キャラクターなどの商品の売上、ビデオ・DVDの売上は含まない。

注2: 各項目のパーセンテージは、2015年度の放送コンテンツ海外輸出額に占める割合

注3: 各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。また、放送コンテンツ海外輸出額の内訳を未回答のものについては、番組放送権に分類

・番組放送権(33.5%)

→番組放送権の販売による番組の「完成パッケージ(完パケ)」の販売は、海外展開の伝統的な方法であり、翻訳(字幕や吹き替え)などにより販売先の国に対応(ローカライズ)させて海外で放送

・インターネット配信権(29.7%)

→海外の動画配信サイトが、放送番組を現地の国に対応(ローカライズ)させてネット配信する権利

・フォーマット・リメイク(5.6%)

→バラエティ番組などのコンセプトや制作手法をフォーマットとして海外へ販売、またはドラマなどの舞台設定や登場人物などの構成要素を取り出してリメイク権として販売し、それに基づいて海外の放送局・制作会社が現地の出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送

・ビデオ・DVD化権(4.8%)

→放送番組をビデオ・DVD化して海外で販売する権利

・商品化権(20.6%)

→例:アニメなどの放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利

・その他(5.8%)

→例:放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材(フッテージ)として活用する権利等

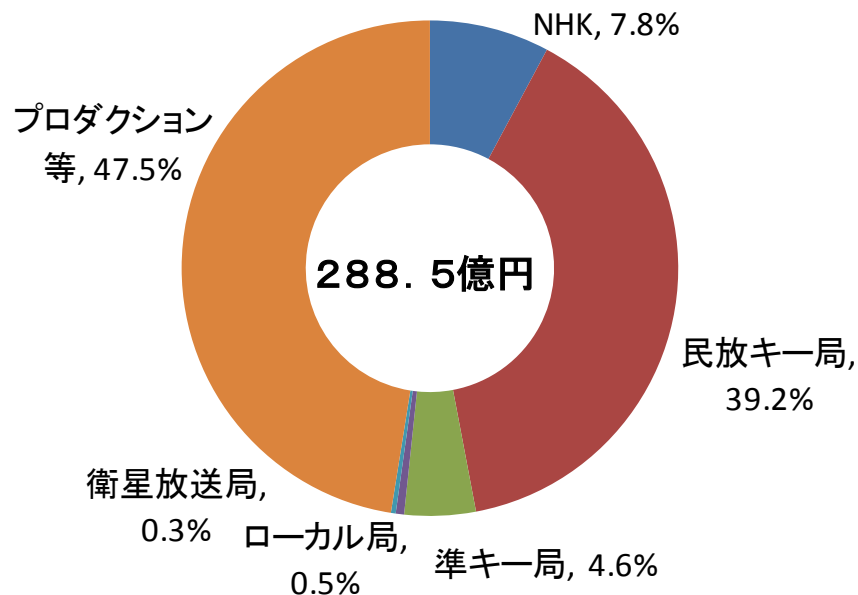
主体別の放送コンテンツ海外輸出額（2015年度）

5

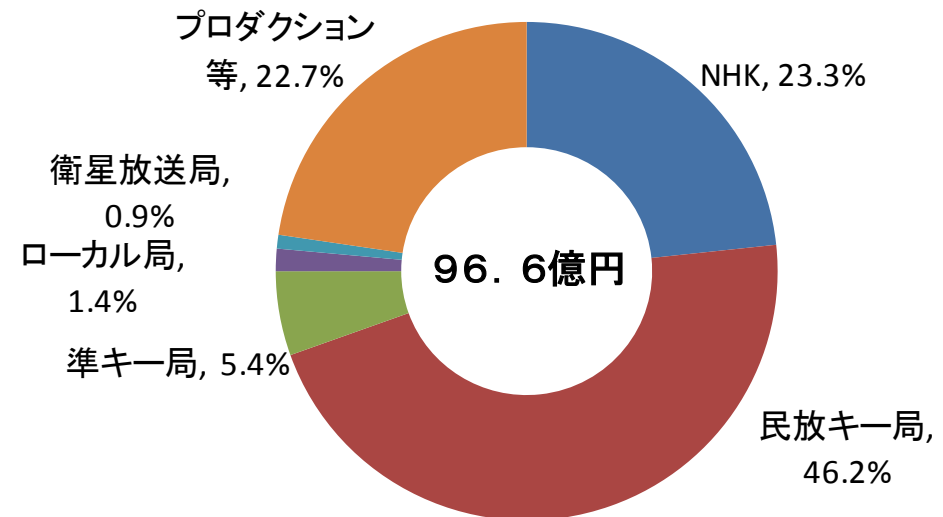
放送コンテンツ海外輸出額を主体別にみると、NHK及び民放キー局を合わせて47.0%、プロダクション等が47.5%、民放在阪準キー局が4.6%、ローカル局が0.5%、衛星放送局が0.3%となっている。

番組放送権の輸出額では、NHK及び民放キー局で全体の約7割を占めている。

放送コンテンツ海外輸出額 （主体別）



番組放送権の輸出額 （主体別）



注：本ページのグラフにおいては不明分を除いて集計

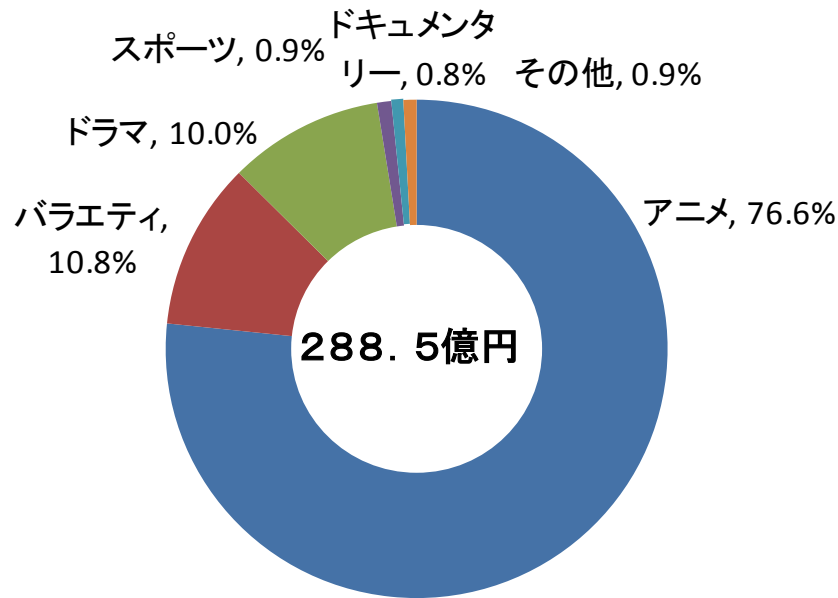
海外輸出している番組の例（2015年度）

6

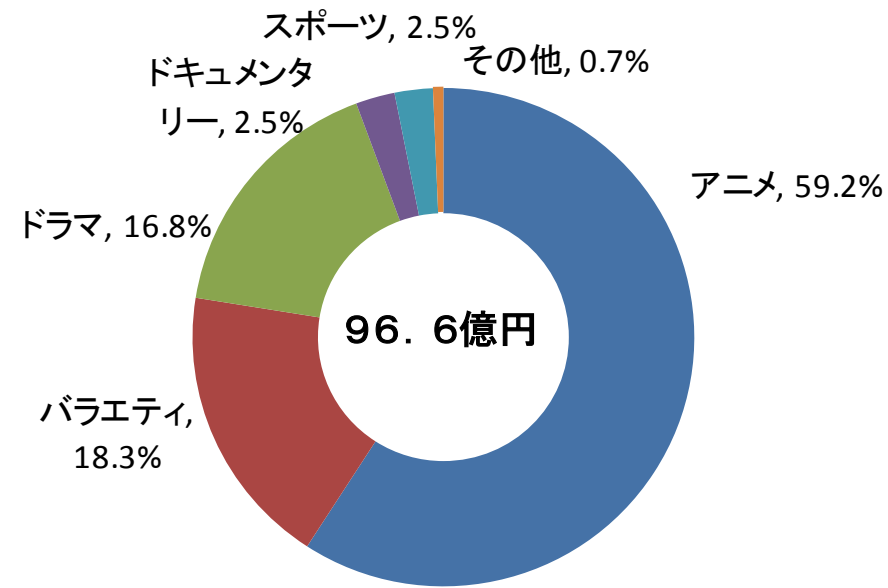
ジャンル	番組タイトル	ジャンル	番組タイトル
アニメ	機動戦士ガンダム鉄血のオルフェンズ ちびまる子ちゃん ドラえもん NARUTO-ナルト-疾風伝 名探偵コナン ワンパンマン ワンピース	バラエティ	SASUKE Japan in Motion 世界の村で発見！こんなところに日本人 旅ずきんちゃん ¥マネーの虎 LOVE HOKKAIDO
ドラマ	お義父さんと呼ばせて 株価暴落 恋仲 獣電戦隊キョウリュウジャー 花子とアン 花嫁のれん 福岡恋愛白書	ドキュメンタリー	極～次世代につなぐNIPPONの極意～ メード・イン・ニイガタ2
		スポーツ	全日本プロレス ALL JAPAN B-Banquet トップリーグ(ラグビー)
		紀行番組等	What's hot in Japan 和食でおもてなし

放送コンテンツ海外輸出額をジャンル別にみると、「アニメ」が7割以上を占め、次いで「バラエティ」(10.8%)、「ドラマ」(10.0%)が多く、「スポーツ」(0.9%)、「ドキュメンタリー」(0.8%)がそれに続いている。

放送コンテンツ海外輸出額 (ジャンル別)

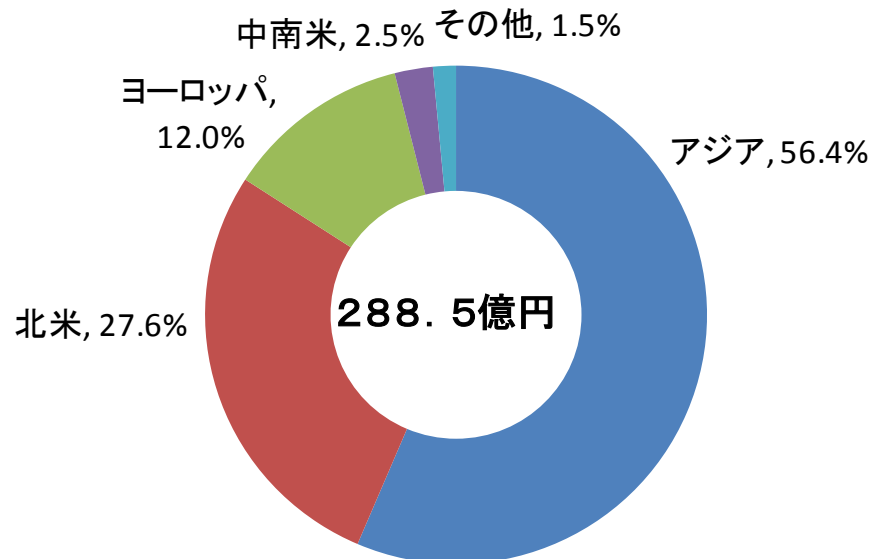


番組放送権の輸出額 (ジャンル別)

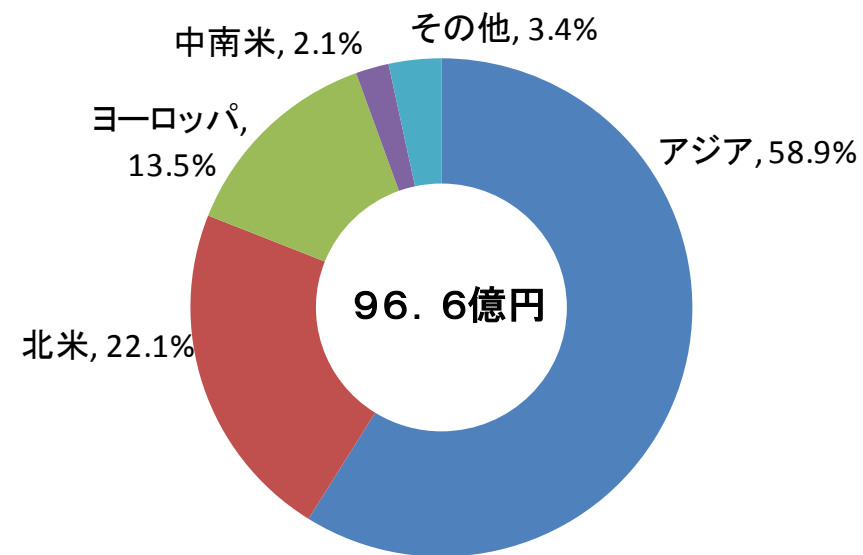


放送コンテンツの輸出先は、「アジア」が5割超を占め、次いで「北米」(27.6%)、「ヨーロッパ」(12.0%)、「中南米」(2.5%)が続いており、日本の放送コンテンツは、アジアを中心に多様な輸出先に展開されている。

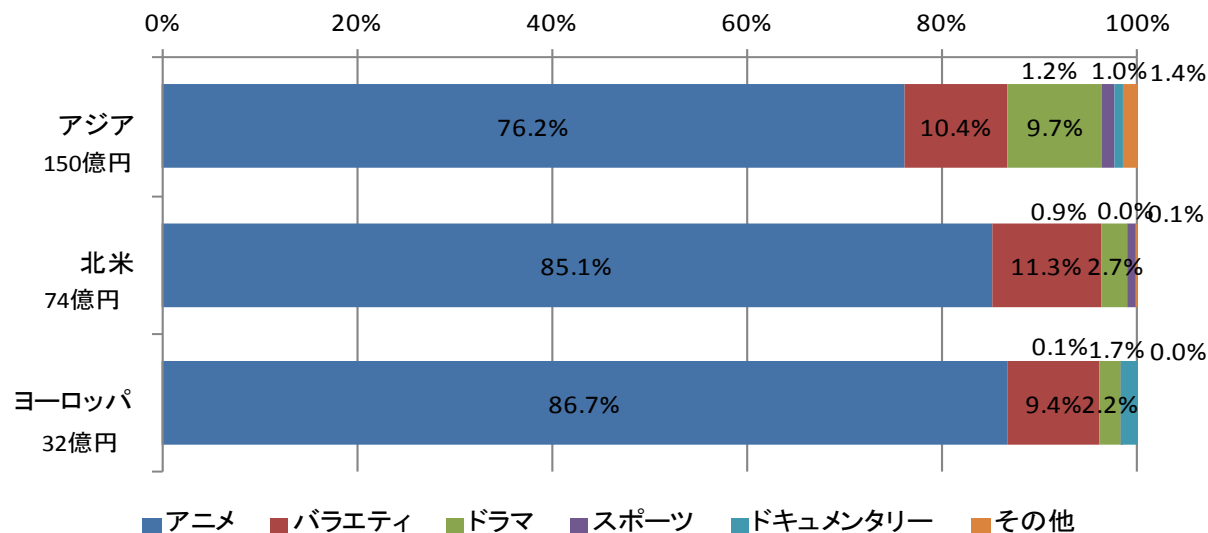
放送コンテンツ海外輸出額 (輸出先別)



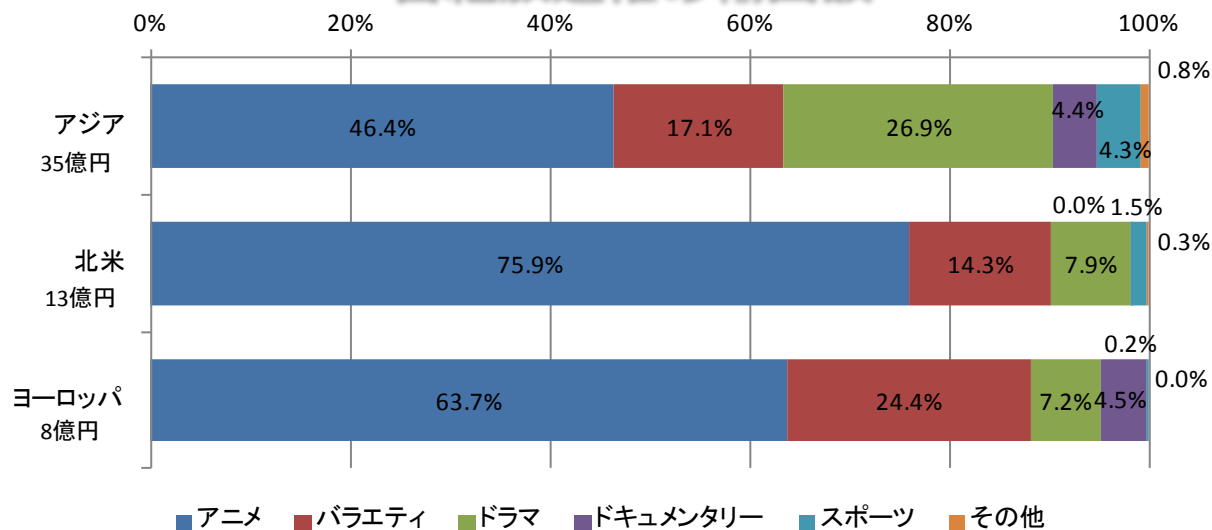
番組放送権の輸出額 (輸出先別)



放送コンテンツ海外輸出額

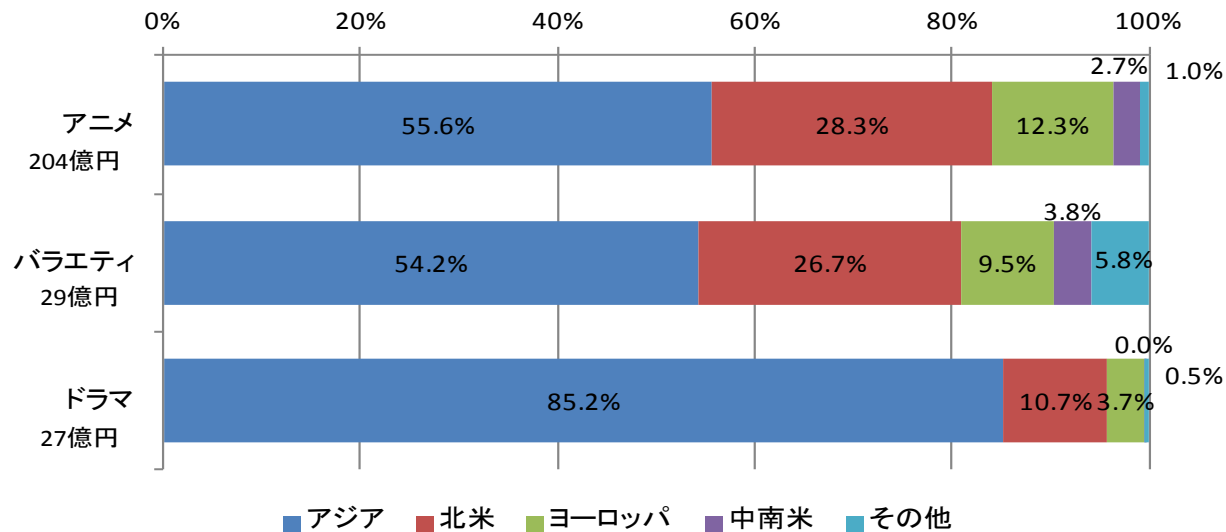


番組放送権の輸出額

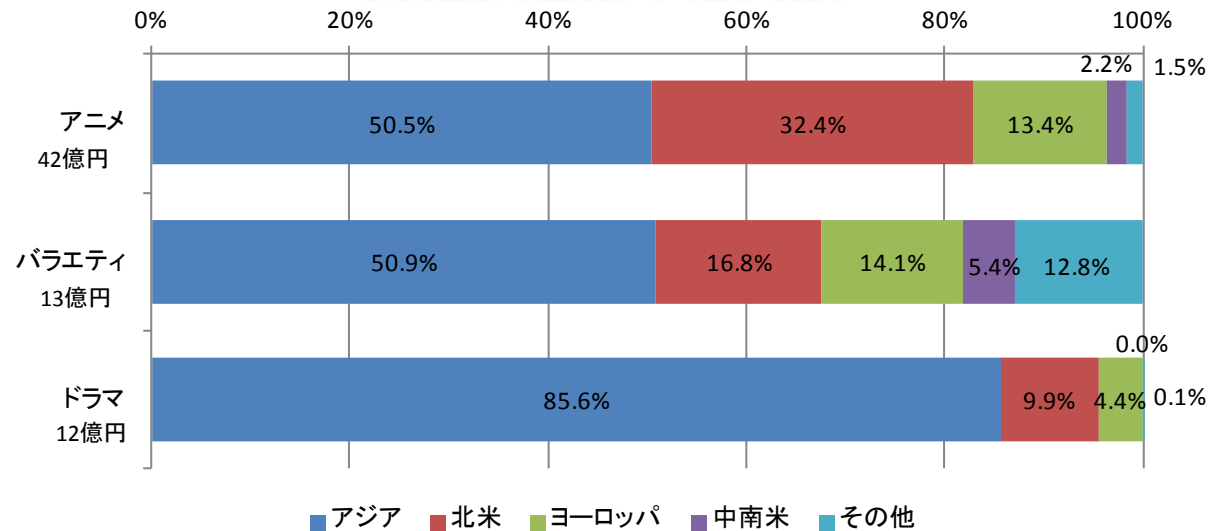


注：本ページのグラフにおいては不明分を除いて集計

放送コンテンツ海外輸出額



番組放送権の輸出額



注：本ページのグラフにおいては不明分を除いて集計

調査方法と調査期間

調査項目	・2015年度における海外向け放送コンテンツ関連販売額 （2015年度に収入のあった額）
調査方法	・訪問インタビュー調査 ・郵送、電子メールでのアンケート配布・回収

対象メディアと回答者数

メディア別	回答者数
地上基幹放送事業者 （テレビジョン放送事業者、NHKを含む）	108
衛星系放送事業者	55
プロダクション等	7
合計	170

注1:地上基幹放送事業者は、NHK、民放キー局、準キー局、ローカル局のテレビジョン放送事業者全社を対象

注2:衛星系放送事業者は、衛星放送協会の正会員社のうち地上基幹放送事業者関連の社等を除いて対象

注3:プロダクション等は、日本動画協会加盟社のうち海外展開を行う部門を有することが確認できる社等を対象

(資料) 主体別、ジャンル別、輸出先別の海外輸出額

12

主体別の海外輸出額 (百万円)

2015年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
NHK	2,254	2,254
民放キー局	11,312	4,469
準キー局	1,338	526
ローカル局	157	139
衛星放送局	90	86
プロダクション	13,699	2,192
計	28,850	9,665

ジャンル別の海外輸出額 (百万円)

2015年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	20,378	4,188
バラエティ	2,877	1,298
ドラマ	2,665	1,190
スポーツ	245	175
ドキュメンタリー	205	179
その他	226	47
不明	2,254	2,587
計	28,850	9,665

輸出先別の海外輸出額 (百万円)

2015年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	15,013	3,489
北米	7,352	1,306
ヨーロッパ	3,178	798
中南米	658	127
その他	394	201
不明	2,254	3,743
計	28,850	9,665

アジア向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2015年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	11,296	1,545
バラエティ	1,549	568
ドラマ	1,443	897
スポーツ	175	145
ドキュメンタリー	152	147
その他	211	28
不明	187	159
計	15,013	3,489

北米向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2015年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	5,755	992
バラエティ	764	187
ドラマ	181	104
スポーツ	59	20
ドキュメンタリー	1	0
その他	6	3
不明	587	0
計	7,352	1,306

ヨーロッパ向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2015年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	2,504	412
バラエティ	270	158
ドラマ	62	46
スポーツ	3	1
ドキュメンタリー	49	29
その他	0	0
不明	290	151
計	3,178	798

アニメの輸出先別内訳
(百万円)

2015年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	11,296	1,545
北米	5,755	992
ヨーロッパ	2,504	412
中南米	547	66
その他	204	47
不明	72	1,127
計	20,378	4,188

バラエティの輸出先別内訳
(百万円)

2015年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	1,549	568
北米	764	187
ヨーロッパ	270	158
中南米	110	60
その他	165	143
不明	20	181
計	2,877	1,298

ドラマの輸出先別内訳
(百万円)

2015年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	1,443	897
北米	181	104
ヨーロッパ	62	46
中南米	1	0
その他	8	1
不明	970	142
計	2,665	1,190

放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2014年度)

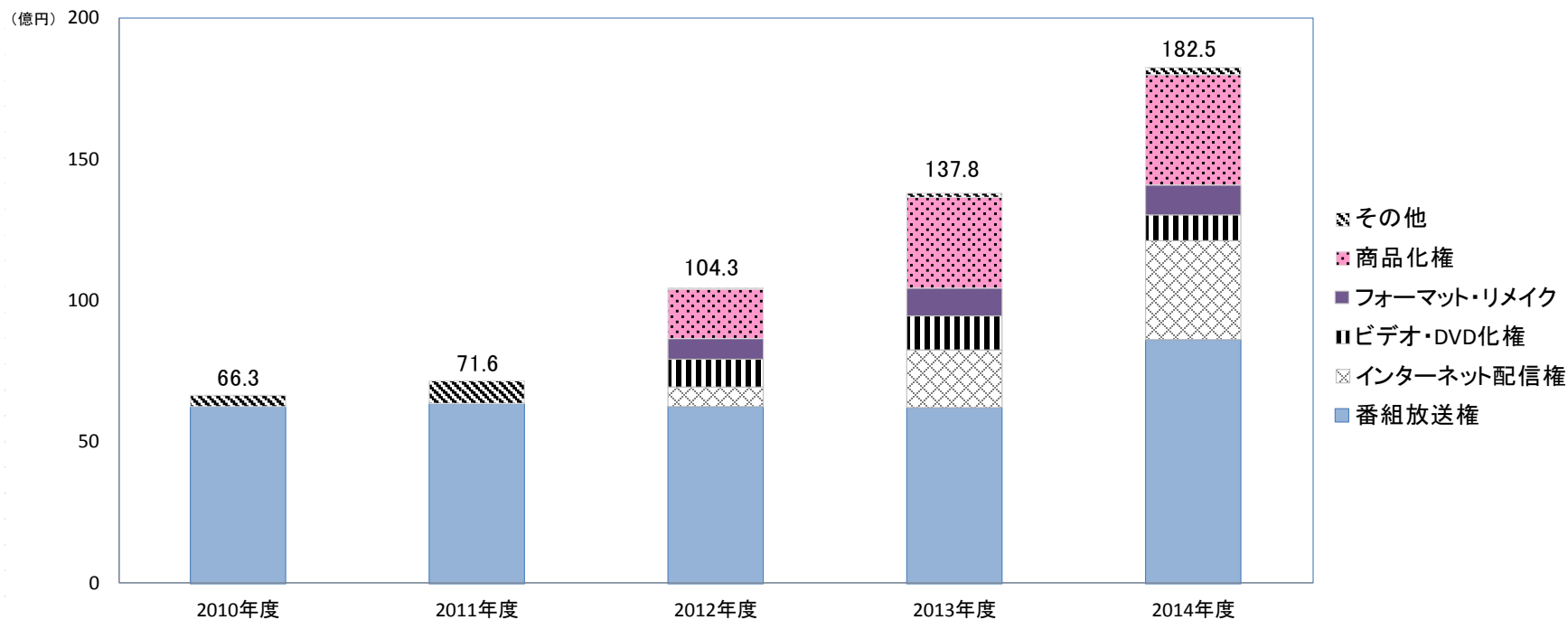
平成28年3月
総務省情報通信政策研究所

日本の放送コンテンツ海外輸出額の推移

1

日本の放送コンテンツ海外輸出額は、2010年度以降、毎年増加を続けており、2014年度には182.5億円となっている。（対前年度比32.5%増、2010年度の約2.8倍）

対前年度比で、インターネット配信権が70.3%増と著しく増加しており、次いで番組放送権が38.8%増、商品化権が21.2%増となっている。



番組放送権	62.5	63.6	62.2	62.1	86.2
インターネット配信権	—	—	6.9	20.4	34.7
ビデオ・DVD化権	—	—	10.1	11.9	9.1
フォーマット・リメイク	—	—	7.3	10.0	10.7
商品化権	—	—	17.3	32.1	38.9
その他	3.8	8.0	0.4	1.2	2.8
合計	66.3	71.6	104.3	137.8	182.5

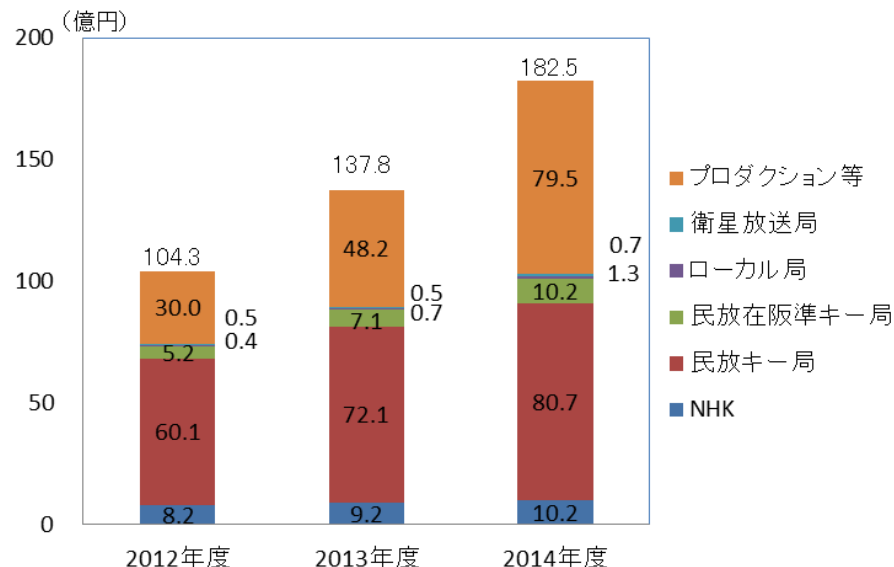
注1：放送コンテンツ海外輸出額：番組放送権、インターネット配信権、ビデオ・DVD化権、フォーマット・リメイク、商品化権等の輸出額。

注2：2010年度及び2011年度については番組放送権以外の輸出額について再調査を実施（構成内容については不明のため、「その他」に分類）。

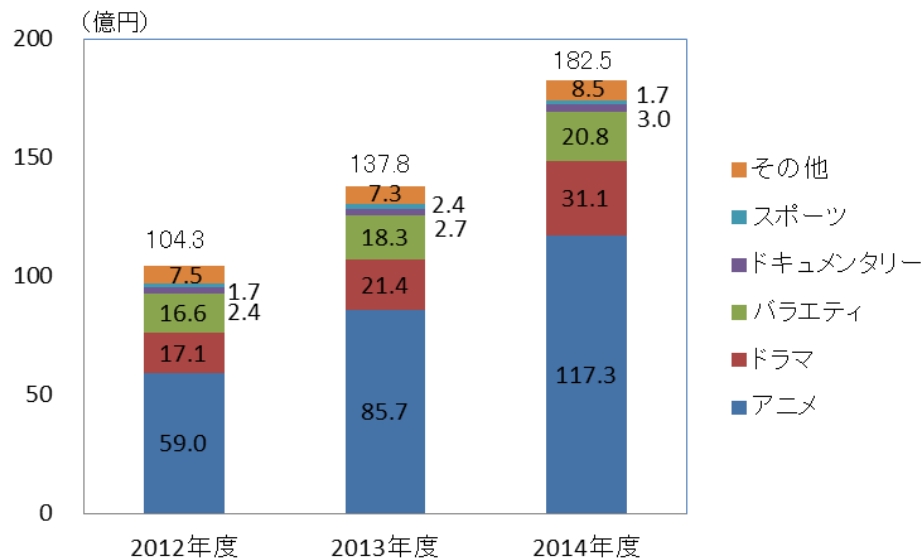
注3：NHK、民放キー局、民放在阪準キー局、ローカル局、衛星放送事業者、プロダクション等へのアンケートにより算出。

放送コンテンツの海外輸出額の推移をみると、主に、主体別では「プロダクション等」、ジャンル別では「アニメ」、輸出先では「アジア」の輸出額が年々増加している。

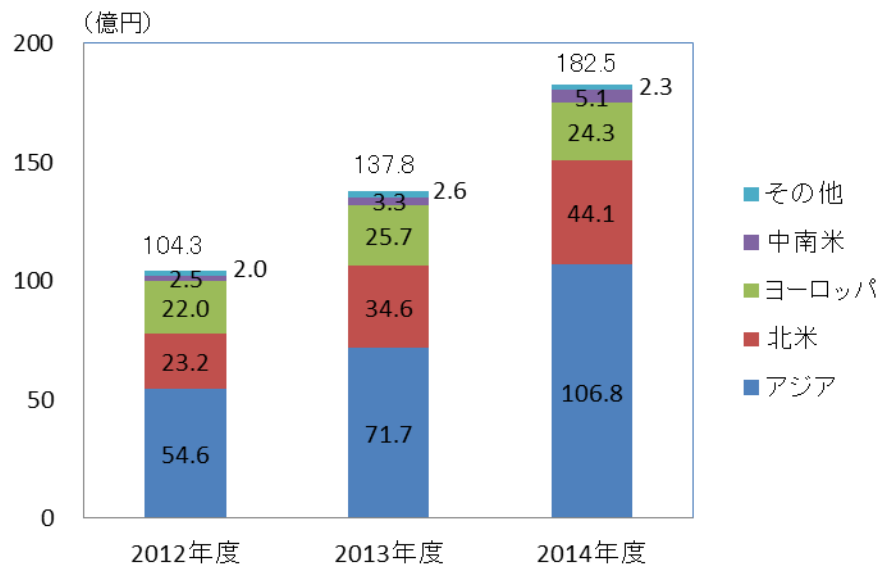
輸出額の推移（主体別）



輸出額の推移（ジャンル別）



輸出額の推移（輸出先別）

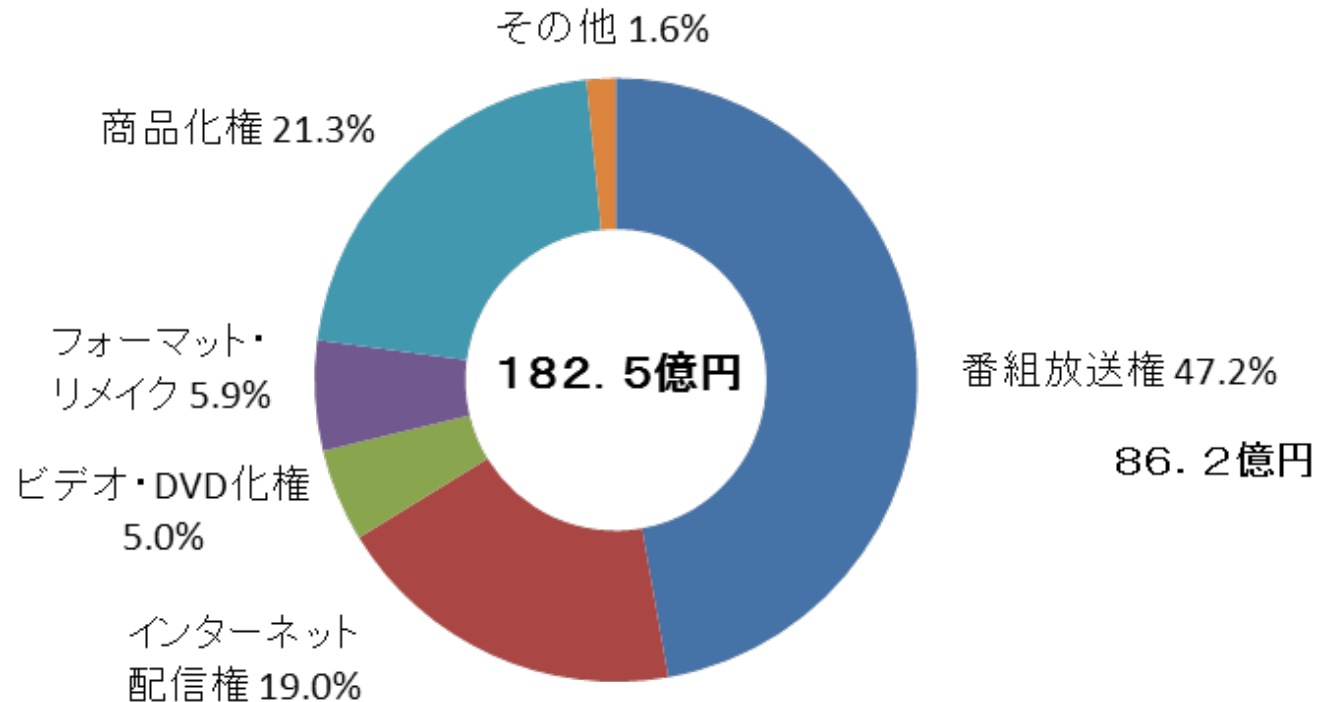


放送コンテンツ海外輸出額の構成比率（2014年度）

3

放送コンテンツ海外輸出額の構成をみると、「番組放送権」が47.2%と最も多く、次いで「商品化権」が21.3%、「インターネット配信権」が19.0%となっている。

放送コンテンツの海外展開は、番組放送権の販売が伝統的な方法であったが、多様化が進み、「番組放送権」以外が半数を上回るようになっている。



注1: 商品化権、ビデオ・DVD化権には、キャラクターなどの商品の売上、ビデオ・DVDの売上は含まない。

注2: 各項目のパーセンテージは、2014年度の放送コンテンツ海外輸出額に占める割合。

注3: 各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。また、放送コンテンツ海外輸出額の内訳を未回答の者については、番組放送権に分類。

・番組放送権(47.2%)

→番組放送権の販売による番組の「完成パッケージ(完パケ)」の販売は、海外展開の伝統的な方法であり、翻訳(字幕や吹き替え)などにより販売先の国に対応(ローカライズ)させて海外で放送。

・インターネット配信権(19.0%)

→海外の動画配信サイトが、放送番組を現地の国に対応(ローカライズ)させてネット配信する権利。

・ビデオ・DVD化権(5.0%)

→放送番組をビデオ・DVD化して海外で販売する権利。

・フォーマット・リメイク(5.9%)

→バラエティ番組などのコンセプトや制作手法をフォーマットとして海外へ販売、またはドラマなどの舞台設定や登場人物などの構成要素を取り出してリメイク権として販売し、それに基づいて海外の放送局・制作会社が現地の出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送。

・商品化権(21.3%)

→例:アニメなどの放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利。

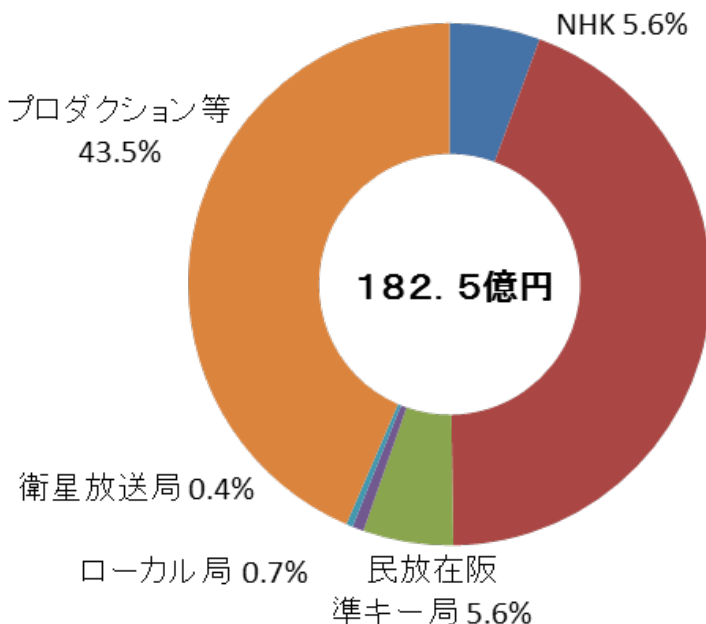
・その他(1.6%)

→例:放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材(フッテージ)として活用する権利。

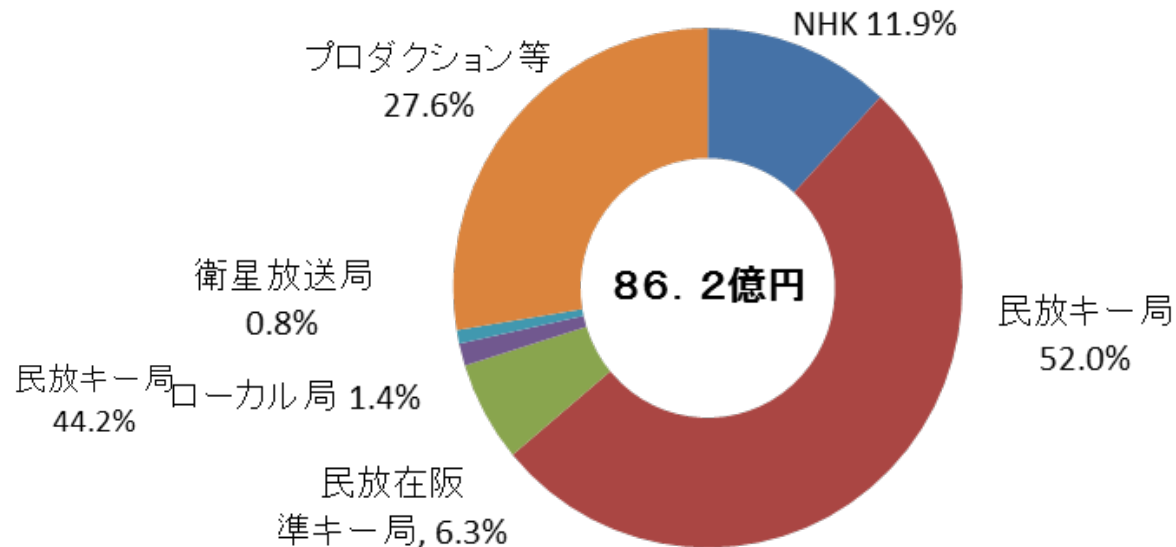
放送コンテンツ海外輸出額を主体別にみると、NHK及び民放キー局を合わせて49.8%、プロダクション等が43.5%、民放在阪準キー局が5.6%、ローカル局が0.7%、衛星放送局が0.4%となっている。

番組放送権の輸出額では、NHKが11.9%、民放キー局が52.0%となっており、この両者で全体の6割を超えている。

放送コンテンツ海外輸出額 （主体別）



番組放送権の輸出額 （主体別）

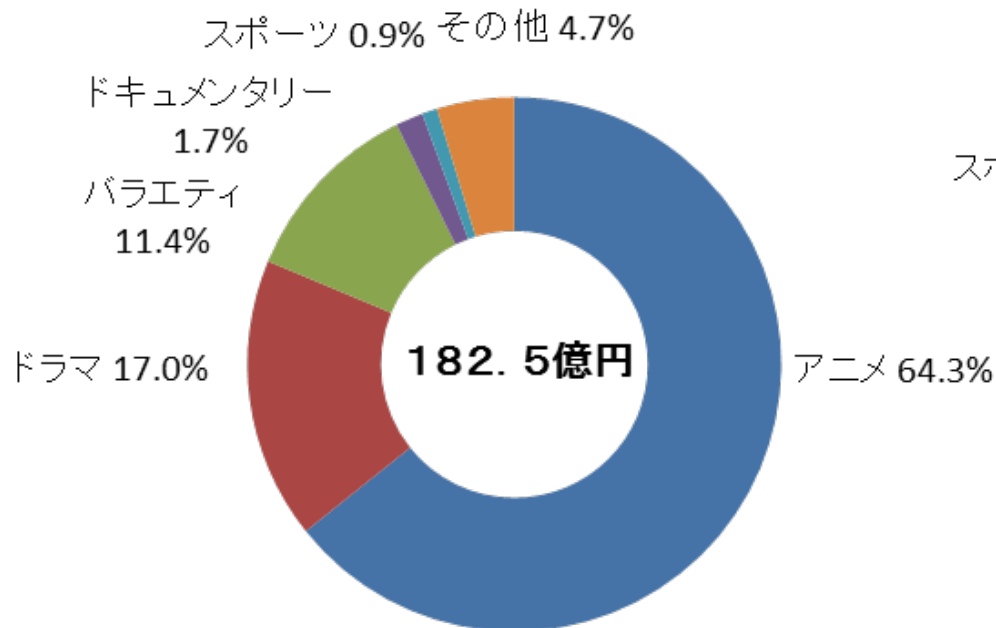


ジャンル	番組タイトル
アニメ	寄生獣 忍者ハットリくん NARUTO 名探偵コナン ワンピース ちびまる子ちゃん
ドラマ	ごちそうさん ドクターX ルーズヴェルト・ゲーム HERO 信長協奏曲 GTO 罪人の嘘 獣電戦隊キョウリュウジャー

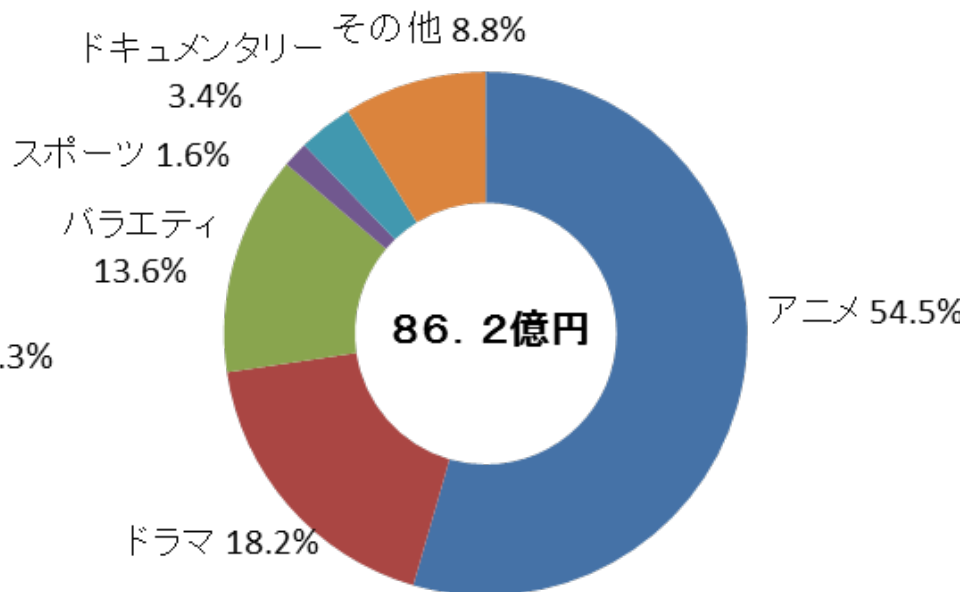
ジャンル	番組タイトル
バラエティ	￥マネーの虎 SASUKE Youは何しに日本へ？ 世界の日本人妻は見た！ みんなの家庭の医学
ドキュメンタリー	ふるさと浪江のために ～浪江焼麺太国～ 廃車は宝の山 ～不況に打ち克つリサイクル業者 和菓子で巡る京の四季 大阪TOWNS
スポーツ	Vリーグ（バレーボール） トップリーグ（ラグビー）
紀行番組等	北海道ぶらり旅

放送コンテンツ海外輸出額をジャンル別にみると、「アニメ」が64.3%と最も多く、次いで「ドラマ」（17.0%）、「バラエティ」（11.4%）が多く、「ドキュメンタリー」（1.7%）、「スポーツ」（0.9%）がそれに続いている。

放送コンテンツ海外輸出額
（ジャンル別）

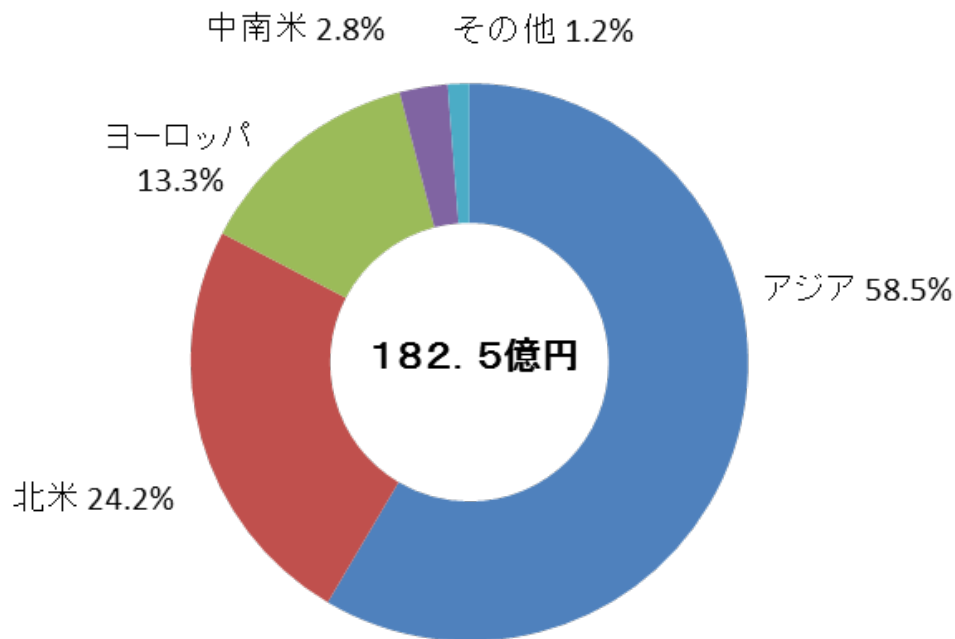


番組放送権の輸出額
（ジャンル別）

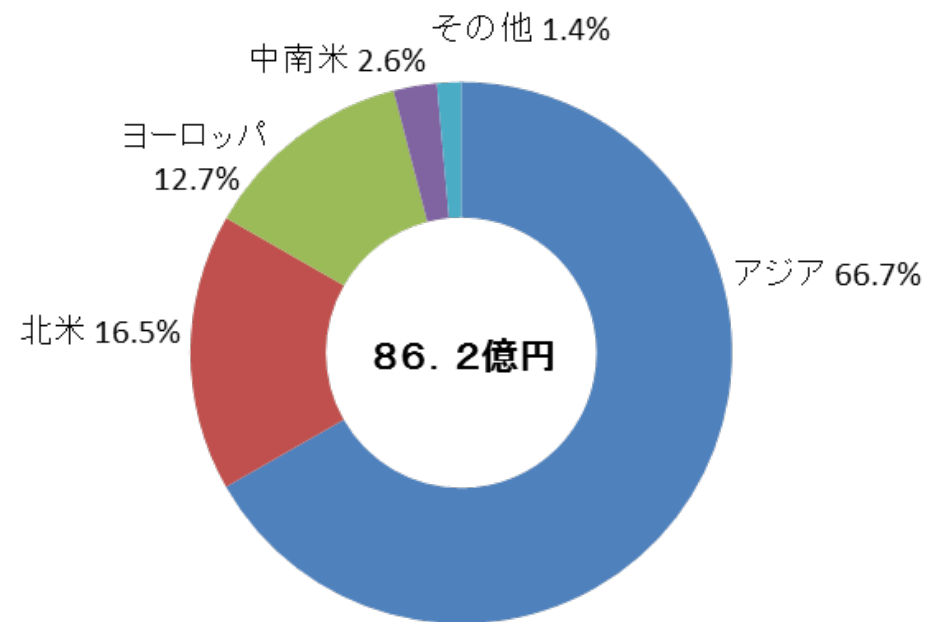


放送コンテンツの輸出先は、「アジア」が58.5%と半数以上を占め、次いで「北米」（24.2%）、「ヨーロッパ」（13.3%）、「中南米」（2.8%）が続いており、日本の放送コンテンツはアジアを中心に多様な輸出先に展開されている。

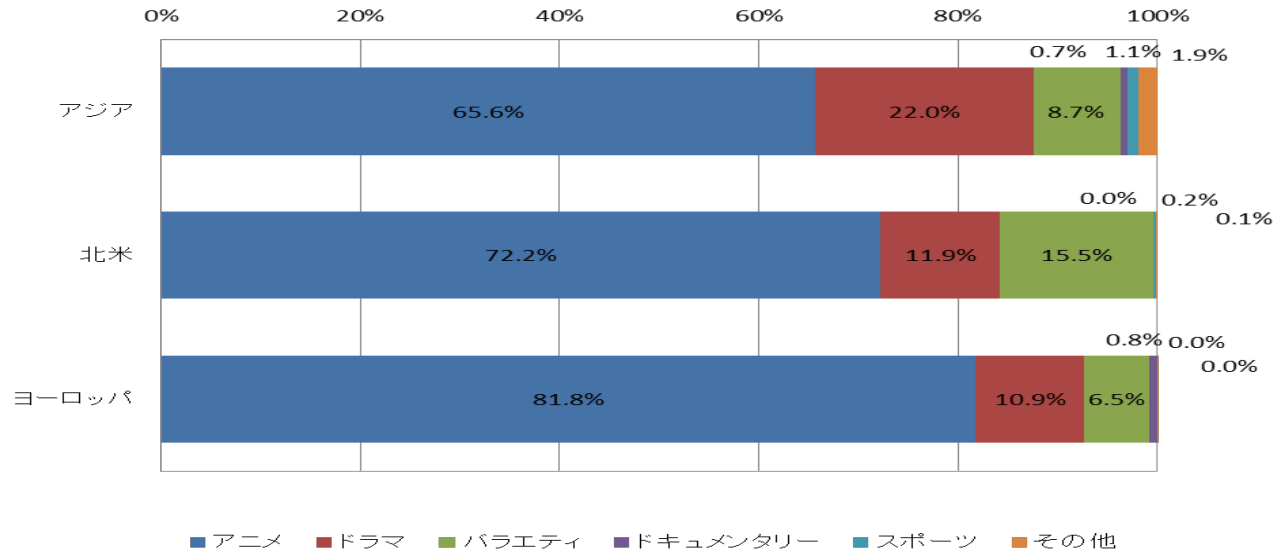
放送コンテンツ海外輸出額 （輸出先別）



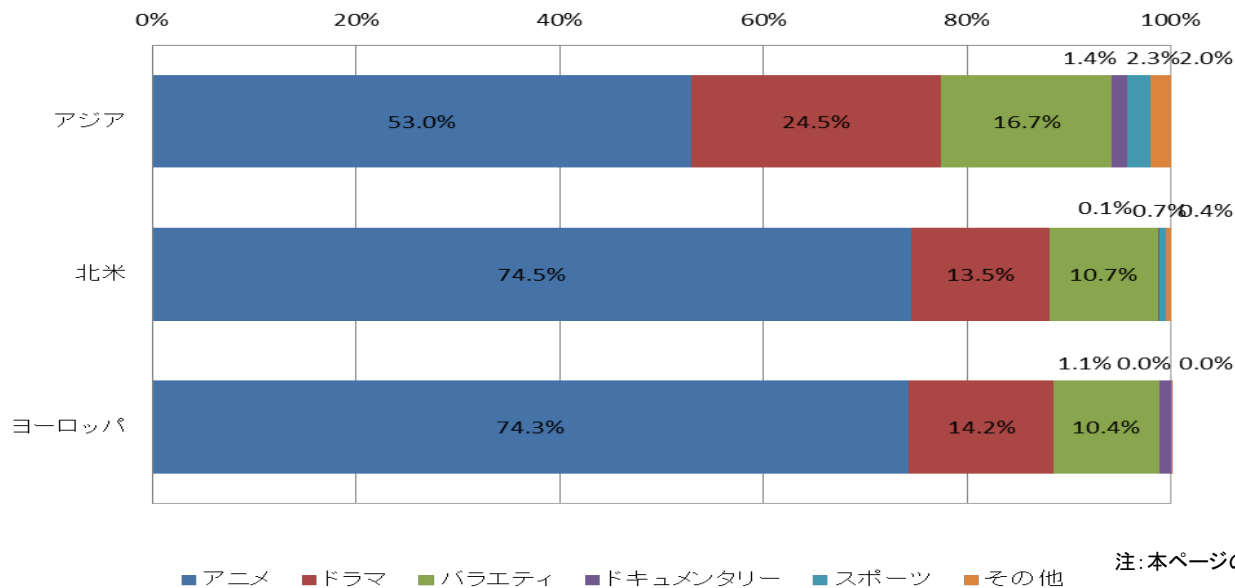
番組放送権の輸出額 （輸出先別）



放送コンテンツ海外輸出額

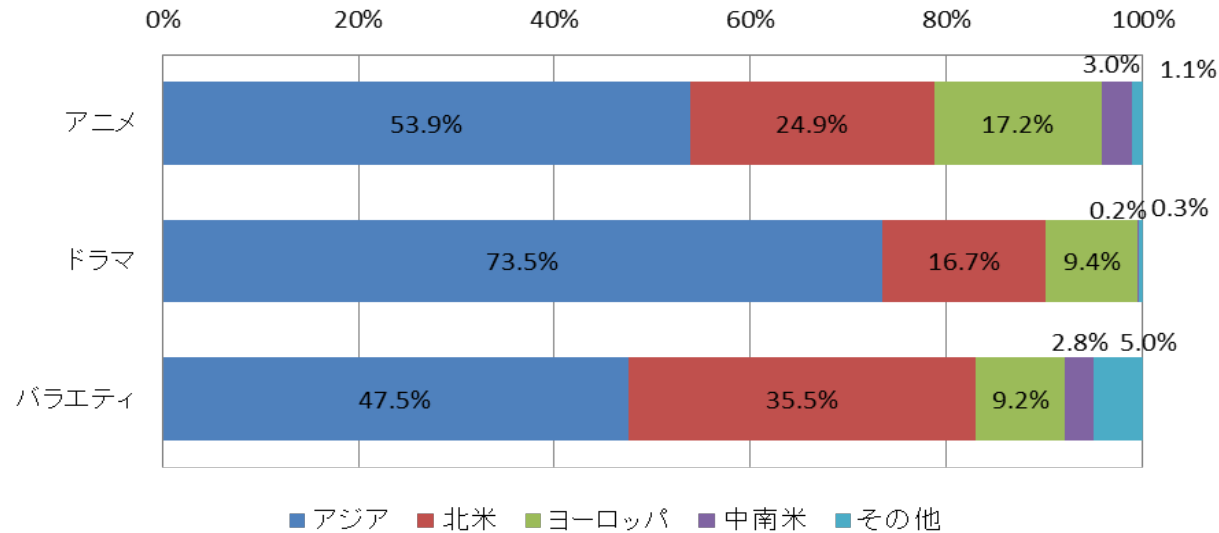


番組放送権の輸出額

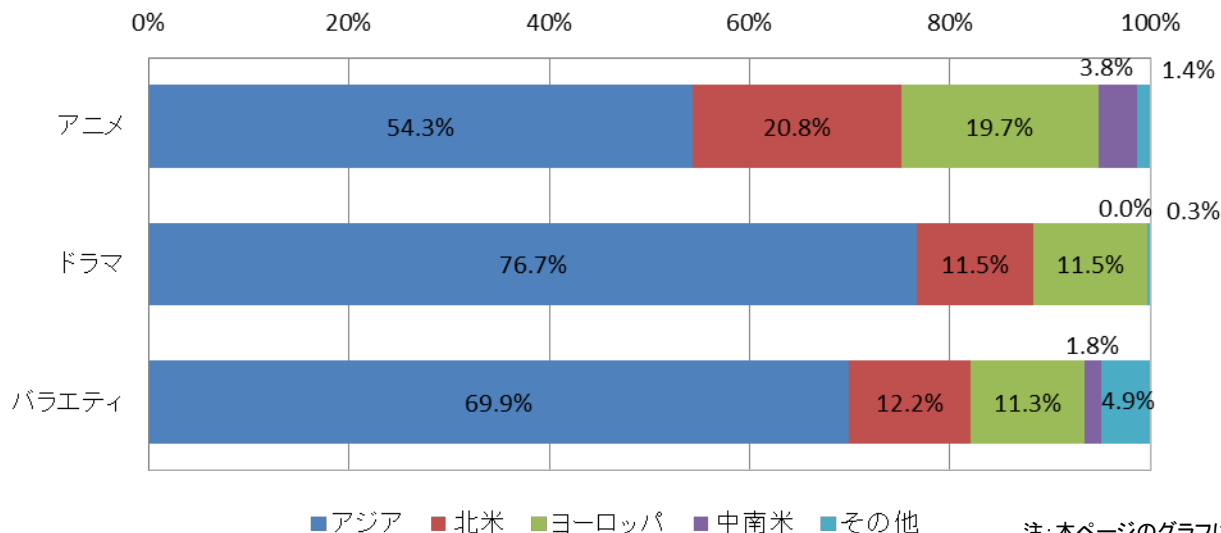


注: 本ページのグラフにおいては不明分を除いて集計

放送コンテンツ海外輸出額



番組放送権の輸出額



注: 本ページのグラフにおいては不明分を除いて集計

調査方法と調査期間

調査項目	・2014年度における海外向け放送コンテンツ関連販売額 （2014年度に収入のあった額）
調査方法	・訪問インタビュー調査 ・郵送、電子メールでのアンケート配布・回収

対象メディアと回答者数

メディア別	回答者数
地上基幹放送事業者 （テレビジョン放送事業者、NHKを含む）	107
衛星系放送事業者	67
プロダクション等	11
合計	185

注1：地上基幹放送事業者は、NHK、民放キー局、民放在阪準キー局、ローカル局のテレビジョン放送事業者全社を対象。

注2：衛星系放送事業者は、衛星放送協会の正会員社のうち地上基幹放送事業者関連の社等を除いて対象。

注3：プロダクション等は、日本動画協会加盟社のうち海外展開を行う部門を有することが確認できる社等を対象。

(資料) 主体別、ジャンル別、輸出先別の海外輸出額

12

主体別の海外輸出額 (百万円)

2014年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
NHK	1,022	1,022
民放キー局	8,065	4,486
準キー局	1,017	540
ローカル局	129	120
衛星放送局	74	73
プロダクション	7,947	2,379
計	18,255	8,619

ジャンル別の海外輸出額 (百万円)

2014年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	11,732	4,695
ドラマ	3,112	1,566
バラエティ	2,084	1,170
ドキュメンタリー	303	290
スポーツ	169	137
その他	853	760
不明	2	2
計	18,255	8,619

輸出先別の海外輸出額 (百万円)

2014年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	10,675	5,753
北米	4,411	1,425
ヨーロッパ	2,431	1,094
中南米	509	223
その他	227	124
不明	2	2
計	18,255	8,619

アジア向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2014年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	6,008	2,235
ドラマ	2,013	1,036
バラエティ	795	707
ドキュメンタリー	68	61
スポーツ	99	99
その他	175	84
不明	1,518	1,531
計	10,675	5,753

北米向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2014年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	2,773	856
ドラマ	457	156
バラエティ	593	123
ドキュメンタリー	1	1
スポーツ	9	8
その他	5	5
不明	573	276
計	4,411	1,425

ヨーロッパ向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2014年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	1,917	812
ドラマ	256	155
バラエティ	153	114
ドキュメンタリー	18	12
スポーツ	0	0
その他	0	0
不明	87	0
計	2,431	1,094

**アニメの輸出先別内訳
(百万円)**

2014年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	6,008	2,235
北米	2,773	856
ヨーロッパ	1,917	812
中南米	338	156
その他	119	56
不明	578	578
計	11,732	4,695

**ドラマの輸出先別内訳
(百万円)**

2014年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	2,013	1,036
北米	457	156
ヨーロッパ	256	155
中南米	4	0
その他	9	4
不明	373	216
計	3,112	1,566

**バラエティの輸出先別
内訳 (百万円)**

2014年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	795	707
北米	593	123
ヨーロッパ	153	114
中南米	47	18
その他	84	49
不明	410	159
計	2,084	1,170

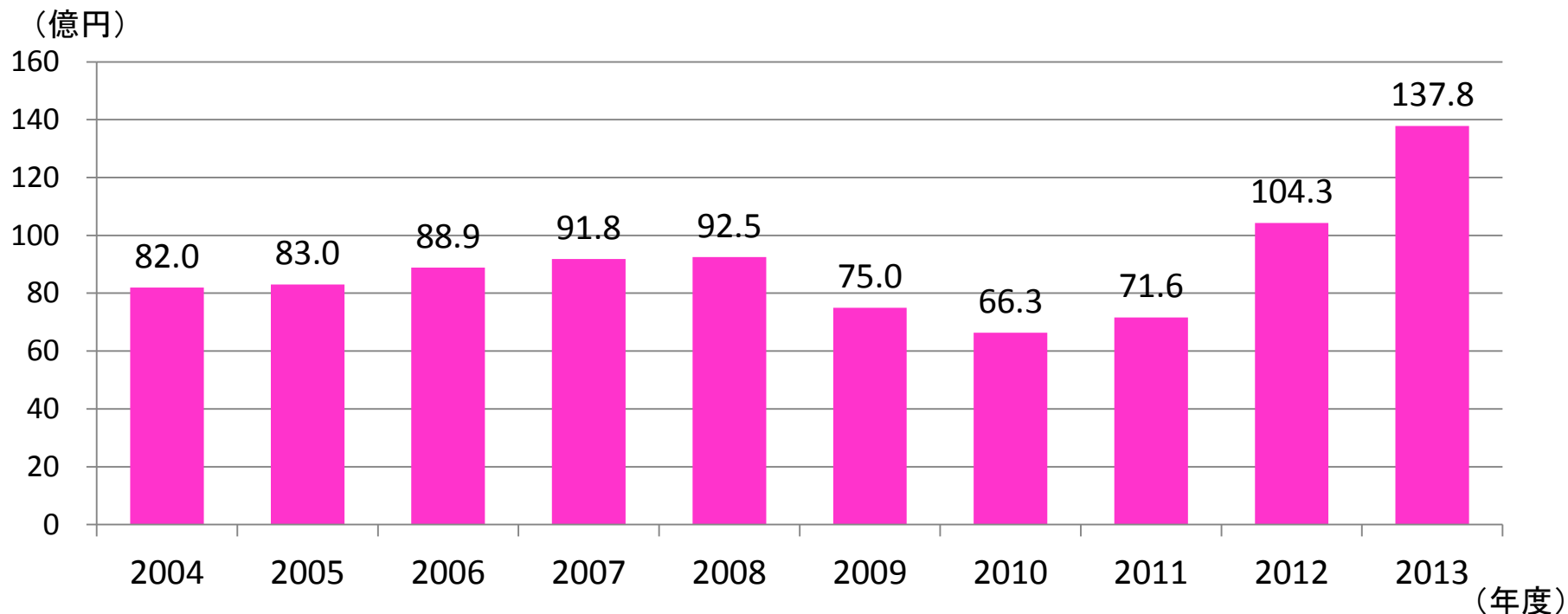
放送コンテンツの海外展開に関する現状分析 (2013年度)

平成26年11月
総務省情報通信政策研究所

日本の放送コンテンツの海外輸出額

1

2013年度の日本の放送コンテンツ海外輸出額は約138億円。なお、2010年度から、番組放送権に加え、商品化権、ビデオ・DVD化権、フォーマット・リメイク権、インターネット配信権なども対象にして、放送コンテンツ海外輸出額の調査を実施している。



注1: 放送コンテンツ海外輸出額: 番組放送権、インターネット配信権、ビデオ・DVD化権、フォーマット・リメイク権、商品化権等の輸出額。

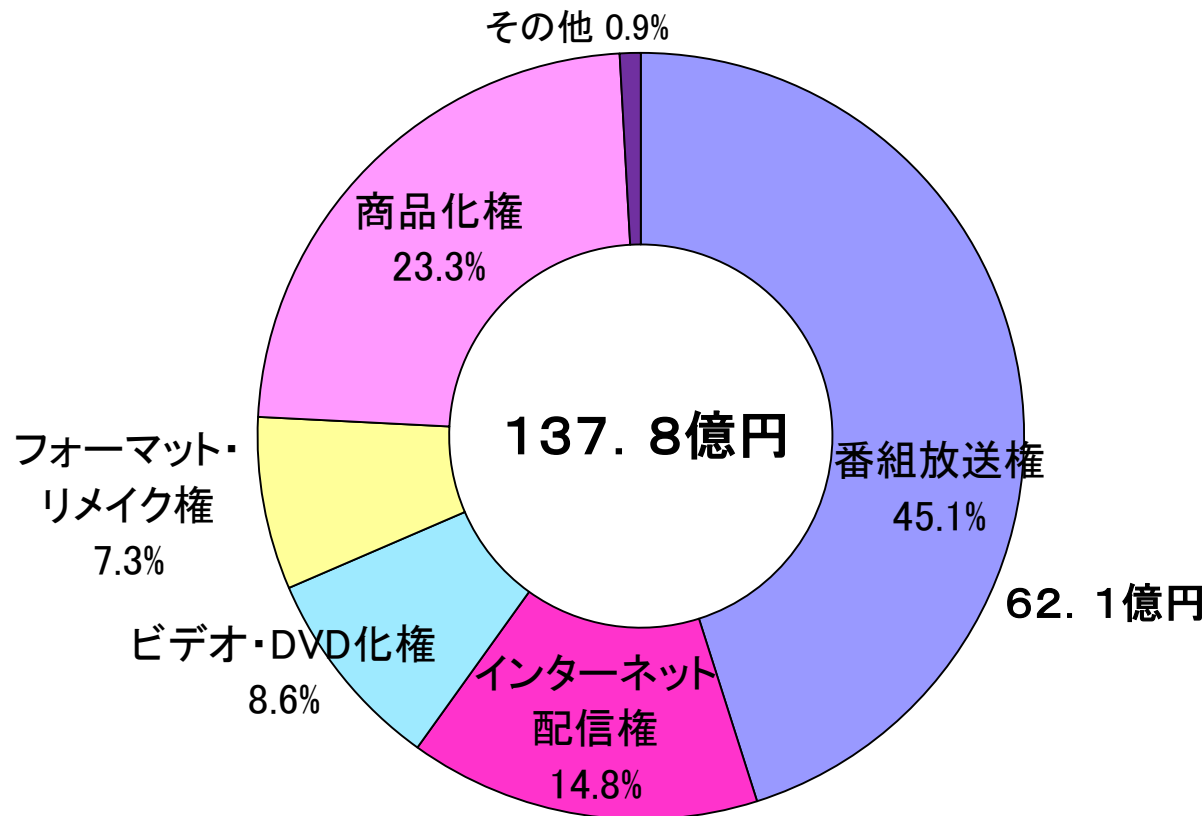
注2: 2004年度から2009年度までは、番組放送権のみの輸出額。2010年度以降は番組放送権以外の輸出額を含む放送コンテンツ海外輸出額。なお、2010年度及び2011年度については番組放送権以外の輸出額について再調査を実施。

注3: NHK、民放キー局、準キー局、ローカル局、衛星放送事業者、プロダクション等へのアンケートにより算出。

放送コンテンツ海外輸出額の構成比率（2013年度）

2

放送コンテンツの海外展開は、番組放送権の販売が伝統的な方法であった。しかし、フォーマットやリメイク権による海外展開が定着しつつあるほか、キャラクター販売のための商品化権、インターネット配信権が放送コンテンツ海外輸出額を増加させている。



注1: 商品化権、ビデオ・DVD化権には、キャラクターなどの商品の売上、ビデオ・DVDの売上は含まない。

注2: 各項目のパーセンテージは、2013年度の放送コンテンツ海外輸出額に占める割合。

注3: 各項目に明確に区分できない場合には、番組放送権に分類。また、放送コンテンツ海外輸出額の内訳を未回答の者については、番組放送権に分類。

・番組放送権(45.1%)

→番組放送権の販売による番組の「完成パッケージ(完パケ)」の販売は、海外展開の伝統的な方法であり、翻訳(字幕や吹き替え)などにより販売先の国に対応(ローカライズ)させて海外で放送。

・インターネット配信権(14.8%)

→海外の動画配信サイトが、放送番組を現地の国に対応(ローカライズ)させてネット配信する権利。

・ビデオ・DVD化権(8.6%)

→放送番組をビデオ・DVD化して海外で販売する権利。

・フォーマット・リメイク権(7.3%)

→バラエティ番組などのコンセプトや制作手法をフォーマットとして海外へ販売、またはドラマなどの舞台設定や登場人物などの構成要素を取り出してリメイク権として販売し、それに基づいて海外の放送局・制作会社が現地出演者やスタッフを活用して番組を制作・放送。

・商品化権(23.3%)

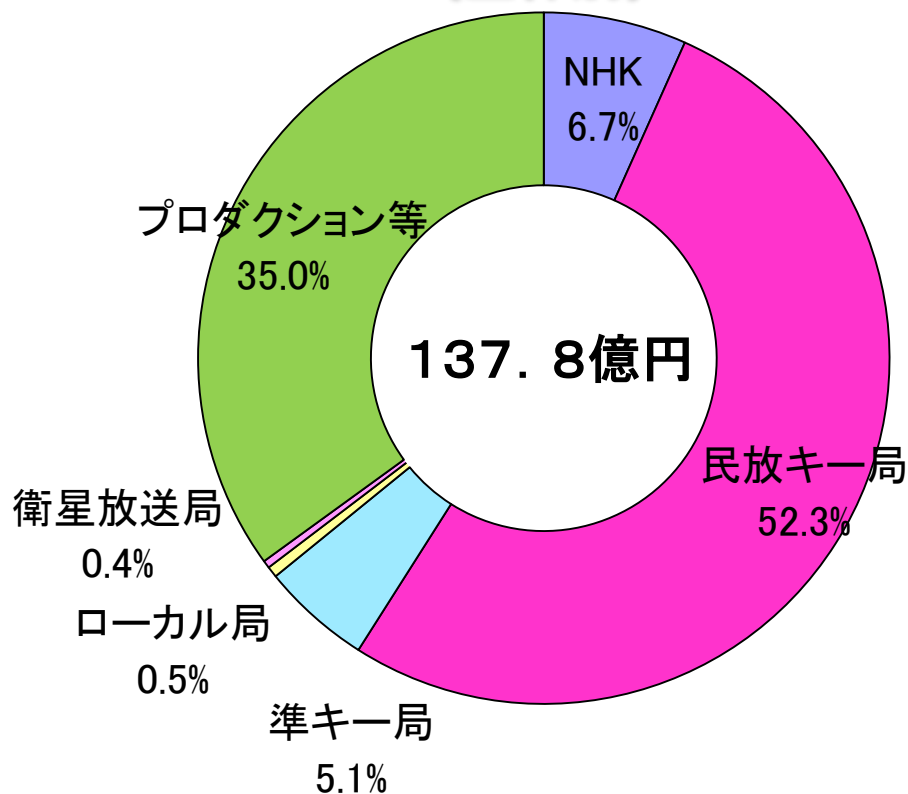
→例:アニメなどの放送番組のキャラクターを商品化して海外で販売する権利。

・その他(0.9%)

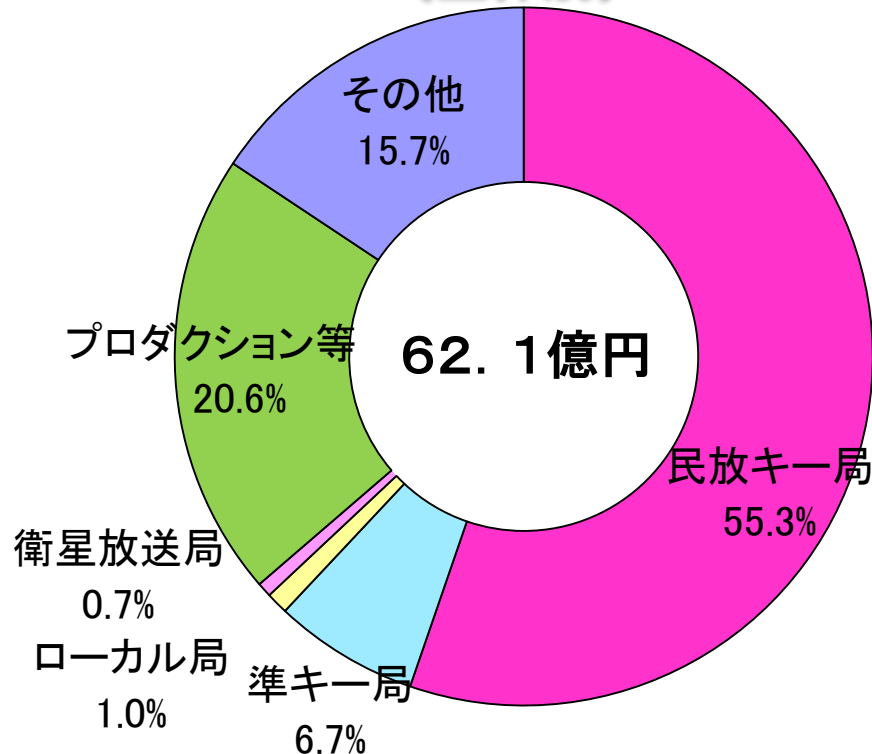
→例:放送番組の一部を海外の番組の中で番組素材(フッテージ)として活用する権利。

放送コンテンツ海外輸出額を主体別にみると、NHK及び民放キー局で約6割を占める。また、民放キー局は、放送コンテンツ海外輸出額と番組放送権の輸出額の割合はほぼ同じであるが、プロダクション等では、商品化権、ビデオ・DVD化権、インターネット配信権を含めた放送コンテンツ海外輸出額の割合が大きくなっている。

放送コンテンツ海外輸出額 （主体別）



番組放送権の輸出額 （主体別）



注：その他は、放送コンテンツ海外輸出額の内訳を未回答の者。

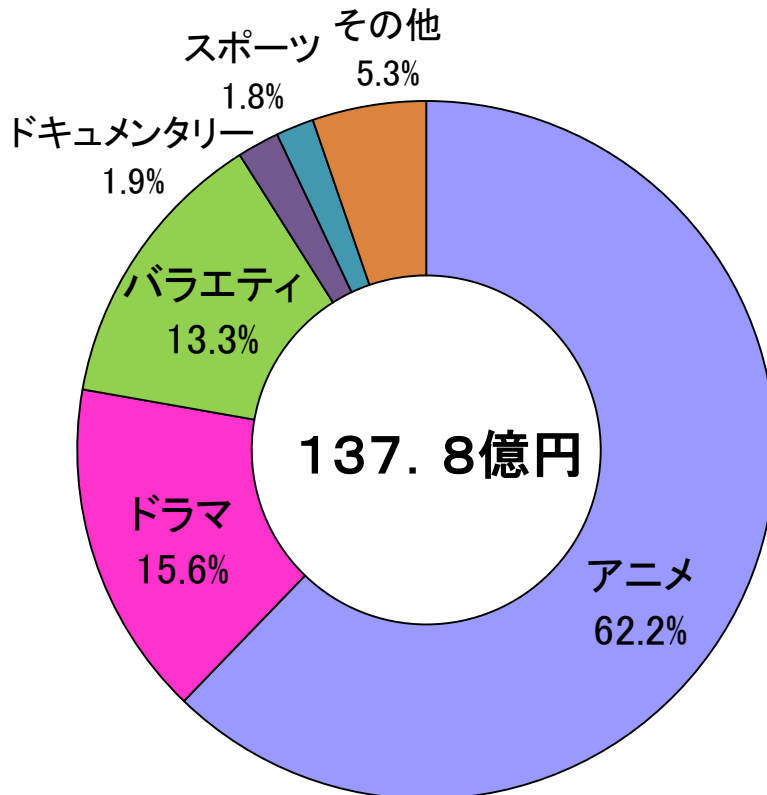
ジャンル	番組タイトル
アニメ	宇宙兄弟 科学忍者隊ガッチャマン 機動警察パトレイバー 鉄腕アトム ドラえもん HUNTER×HUNTER ラブライブ！ ワンピース
ドラマ	あまちゃん 海賊戦隊ゴーカイジャー ガリレオ GTO 半沢直樹

ジャンル	番組タイトル
バラエティ	SASUKE 大改造!!劇的ビフォーアフター ¥マネーの虎 料理の鉄人
ドキュメン タリー	ガイアの夜明け ワイルドライフ
スポーツ	ダンロップフェニックストーナメン ト 三菱ダイヤモンドカップゴルフ 2013
紀行番組等	Casual traveling(注) 東京TOWNS

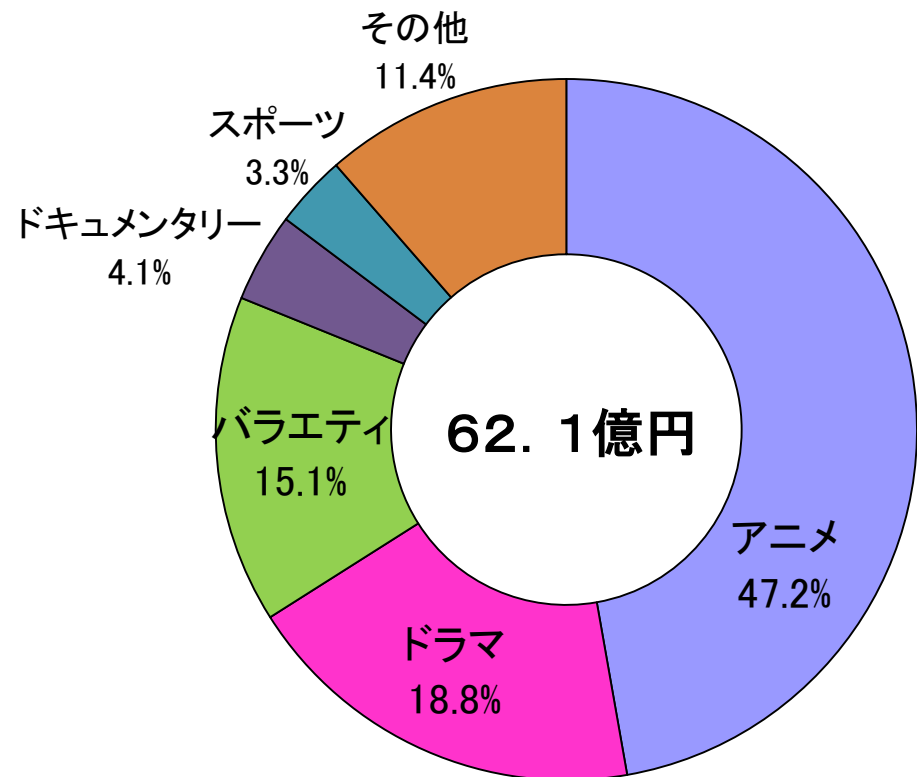
注:「どさんこワイド179」をもとに海外販売用に製作。

放送コンテンツ海外輸出額のジャンル別では、アニメが6割を占め、次いでドラマ、バラエティが多く、ドキュメンタリー、スポーツがそれに続いており、日本の放送コンテンツの海外展開は、アニメを中心に多彩なジャンルで構成されている。

放送コンテンツ海外輸出額 （ジャンル別）

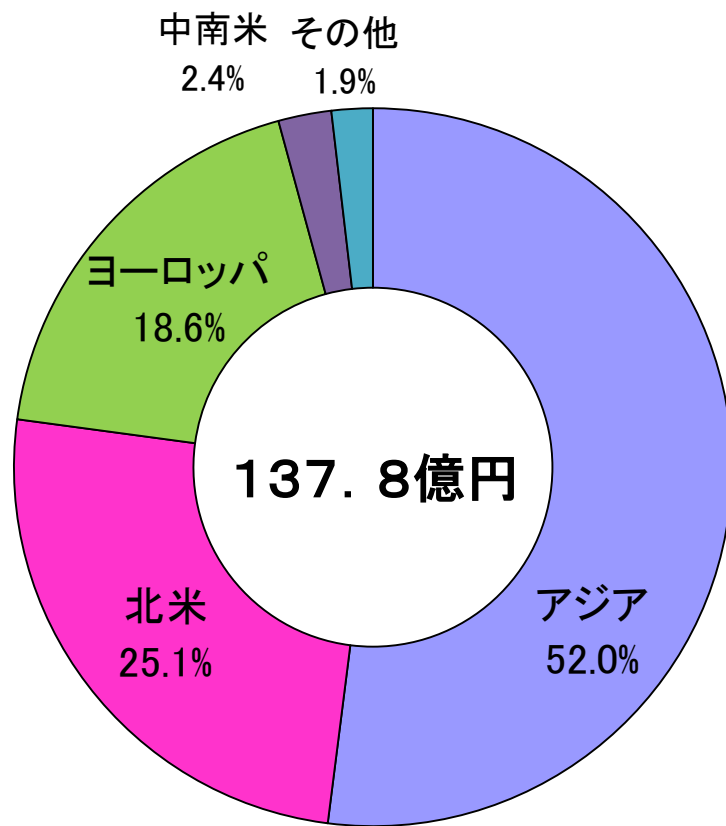


番組放送権の輸出額 （ジャンル別）

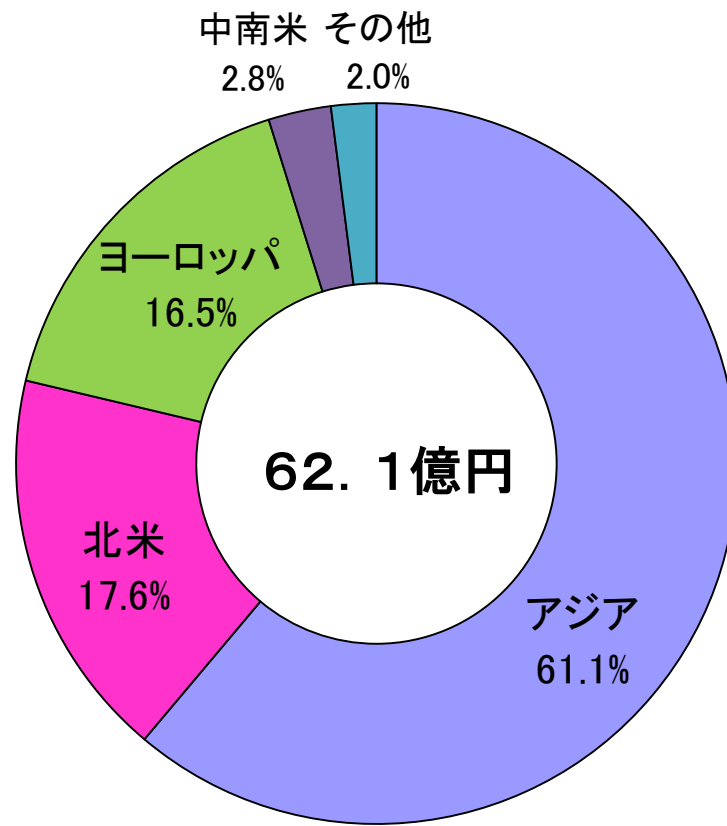


放送コンテンツの輸出先は、アジアが約5割を占め、次いで北米、ヨーロッパが多く、中南米、その他がそれに続いており、日本の放送コンテンツの海外展開は、アジアを中心に多様な輸出先を確保している。

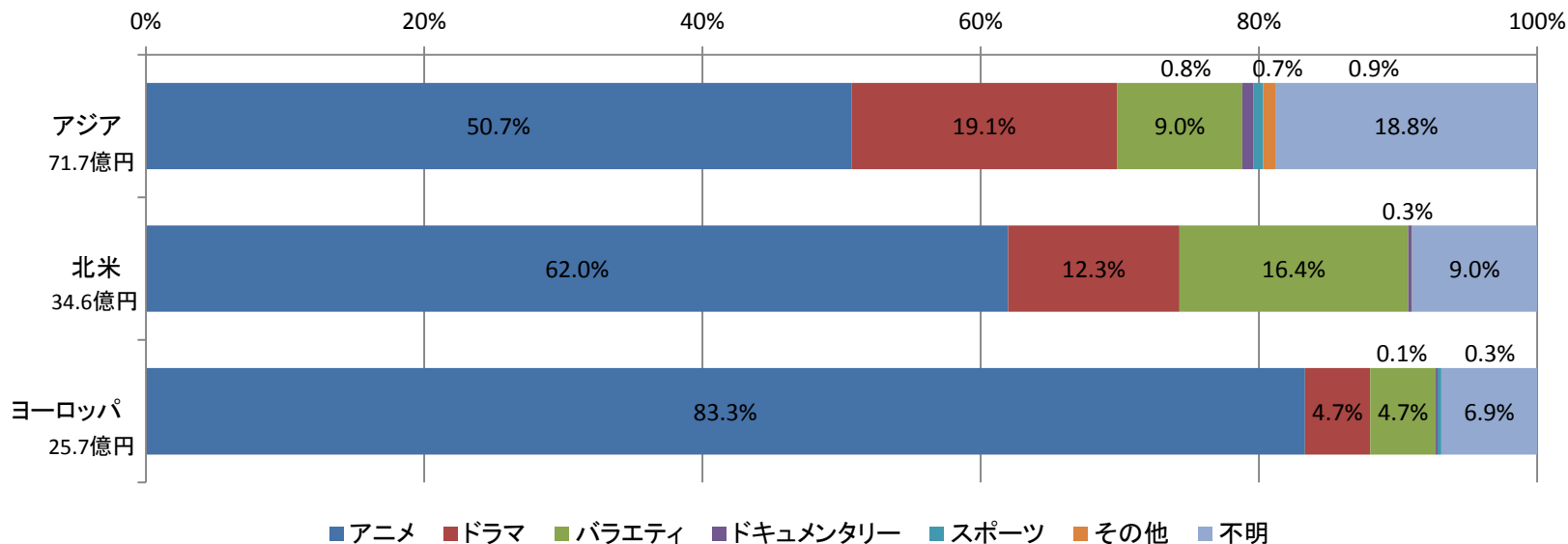
放送コンテンツ海外輸出額 （輸出先別）



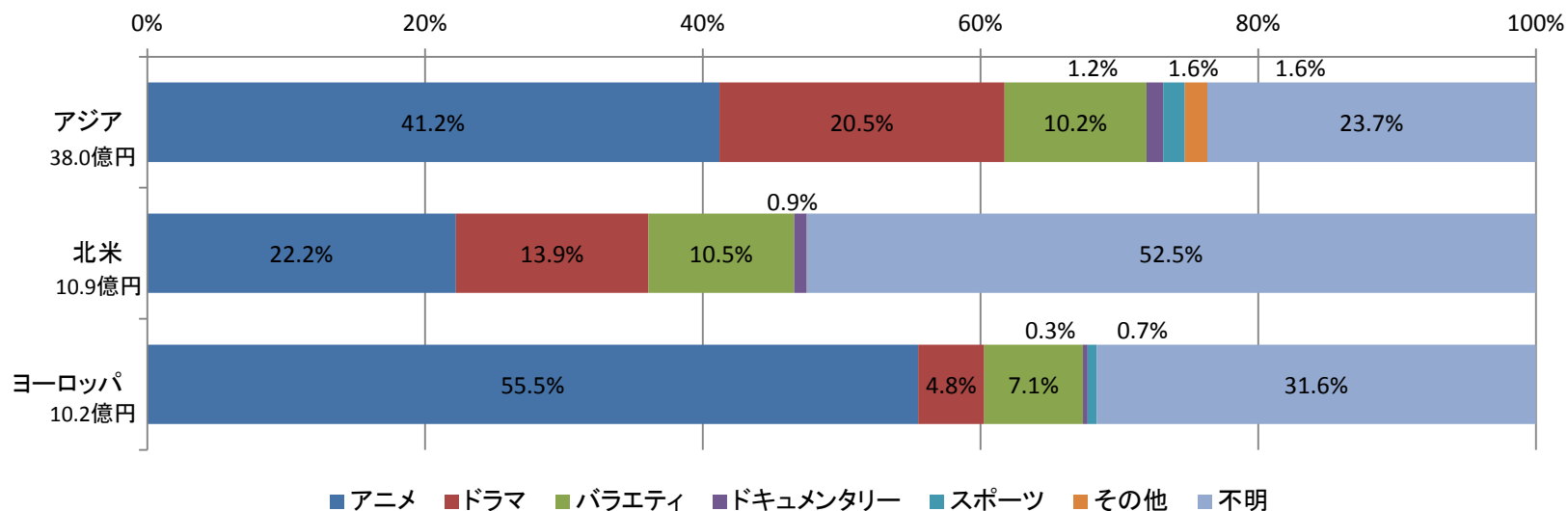
番組放送権の輸出額 （輸出先別）



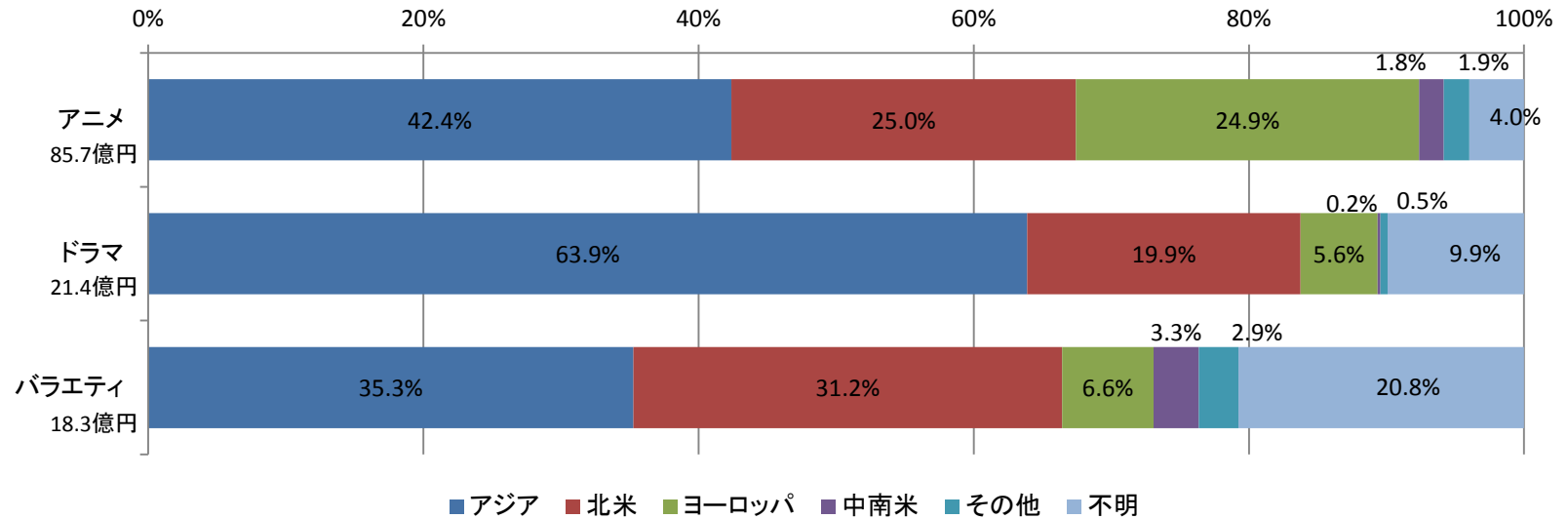
放送コンテンツ海外輸出額



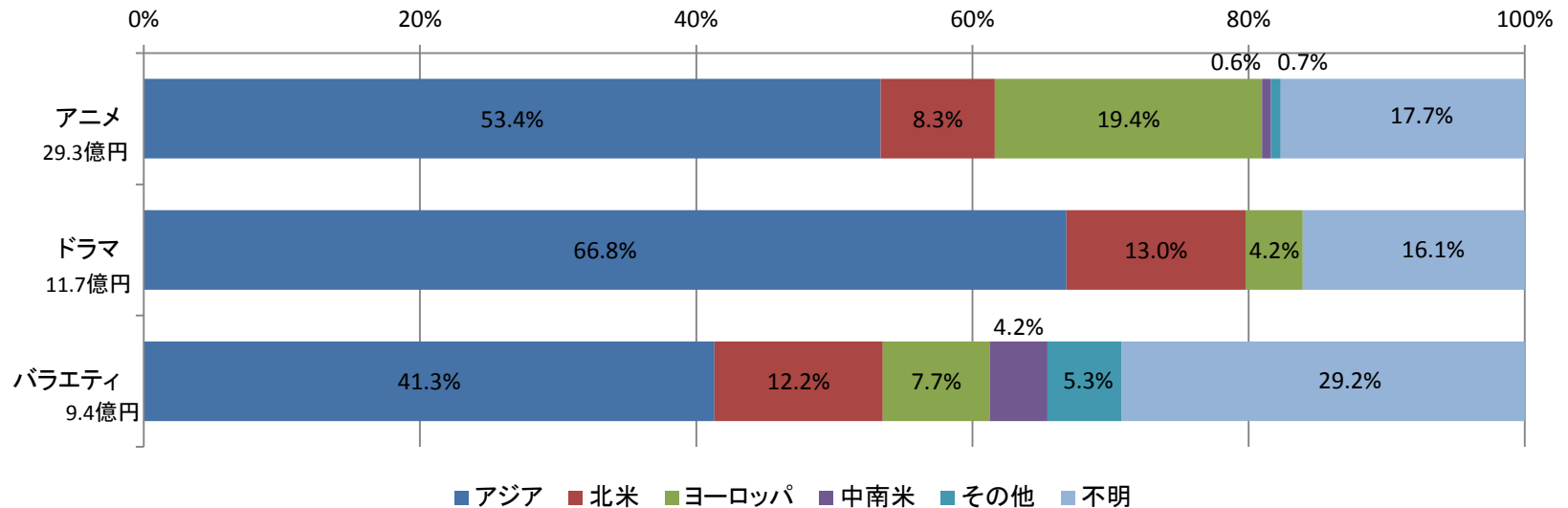
番組放送権の輸出額



放送コンテンツ海外輸出額



番組放送権の輸出額



調査方法と調査期間

調査項目	・2013年度における放送コンテンツ海外輸出額 （2013年度に収入のあった額）
調査方法	・郵送、電子メールでのアンケート配布・回収 ・訪問インタビュー調査
調査期間	・平成26年9月3日～平成26年11月14日

対象メディアと回答者数

メディア別	回答者数
地上基幹放送事業者 （テレビジョン放送事業者、NHKを含む）	100
衛星系放送事業者	72
プロダクション等	7
合計	179

注1：地上基幹放送事業者は、NHK、民放キー局、準キー局、ローカル局のテレビジョン放送事業者全社を対象。

注2：衛星系放送事業者は、衛星放送協会の正会員社のうち地上基幹放送事業者関連の社を除いた社等対象。

注3：プロダクション等は、日本動画協会加盟社のうち海外展開を行う部門を有することが確認できる社等を対象。

主体別の海外輸出額 (百万円)

2013年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
NHK	922	—
民放キー局	7,209	3,434
準キー局	706	417
ローカル局	71	63
衛星放送局	49	42
プロダクション	4,822	1,282
その他	—	974
計	13,779	6,211

ジャンル別の海外輸出額 (百万円)

2013年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	8,573	2,933
ドラマ	2,144	1,167
バラエティ	1,826	939
ドキュメンタリー	268	256
スポーツ	242	208
その他	726	708
計	13,779	6,211

輸出先別の海外輸出額 (百万円)

2013年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	7,167	3,797
北米	3,462	1,091
ヨーロッパ	2,566	1,022
中南米	329	175
その他	255	126
計	13,779	6,211

アジア向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2013年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	3,634	1,565
ドラマ	1,370	780
バラエティ	644	388
ドキュメンタリー	58	45
スポーツ	49	59
その他	63	62
不明	1,349	899
計	7,167	3,798

北米向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2013年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	2,146	243
ドラマ	426	151
バラエティ	569	114
ドキュメンタリー	9	10
スポーツ	0	0
その他	0	0
不明	311	573
計	3,462	1,091

ヨーロッパ向け輸出額の ジャンル別内訳 (百万円)

2013年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アニメ	2,138	568
ドラマ	120	49
バラエティ	121	73
ドキュメンタリー	3	3
スポーツ	7	7
その他	0	0
不明	177	323
計	2,566	1,023

**アニメの輸出先別内訳
(百万円)**

2013年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	3,634	1,565
北米	2,146	243
ヨーロッパ	2,138	568
中南米	154	18
その他	160	21
不明	341	519
計	8,573	2,934

**ドラマの輸出先別内訳
(百万円)**

2013年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	1,370	780
北米	426	151
ヨーロッパ	120	49
中南米	4	0
その他	11	0
不明	213	188
計	2,144	1,167

**バラエティの輸出先別
内訳 (百万円)**

2013年度	放送コンテンツ海外輸出額	番組放送権の輸出額
アジア	644	388
北米	569	114
ヨーロッパ	121	73
中南米	60	39
その他	53	50
不明	379	274
計	1,826	939